

みなかみ町観光協会様

**『町内イベントにおけるアンケート調査
並びに経済波及効果推計結果』**

報 告 書

平成29年11月

目次

I.	調査の概要	2
II.	矢木沢ダム点検放流	5
III.	天空のナイトクルージング〔5月〕	25
IV.	月夜野ホテルのタベ	50
V.	谷川岳ウィーク	70
VI.	赤谷湖上花火大会	90
VII.	ニューアコースティックキャンプ	110
VIII.	アウトドアフェスティバル	130
IX.	天空のナイトクルージング〔秋〕	150

I . 調査の概要

I. 調査の概要

調査目的：みなかみ町で開催される各種イベントの来訪者の満足度などを把握するとともに、開催による経済効果を算定し、イベントの開催効果を検証することを目的とする

調査対象：みなかみ町で開催されたイベントの来訪者。対象イベントと、それぞれの回答者数は以下のとおり

- ①矢木沢ダム点検放流（80人）
- ②天空のナイトクルージング〔5月〕（95人）
- ③月夜野ホテルの夕べ（26人）
- ④谷川岳ウィーク（98人）
- ⑤赤谷湖上花火大会（45人）
- ⑥ニューアコースティックキャンプ（21人）
- ⑦アウトドアフェスティバル（12人）
- ⑧天空のナイトクルージング〔秋〕（229人）

調査方法：記入式（無記名式）

調査時期：2017年5月～10月

I. 調査の概要

調査内容：調査内容は以下の通りである

- ①みなかみ町への来訪経験
- ②本イベントの情報源
- ③本イベントへの同行者
- ④日帰り・宿泊の状況
- ⑤本イベント来訪に要した費用
- ⑥本イベントに対する評価と再来訪意向
- ⑦回答者の属性（性別、年代、現住所、職業）

※「天空のナイトクルージング〔5月・秋〕」では、上記に加え以下の設問も用意

- ⑧本イベントへの参加理由
- ⑨本イベントで楽しかったプログラム
- ⑩参加費に対する感想
- ⑪スタッフに対する評価

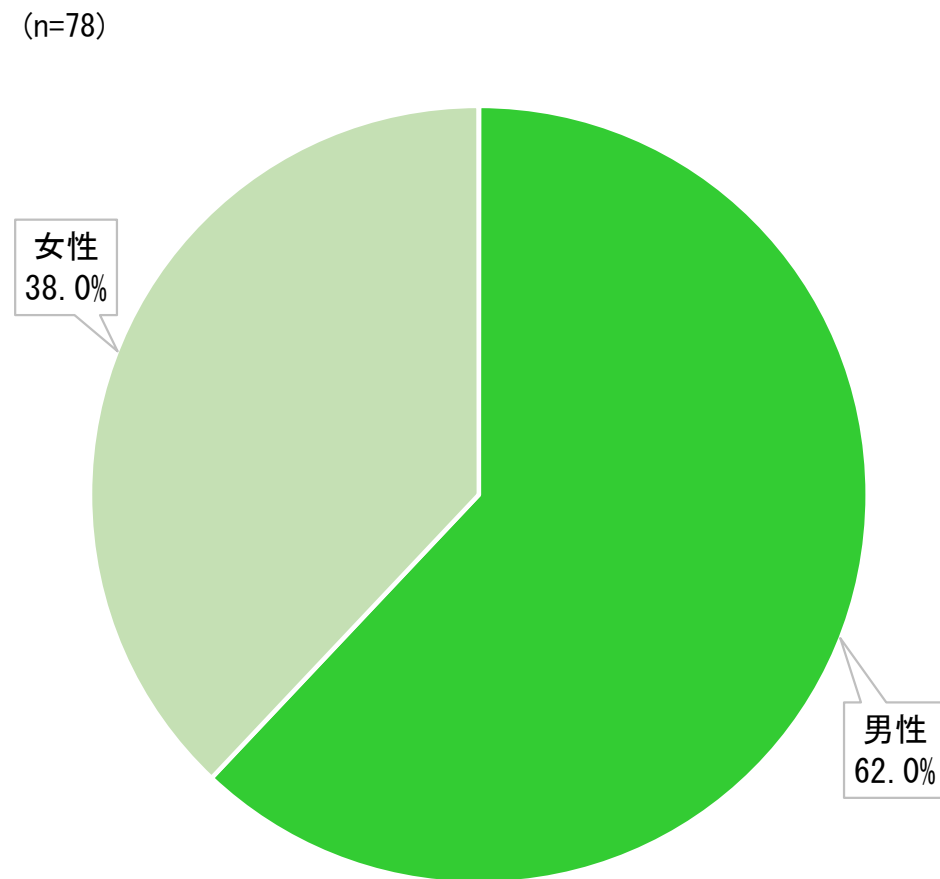
注 意 点：本報告書の図表の数字は四捨五入をしているため、回答割合の合計が100.0%とならない場合や、内訳と合計が合わない場合がある

Ⅱ. 矢木沢ダム点検放流

1. 回答者の属性

(1) 性別

回答者を性別で見ると、「男性」(62.0%)が約6割、「女性」(38.0%)が約4割となっている。



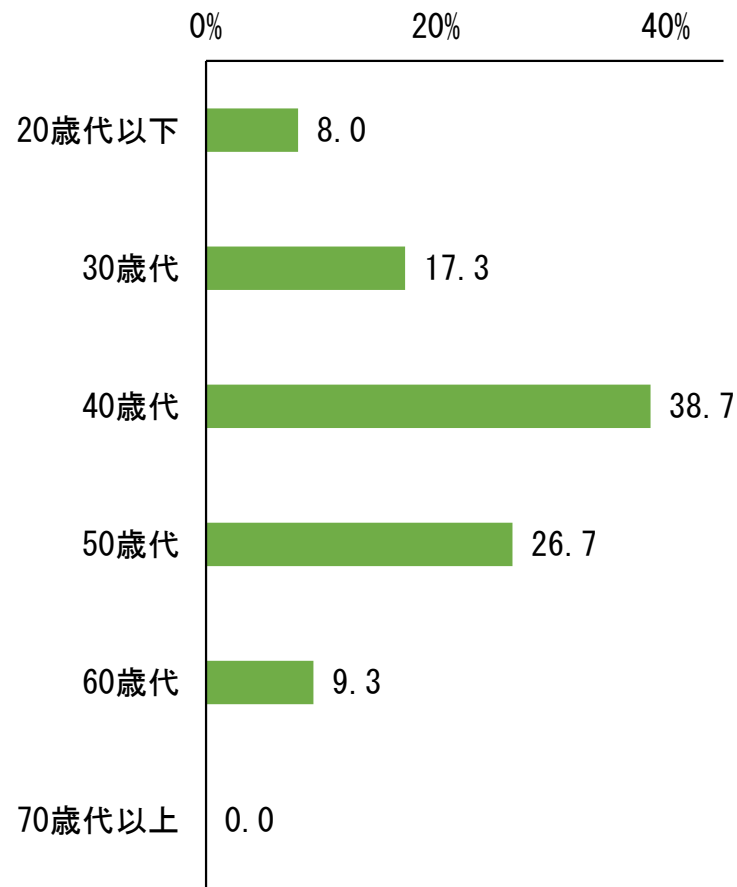
※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(2) 年代別

回答者を年代別で見ると、「40歳代」(38.7%)の割合が約4割で最も高く、以下「50歳代」(26.7%)、「30歳代」(17.3%)、「60歳代」(9.3%)、「20歳代以下」(8.0%)などとなっている。

(n=75)

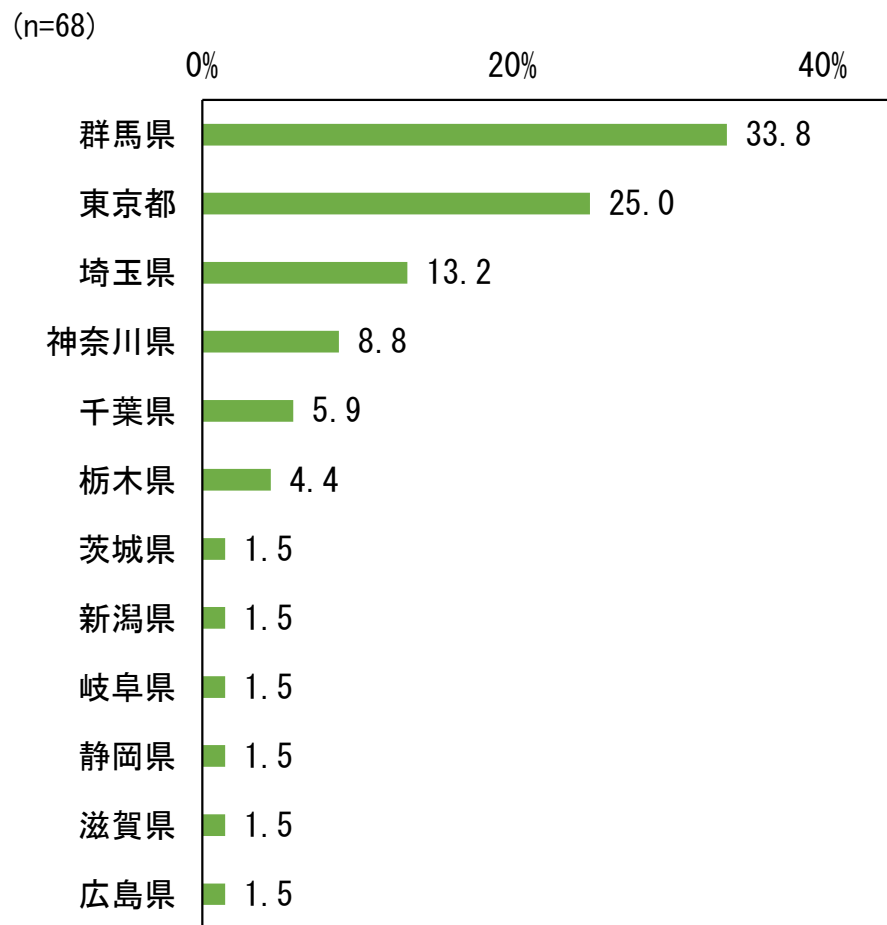


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(3) 現住所

回答者を現住所別にみると、「群馬県」(33.8%)の割合が3割強で最も高く、以下「東京都」(25.0%)、「埼玉県」(13.2%)、「神奈川県」(8.8%)、「千葉県」(5.9%)、「栃木県」(4.4%)などとなっている。

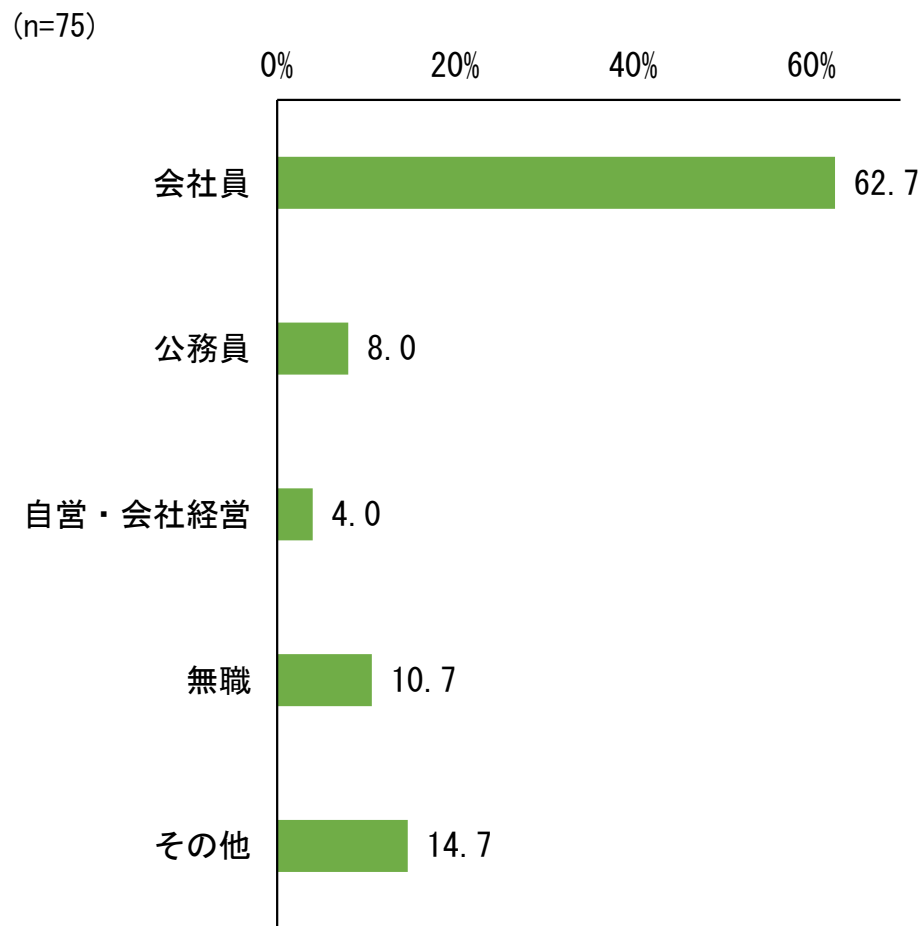


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(4) 職業

回答者を職業別にみると、「会社員」(62.7%)の割合が約6割で特に高く、以下「その他」(14.7%)、「無職」(10.7%)、「公務員」(8.0%)、「自営・会社経営」(4.0%)などとなっている。

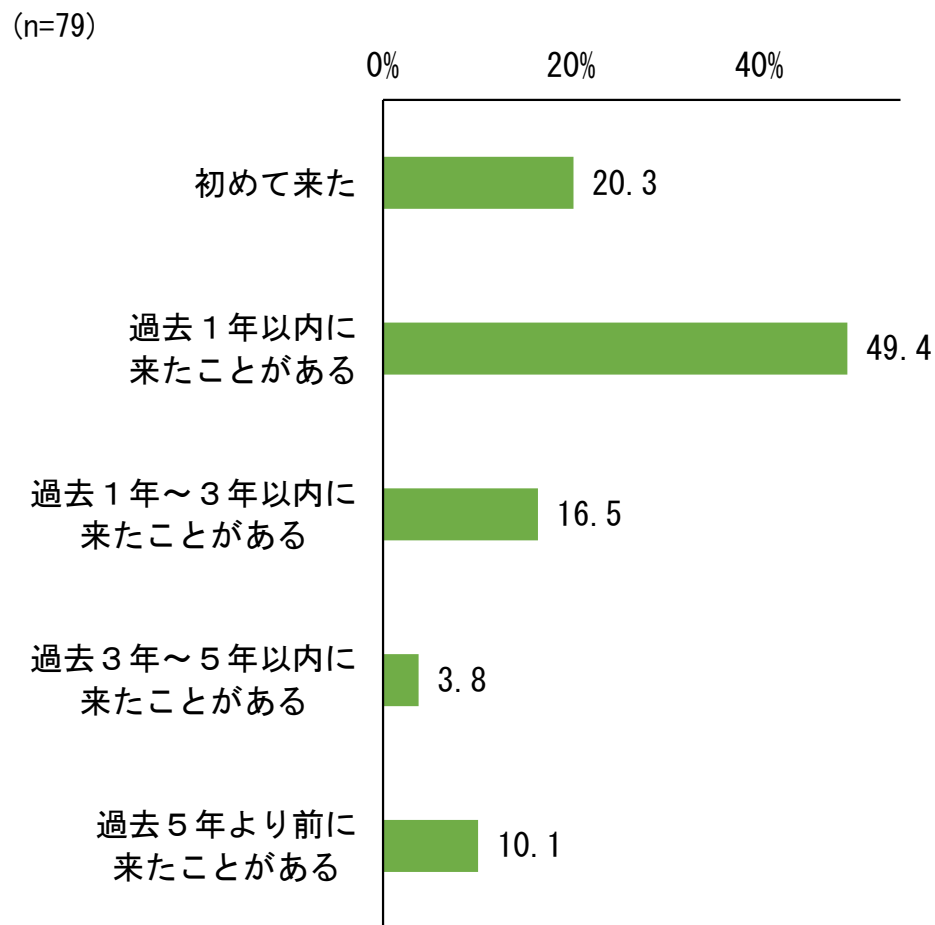


※無回答がある場合、無回答を除く

2. みなかみ町への来訪経験

これまでの“みなかみ町”への来訪経験を尋ねたところ、「初めて来た」（20.3%）とする割合が約2割となっている。

一方、「過去1年以内に来たことがある」（49.4%）の割合は約5割となっており、以下「過去1年～3年以内に来たことがある」（16.5%）、「過去5年より前に来たことがある」（10.1%）、「過去3年～5年以内に来たことがある」（3.8%）と続いている。



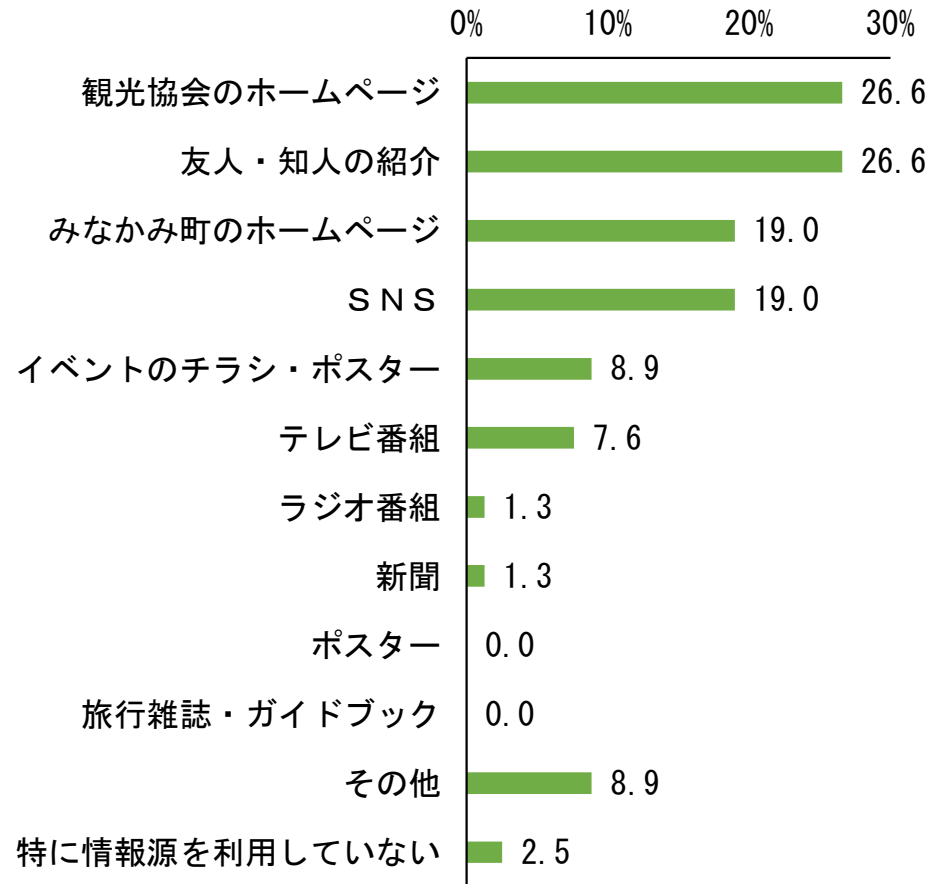
※無回答がある場合、無回答を除く

3. 本イベントの情報源

本イベントの開催を知るきっかけとなった情報源を尋ねたところ（複数回答）、「観光協会のホームページ」「友人・知人の紹介」（ともに26.6%）とする割合が2割台半ばで最も高くなっている。

以下「みなかみ町のホームページ」「SNS」（ともに19.0%）、「イベントのチラシ・ポスター」（8.9%）、「テレビ番組」（7.6%）などとなっている。

(n=79)

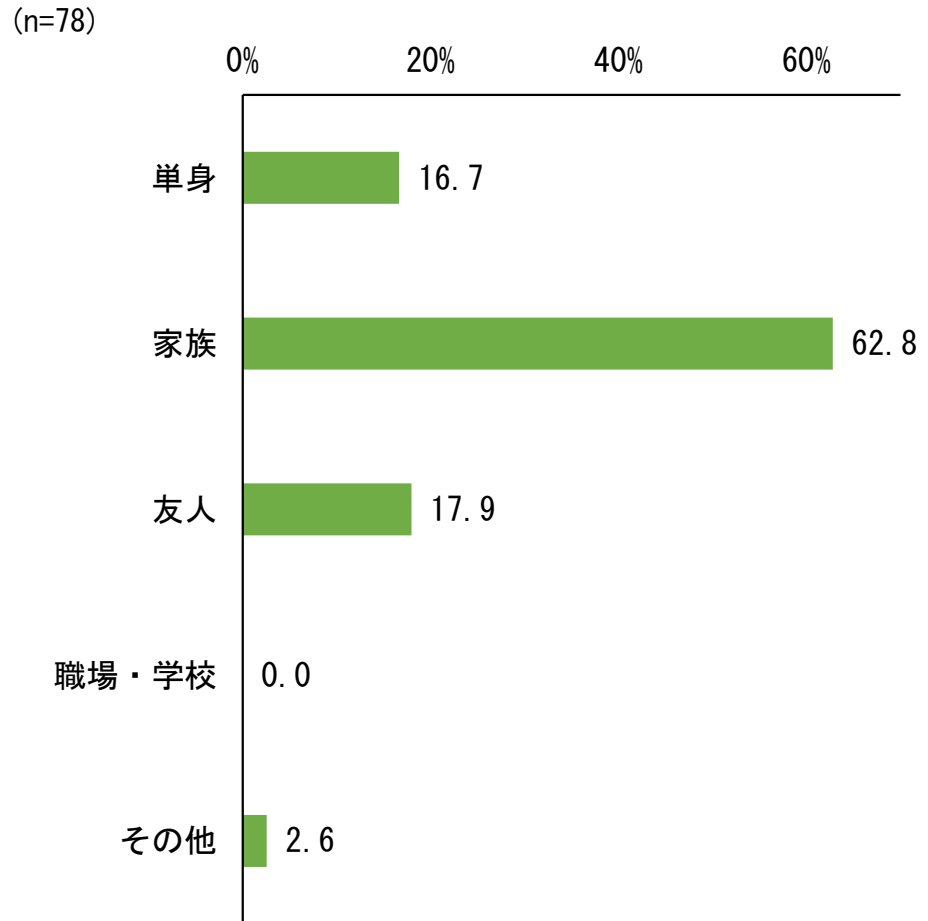


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(1) 同行者の属性

本イベントへの同行者の属性を尋ねたところ（複数回答）、「家族」（62.8%）の割合が約6割で特に高く、以下「友人」（17.9%）、「单身」（16.7%）、「その他」（2.6%）などとなっている。

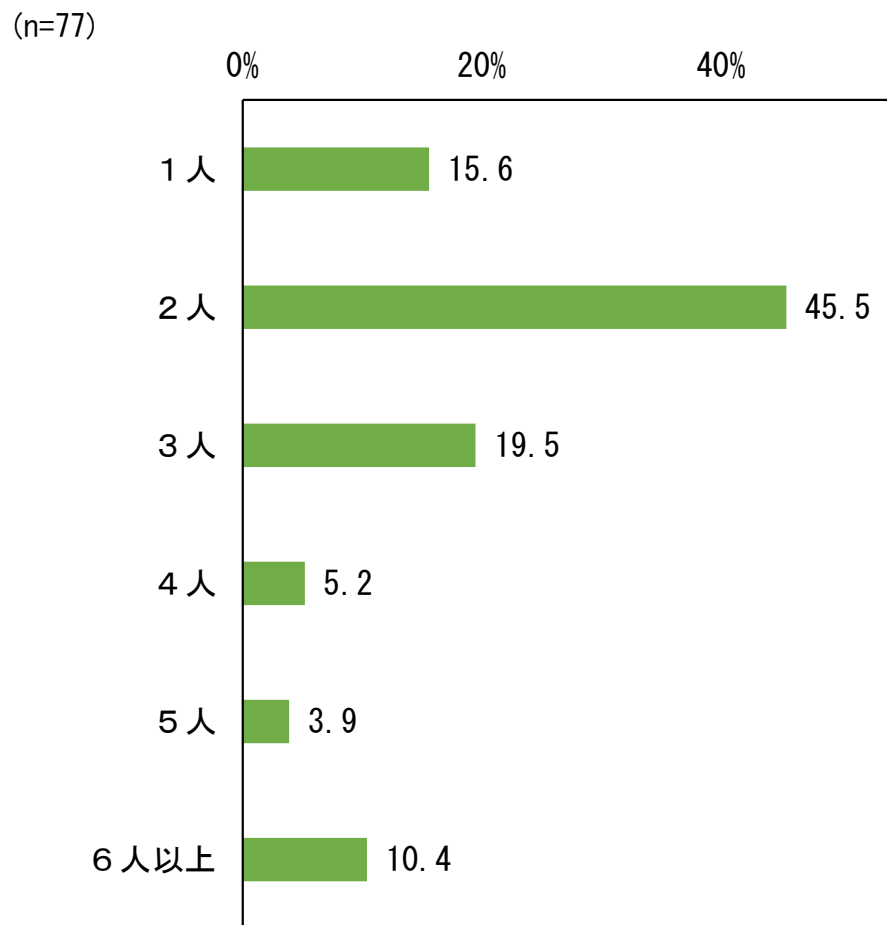


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(2) 同行者の人数

本イベントへの同行者の人数（回答者を含む）を尋ねたところ、「2人」（45.5%）の割合が4割半ばで最も高く、以下「3人」（19.5%）、「1人」（15.6%）、「6人以上」（10.4%）などとなっている。



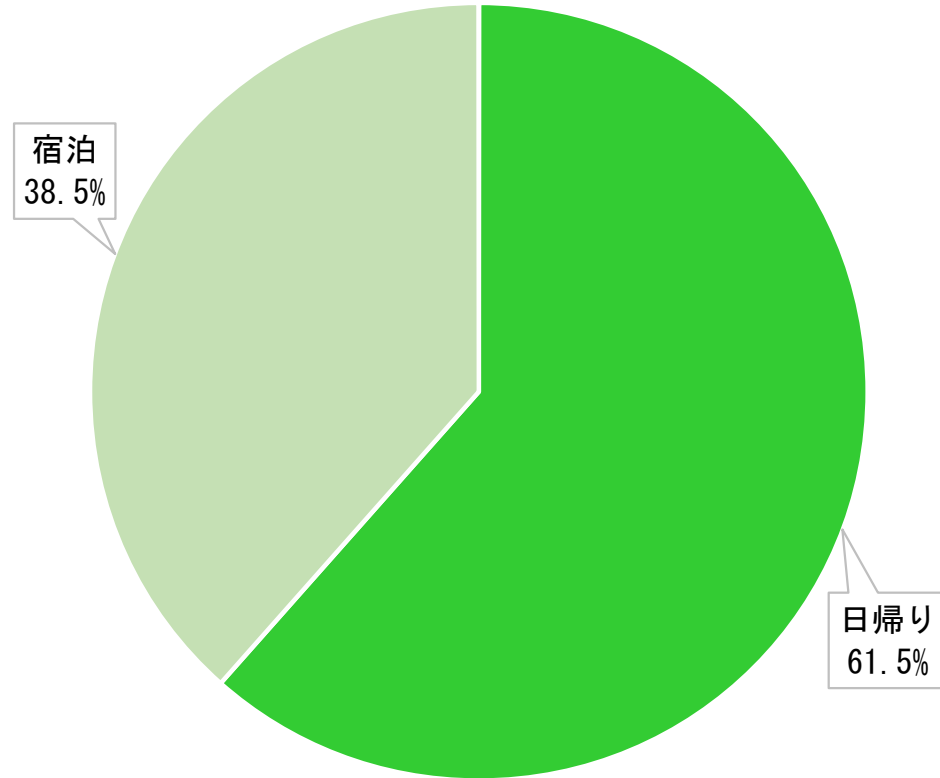
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(1) 日帰り・宿泊の別

日帰り・宿泊の別を尋ねたところ、「日帰り」(61.5%)の割合が約6割、「宿泊」(38.5%)の割合が約4割となっている。

(n=78)



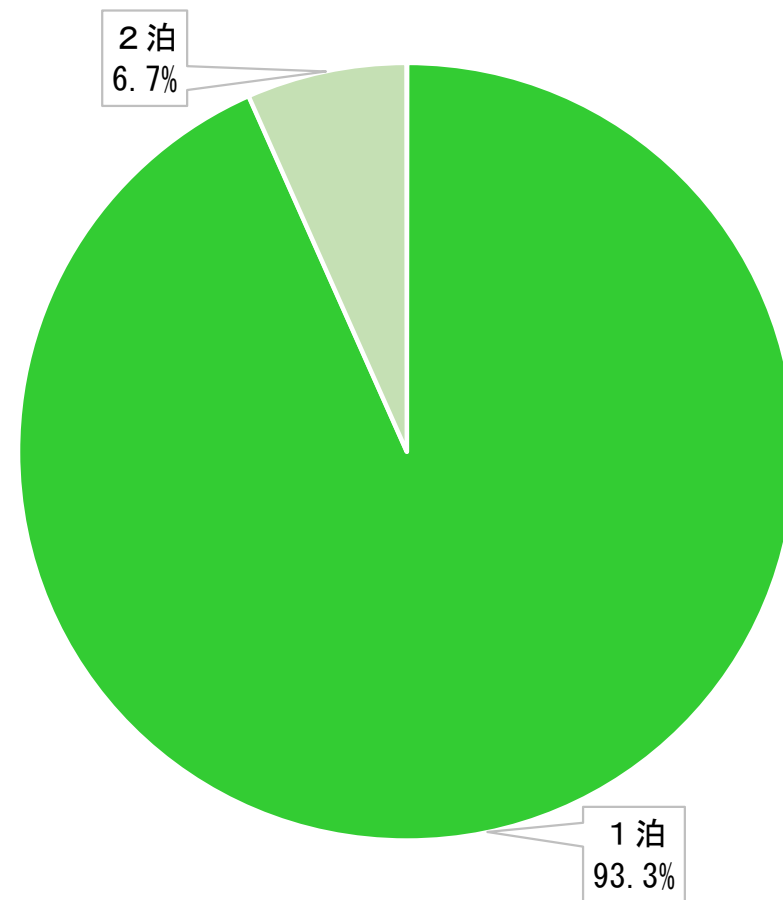
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(2) 宿泊数

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊数を尋ねたところ、「1泊」(93.3%)の割合が9割超とほとんどで、残りは「2泊」(6.7%)となっている。

(n=30)



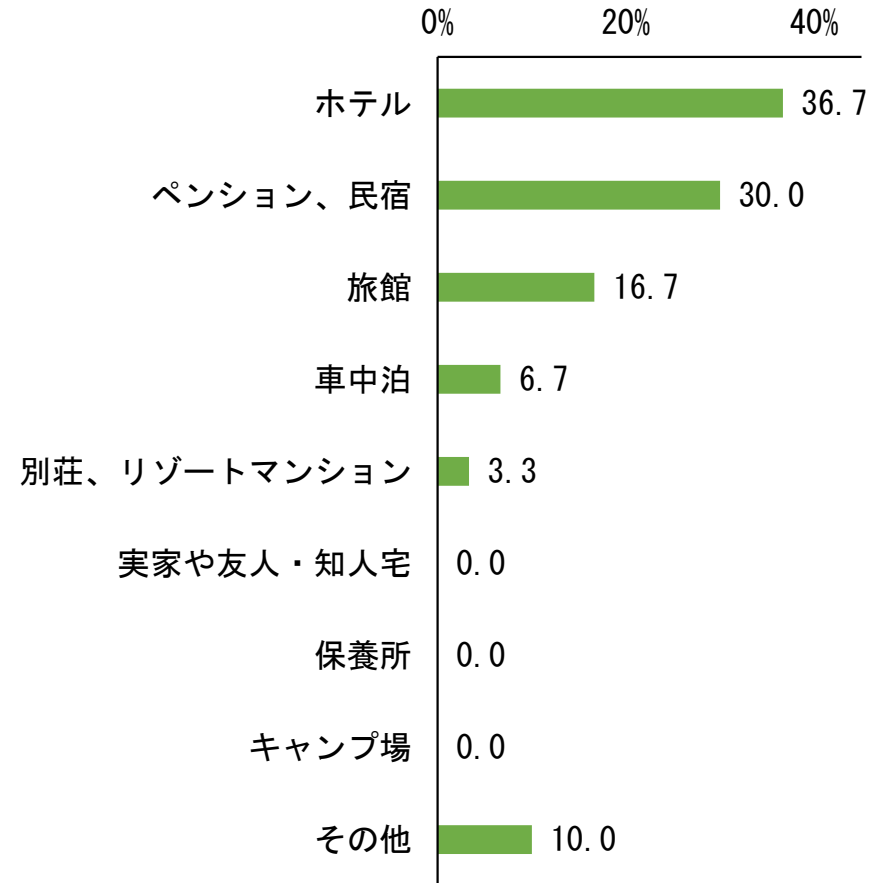
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(3) 宿泊した施設

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊した施設を尋ねたところ（複数回答）、「ホテル」（36.7%）の割合が3割台半ばで最も高く、以下「ペンション、民宿」（30.0%）、「旅館」（16.7%）などとなっている。

(n=30)



※無回答がある場合、無回答を除く

6. 本イベント来訪に要した費用

本イベントに要した旅行費用を尋ねたところ、1人あたりの平均額で『日帰り客』が3,076円、『宿泊客』が14,044円、『日帰り客』と『宿泊客』を合わせた合計（参考）が12,113円となっている。

（単位：円）

	日帰り客 (n=47)	宿泊客 (n=27)	合計（参考） (n=74)
交通費	1,537	2,770	1,987
宿泊費	-	7,927	7,927
土産代	667	1,673	1,034
飲食費	647	1,458	943
入場料	140	185	157
その他	85	31	65
合計	3,076	14,044	12,113

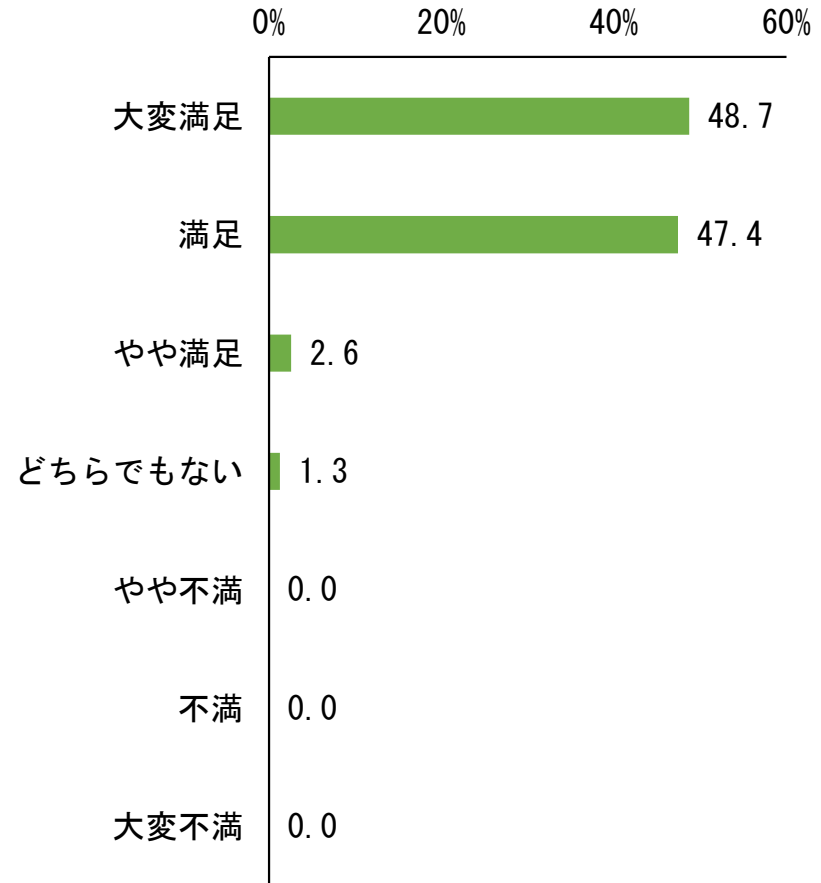
※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(1) 本イベントに対する評価

本イベントに対する評価を尋ねたところ、「大変満足」(48.7%)と「満足」(47.4%)の割合がそれぞれ5割弱を占めている。残りは「やや満足」(2.6%)、「どちらでもない」(1.3%)などとなっている。

(n=78)

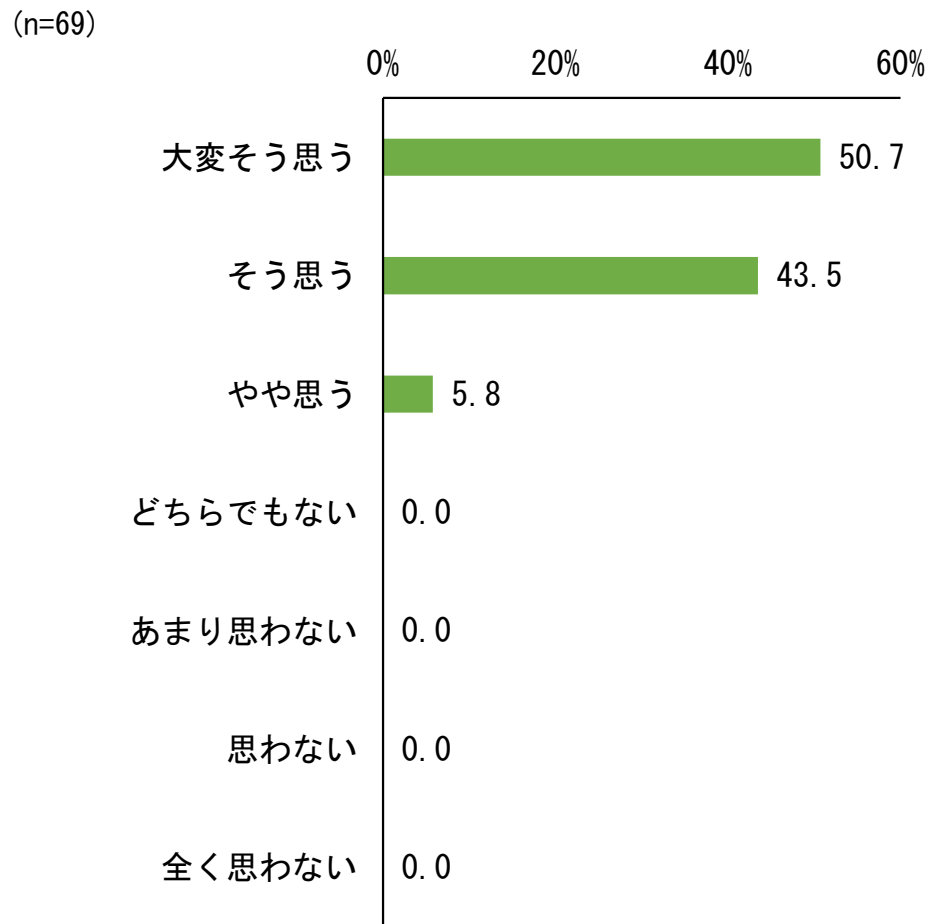


※無回答がある場合、無回答を除く

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(2) 再来訪意向

本イベントへの再来訪意向を尋ねたところ、「大変そう思う」(50.7%)の割合が約5割、「そう思う」(43.5%)の割合が約4割となっており、この2つの回答を合わせると9割台半ばを占めている。残りは「やや思う」(5.8%)となっている。



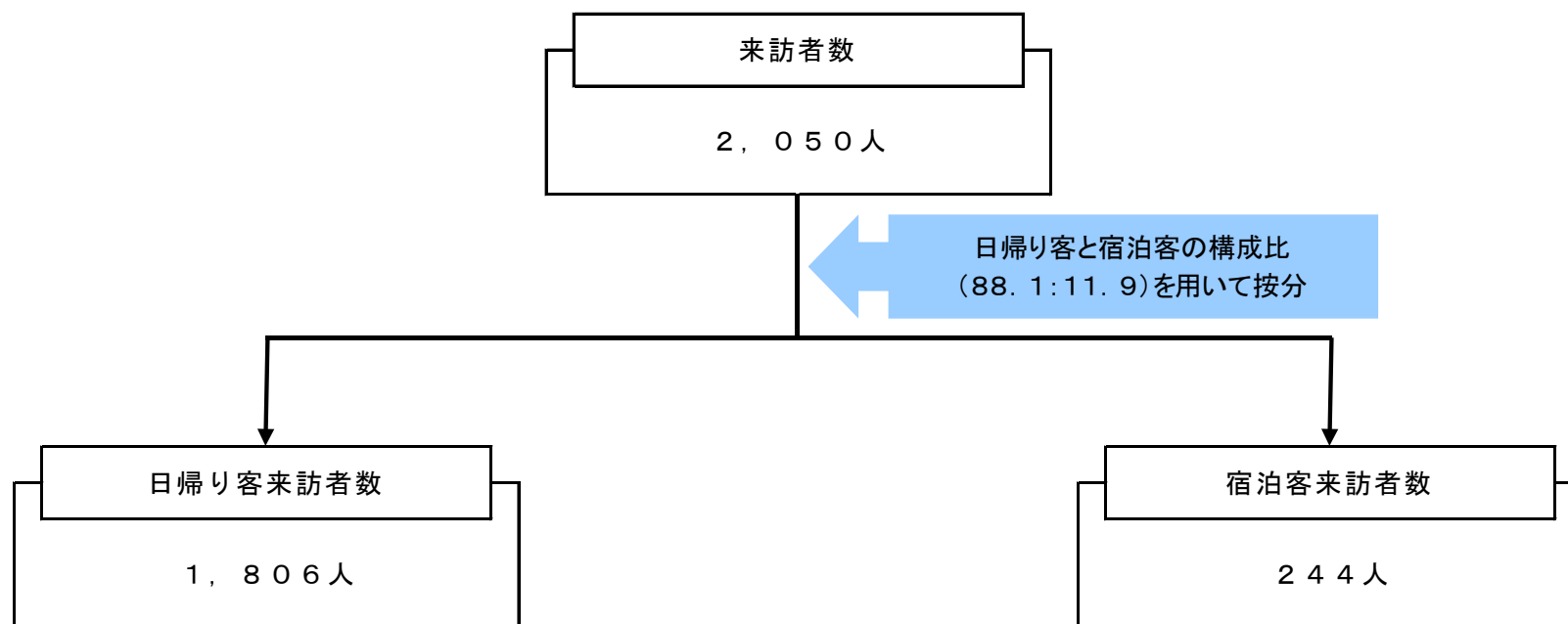
※無回答がある場合、無回答を除く

8. 経済波及効果の推計結果

(1) 消費支出額の推計

① 日帰り客と宿泊客の来訪者数の推計

本イベントの来訪者数は2,050人となっている。この来訪者数を群馬県観光局観光物産課「平成28年 観光客数・消費額調査（推計）結果」で公表されている群馬県内の観光入込客数の『日帰り客』と『宿泊客』の構成比（88.1：11.9）を用いて按分すると、『日帰り客』の来訪者数は1,806人、『宿泊客』の来訪者数は244人と推計される。



8. 経済波及効果の推計結果

② 来訪者 1 人あたりの消費支出額の推計（17頁の再掲）

来訪者 1 人あたりの消費支出には、交通費、宿泊費、土産代等が考えられる。来訪者へのアンケート調査の結果をもとに『日帰り客』『宿泊客』それぞれについて、費目ごとの 1 人あたりの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』の費目ごとの消費支出額は以下の通りである。

（単位：円）

	日帰り客 (n=47)	宿泊客 (n=27)	合計（参考） (n=74)
交通費	1,537	2,770	1,987
宿泊費	-	7,927	7,927
土産代	667	1,673	1,034
飲食費	647	1,458	943
入場料	140	185	157
その他	85	31	65
合計	3,076	14,044	12,113

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

8. 経済波及効果の推計結果

③ 来訪者全体の消費支出額の推計

①で算定した『日帰り客』『宿泊客』それぞれの来訪者数に、②で算定した費目ごとの単価をそれぞれ乗じ、来訪者全体の費目ごとの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』それぞれの費目ごとの消費支出額は以下の通りで、来訪者全体の消費支出額は8,983千円と推計される。

(単位：千円)

	日帰り客 (1,806人)	宿泊客 (244人)
交通費	2,777	676
宿泊費	-	1,934
土産代	1,204	408
飲食費	1,168	356
入場料	254	45
その他	154	8
合計	5,556	3,427
消費支出額	8,983	

8. 経済波及効果の推計結果

(2) 推計モデルを使った経済波及効果の推計

(1)の③で算定された消費支出額を群馬県産業連関表の推計モデルに投入し、最終需要増加額と直接効果、1次・2次間接波及効果を推計し、経済波及効果を推計した。産業ごとの波及効果は以下の通りである。

なお、(1)の③で算定された消費支出額は8,983千円となるが、消費支出額から流通マージン(商業マージン及び国内貨物運賃)と、県外での交通費(交通費の1/2を県外で支出したとみなす)を控除した7,257千円が最終需要増加額となる。また、推計の計算手順は参考資料に掲載している。

(単位：千円)

部門分類	最終需要増加額	生産誘発額			経済波及効果
		直接効果	1次間接波及効果	2次間接波及効果	
農林水産業	225	57	39	8	104
鉱業	0	0	1	0	2
飲食料品	960	124	86	28	238
繊維製品	203	2	0	0	3
パルプ・紙・木製品	20	3	14	2	20
化学製品	13	1	4	2	7
石油・石炭製品	356	10	8	2	19
プラスチック・ゴム	0	0	11	3	13
窯業・土石製品	22	2	1	0	4
鉄鋼	0	0	1	0	1
非鉄金属	0	0	1	0	1
金属製品	0	0	5	1	6
はん用機械	0	0	1	0	1
生産用機械	0	0	1	0	1
業務用機械	0	0	1	0	1
電子部品	0	0	4	1	5
電気機械	7	1	1	2	4
情報・通信機器	9	0	0	0	0
輸送機械	0	0	8	17	25

部門分類	最終需要増加額	生産誘発額			経済波及効果
		直接効果	1次間接波及効果	2次間接波及効果	
その他の製造工業製品	158	32	14	6	52
建設	0	0	52	21	73
電力・ガス・熱供給	0	0	115	36	151
水道	0	0	46	12	58
廃棄物処理	0	0	41	4	45
商業	0	339	204	138	681
金融・保険	0	0	56	83	139
不動産	0	0	104	337	441
運輸・郵便	1,359	1,030	229	66	1,325
情報通信	1	0	68	44	113
公務	0	0	7	4	11
教育・研究	38	30	9	23	62
医療・福祉	20	20	2	64	86
その他の非営利団体サービス	6	6	18	17	41
対事業所サービス	52	31	279	58	368
対個人サービス	3,809	3,232	45	164	3,441
事務用品	0	0	12	2	14
分類不明	0	0	32	7	38
全産業合計	7,257	4,920	1,518	1,157	7,595

8. 経済波及効果の推計結果

(3) 経済波及効果の推計結果

群馬県産業連関表を利用した推計の結果、本イベントの開催がもたらした群馬県内への経済波及効果は、1次間接波及効果1,518千円、2次間接波及効果が1,157千円となり、直接効果4,920千円と合わせた経済波及効果の総額は7,595千円と算定された。

ただし、経済波及効果の推計結果における注意点として、アンケート調査の回答者（特に宿泊客）のサンプル数が少ないため、来訪者全体の傾向を反映していない可能性があることに留意する必要がある。

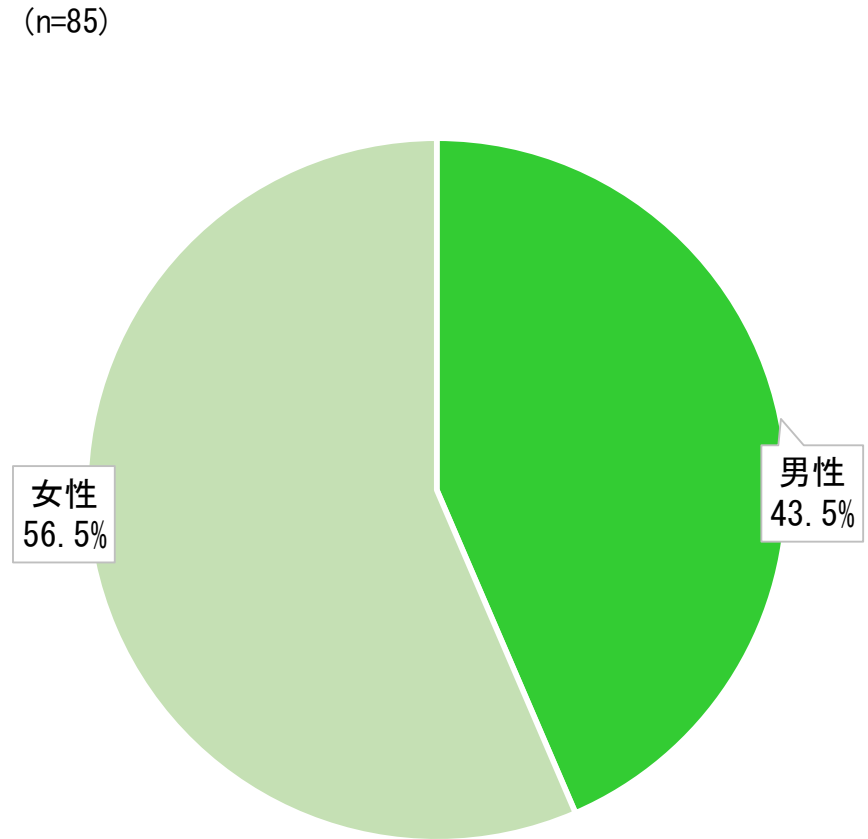
	推計金額
①直接効果	4,920 千円
② 1次間接波及効果	1,518 千円
③ 2次間接波及効果	1,157 千円
④経済波及効果 総額 (①+②+③)	7,595 千円
⑤生産誘発倍率 (④÷①)	1.54 倍

Ⅲ. 天空のナイトクルージング〔5月〕

1. 回答者の属性

(1) 性別

回答者を性別で見ると、「男性」(43.5%)が約4割、「女性」(56.5%)が5割台半ばとなっている。

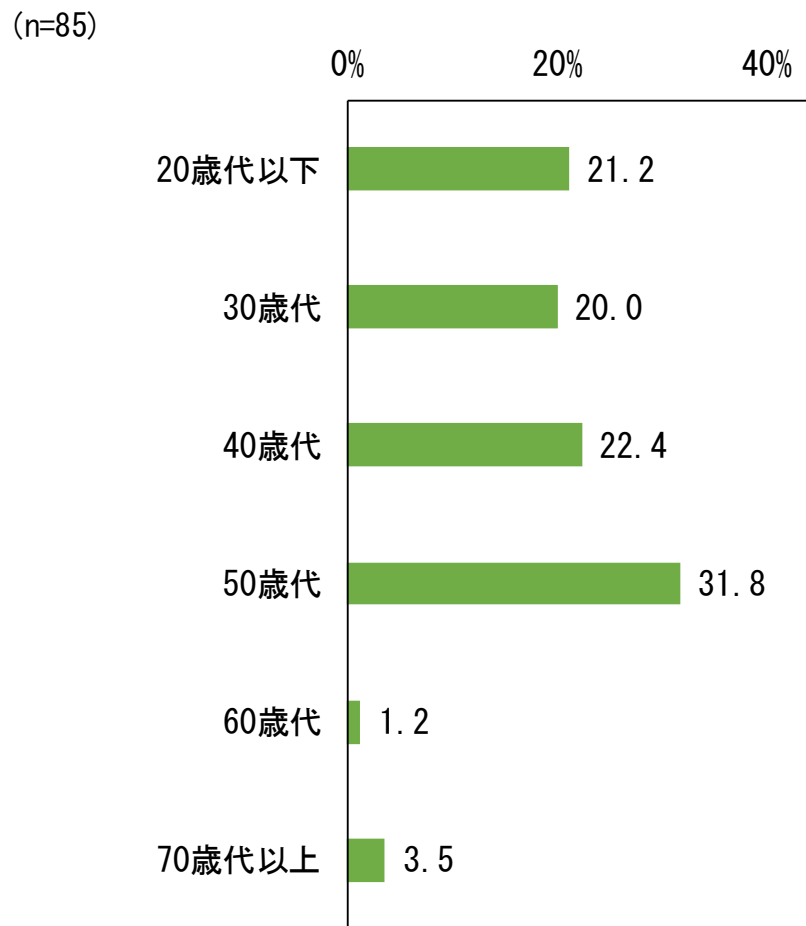


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(2) 年代別

回答者を年代別で見ると、「50歳代」(31.8%)の割合が約3割で最も高く、以下「40歳代」(22.4%)、「20歳代以下」(21.2%)、「30歳代」(20.0%)、「60歳代」(1.2%)、「70歳代以上」(3.5%)などとなっている。

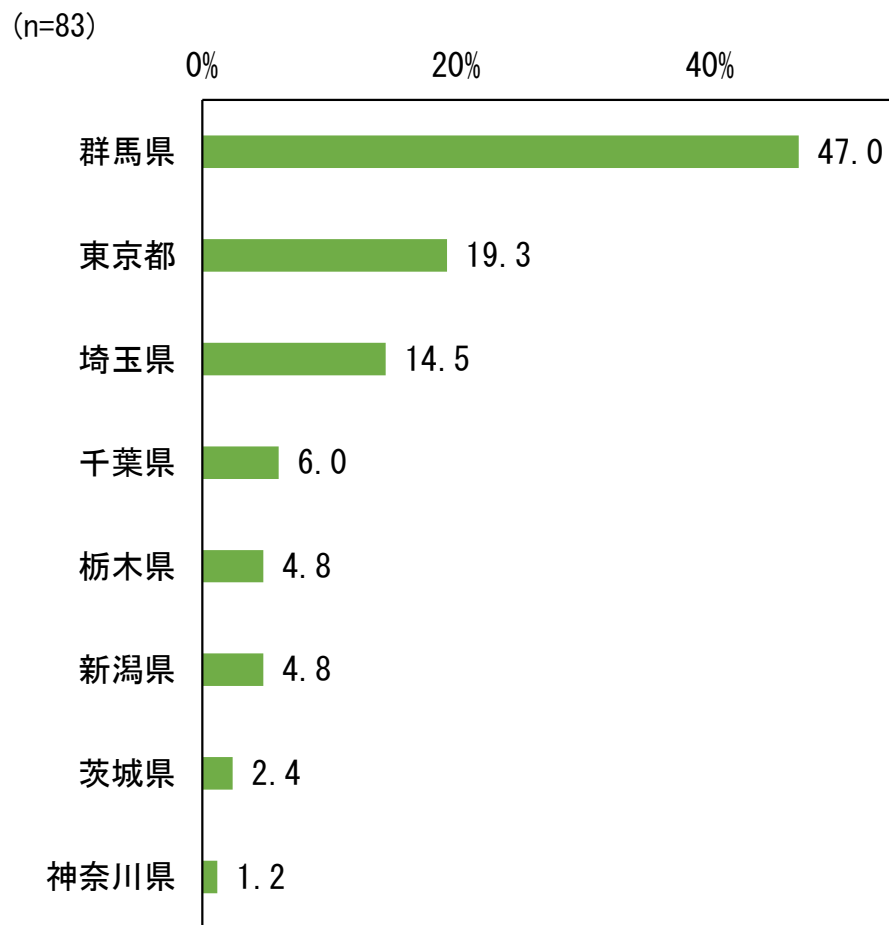


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(3) 現住所

回答者を現住所別にみると、「群馬県」(47.0%)の割合が約5割で最も高く、以下「東京都」(19.3%)、「埼玉県」(14.5%)、「千葉県」(6.0%)、「栃木県」「新潟県」(ともに4.8%)などとなっている。

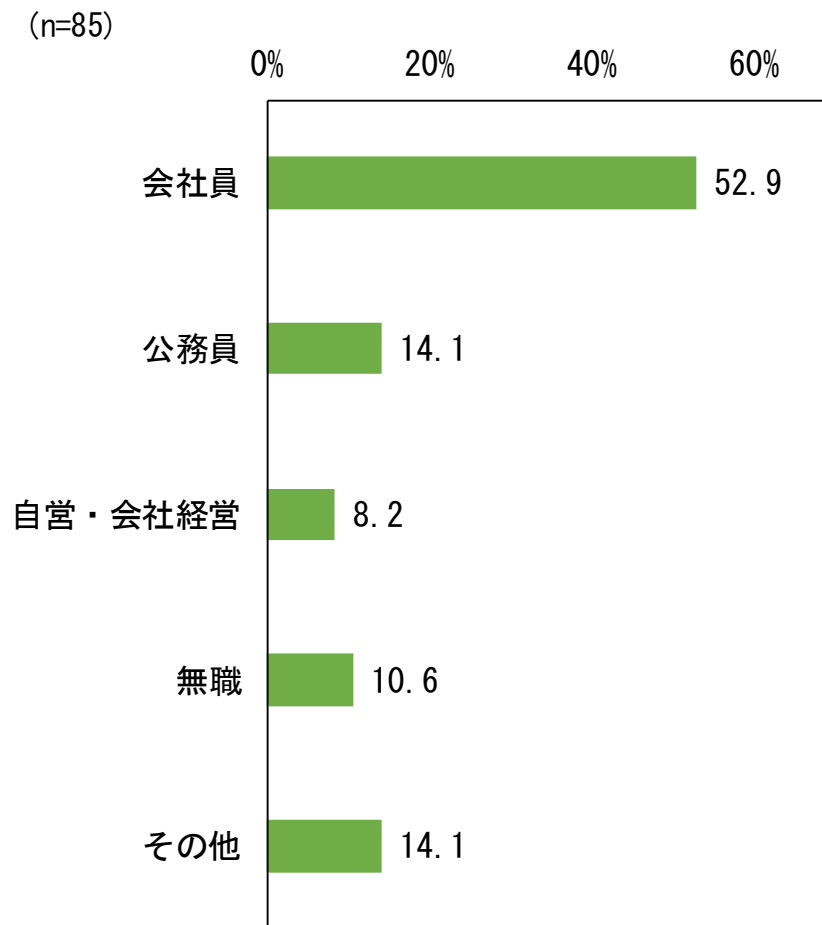


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(4) 職業

回答者を職業別にみると、「会社員」(52.9%)の割合が約5割で特に高く、以下「公務員」「その他」(ともに14.1%)、「無職」(10.6%)、「自営・会社経営」(8.2%)などとなっている。

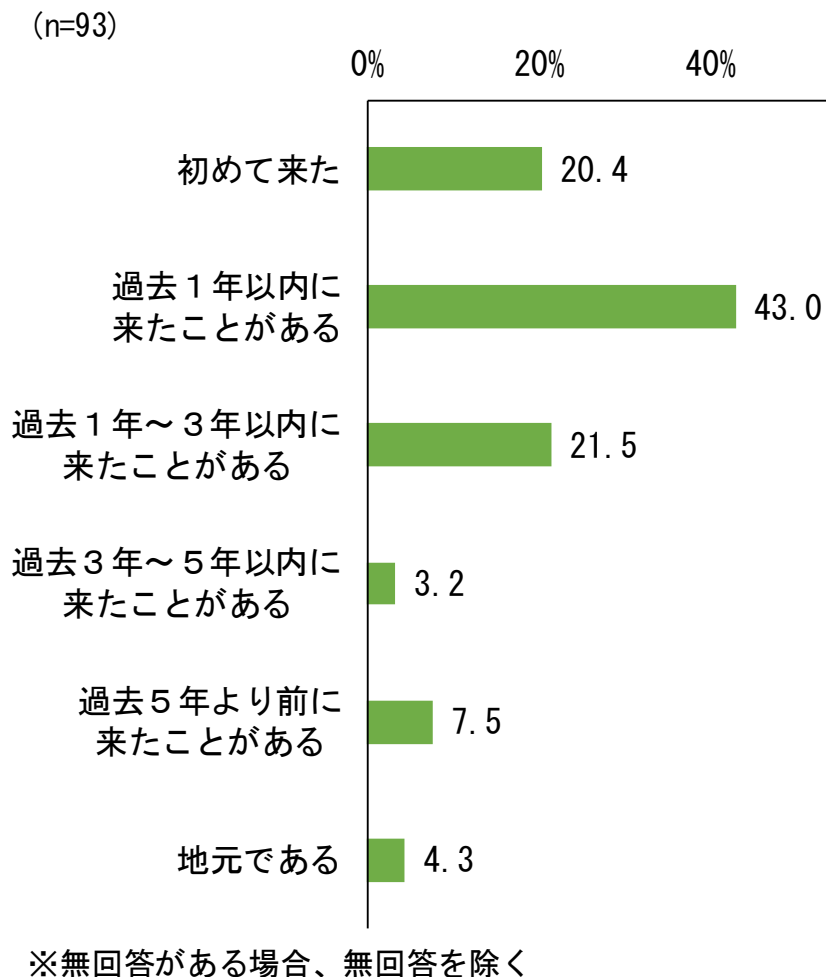


※無回答がある場合、無回答を除く

2. みなかみ町への来訪経験

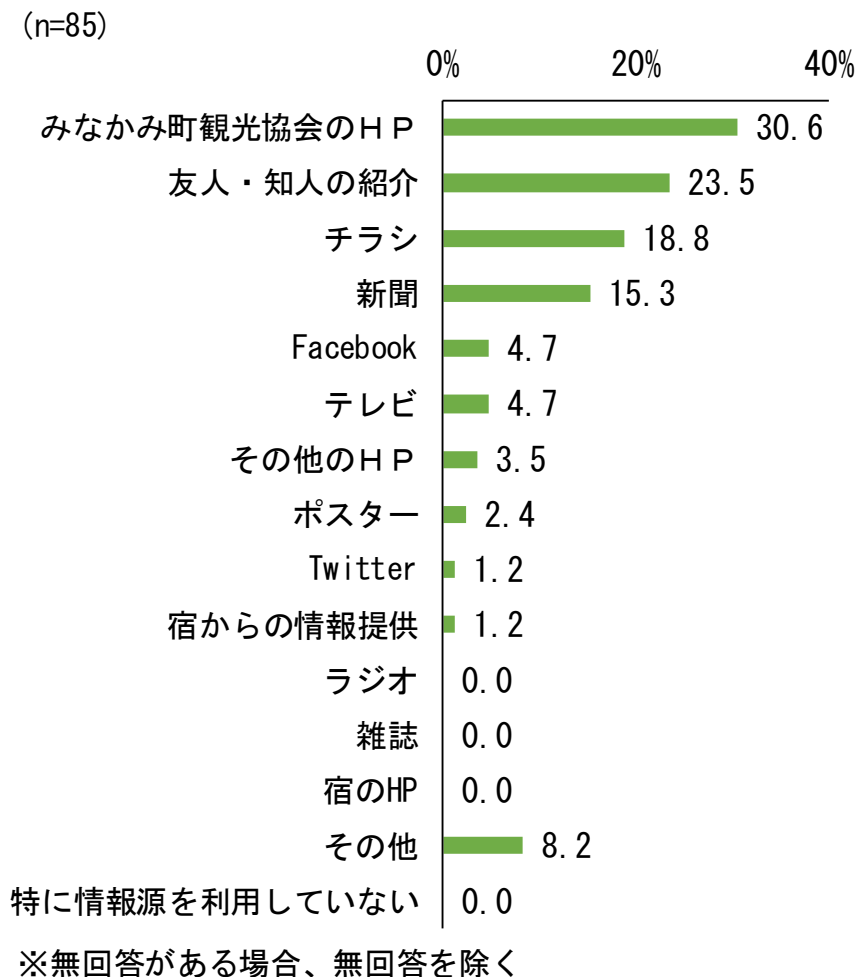
これまでの“みなかみ町”への来訪経験を尋ねたところ、「初めて来た」（20.4%）とする割合が約2割となっている。

一方、「過去1年以内に来たことがある」（43.0%）の割合は約4割となっており、以下「過去1年～3年以内に来たことがある」（21.5%）、「過去5年より前に来たことがある」（7.5%）、「過去3年～5年以内に来たことがある」（3.2%）と続いている。また、「地元である」（4.3%）は1割に満たない。



3. 本イベントの情報源

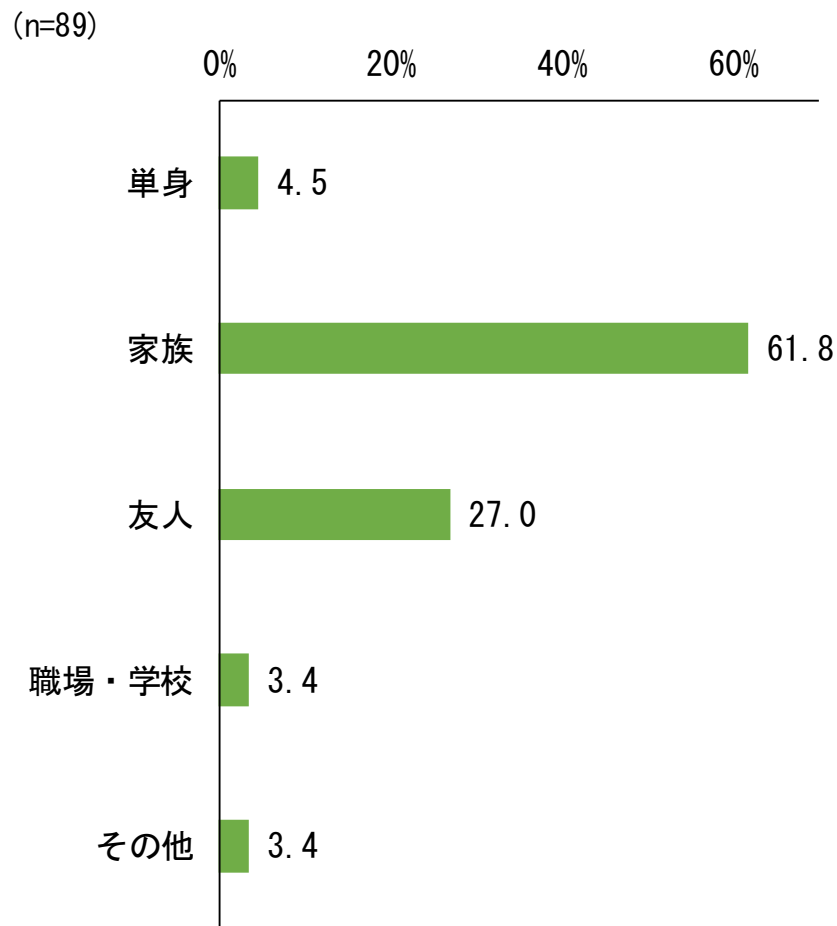
本イベントの開催を知るきっかけとなった情報源を尋ねたところ（複数回答）、「みなかみ町観光協会のHP」（30.6%）が最も高く、以下「友人・知人の紹介」（23.5%）、「チラシ」（18.8%）、「新聞」（15.3%）などとなっている。



4. 本イベントへの同行者

(1) 同行者の属性

30頁で「地元である」と回答した来訪者以外（以下、「町外からの来訪者」）に、本イベントへの同行者の属性を尋ねたところ（複数回答）、「家族」（61.8%）の割合が約6割で特に高く、以下「友人」（27.0%）、「単身」（4.5%）、「職場・学校」「その他」（ともに3.4%）などとなっている。



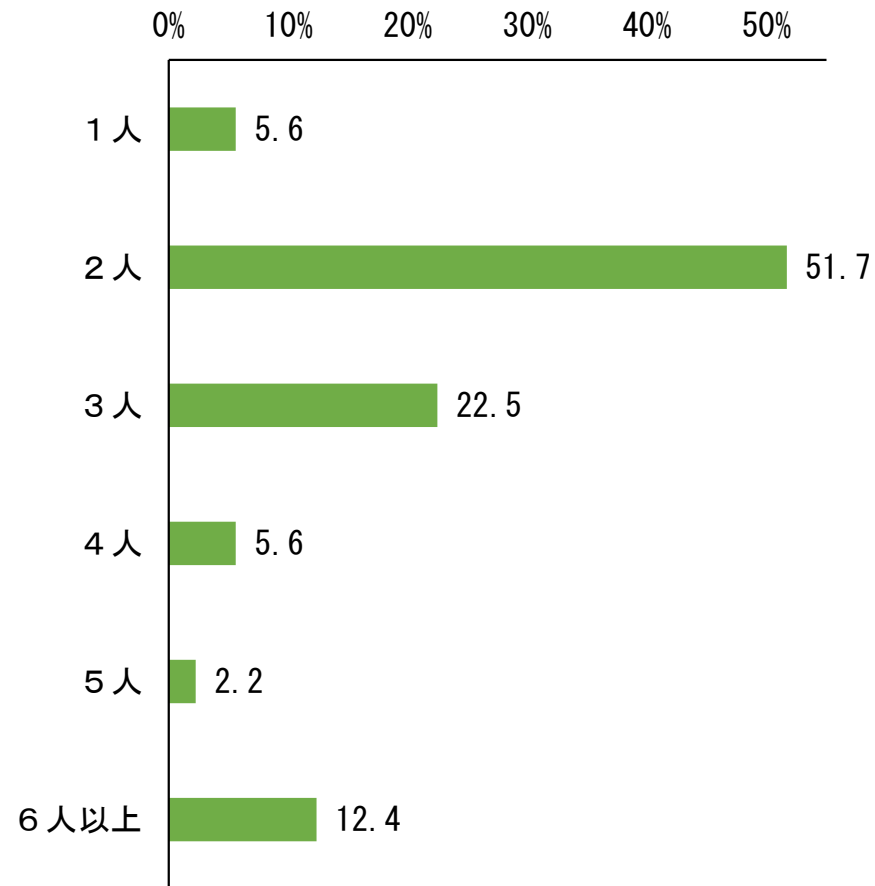
※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(2) 同行者の人数

「町外からの来訪者」に、本イベントへの同行者の人数（回答者を含む）を尋ねたところ、「2人」（51.7%）の割合が約5割で最も高く、以下「3人」（22.5%）、「6人以上」（12.4%）、「1人」「4人」（ともに5.6%）などとなっている。

(n=89)



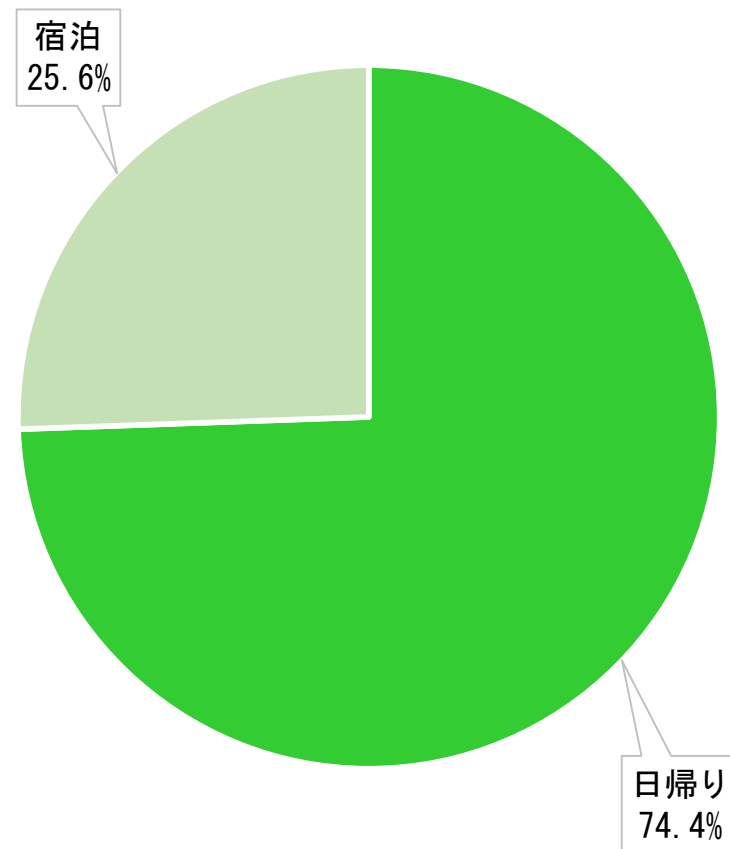
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(1) 日帰り・宿泊の別

「町外からの来訪者」に、日帰り・宿泊の別を尋ねたところ、「日帰り」(74.4%)の割合が7割台半ば、「宿泊」(25.6%)の割合が2割台半ばとなっている。

(n=90)

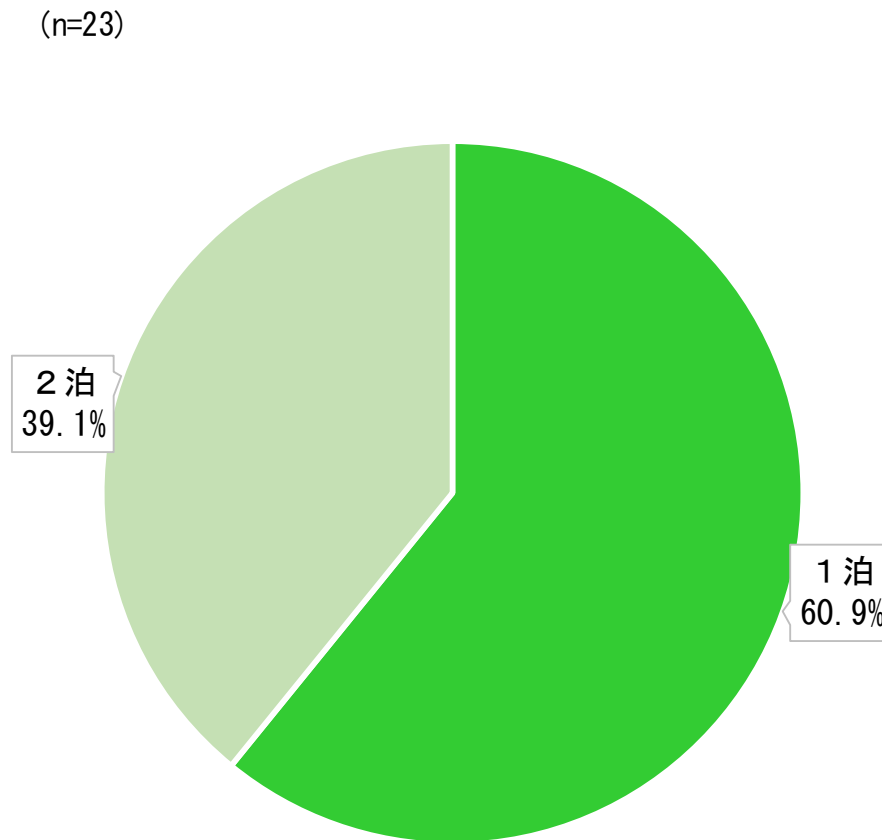


※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(2) 宿泊数

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊数を尋ねたところ、「1泊」(60.9%)の割合が約6割、「2泊」(39.1%)が約4割となっている。



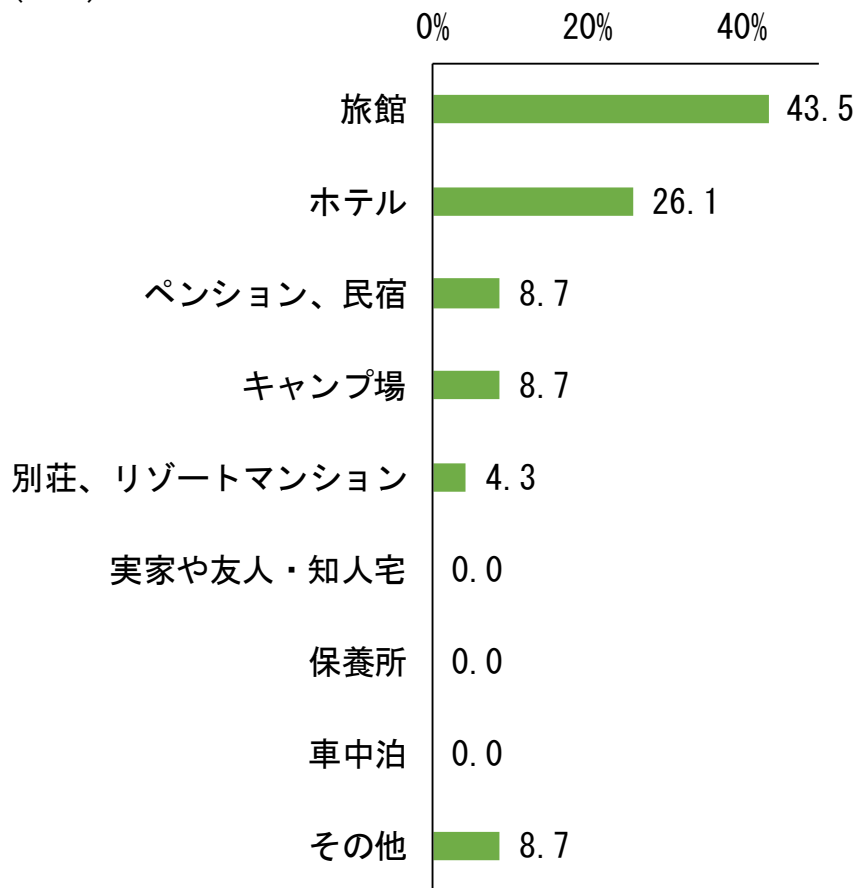
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(3) 宿泊した施設

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊した施設を尋ねたところ（複数回答）、「旅館」（43.5%）の割合が約4割で最も高く、以下「ホテル」（26.1%）、「ペンション、民宿」（8.7%）、「キャンプ場」（ともに8.7%）、「別荘、リゾートマンション」（4.3%）などとなっている。

(n=23)



※無回答がある場合、無回答を除く

6. 本イベント来訪に要した費用

「町外からの来訪者」に、本イベントに要した旅行費用を尋ねたところ、1人あたりの平均額で『日帰り客』が5,333円、『宿泊客』が21,089円、『日帰り客』と『宿泊客』を合わせた合計（参考）が16,733円となっている。

	日帰り客 (n=34)	宿泊客 (n=14)	合計（参考） (n=48)
交通費	1,378	3,464	1,986
宿泊費	-	9,607	9,607
土産代	743	1,911	1,083
飲食費	1,236	2,881	1,716
入場料	1,915	2,012	1,943
その他	61	1,214	398
合計	5,333	21,089	16,733

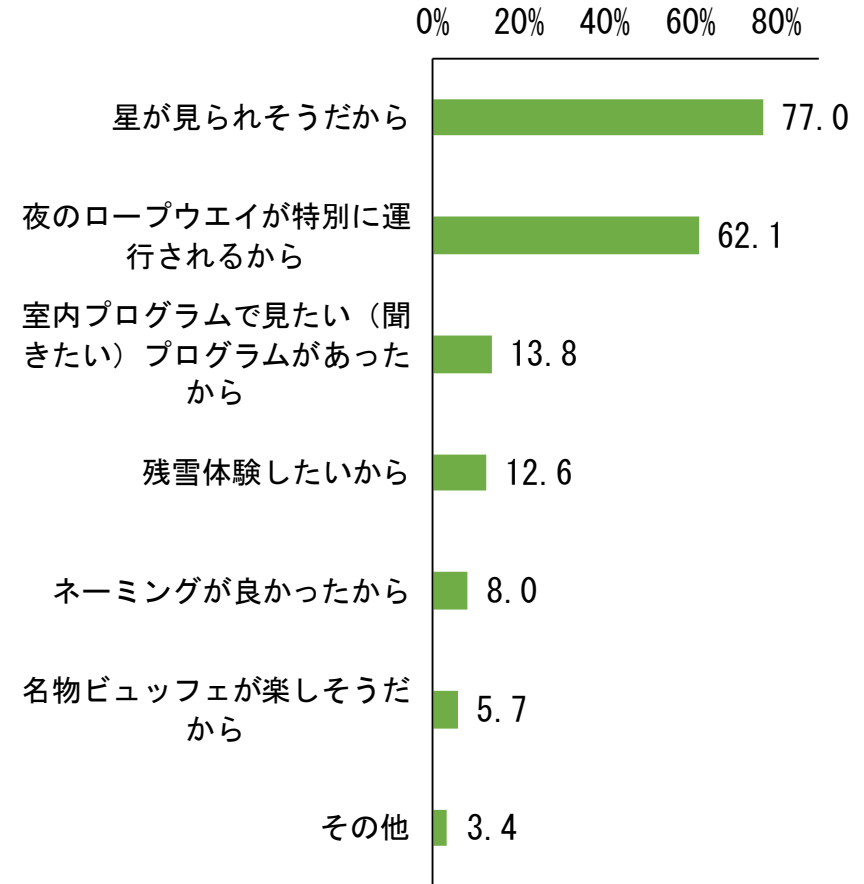
※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

7. 本イベントへの参加理由

回答者全員に、本イベントへの参加理由を尋ねたところ（複数回答）、「星が見られそうだから」（77.0%）の割合が約8割で最も高く、次いで「夜のロープウェイが特別に運行されるから」（62.1%）が約6割を占め、この2つの理由が特に高くなっている。

それら以外では「室内プログラムで見たい（聞きたい）プログラムがあったから」（13.8%）、「残雪体験したいから」（12.6%）などとなっている。

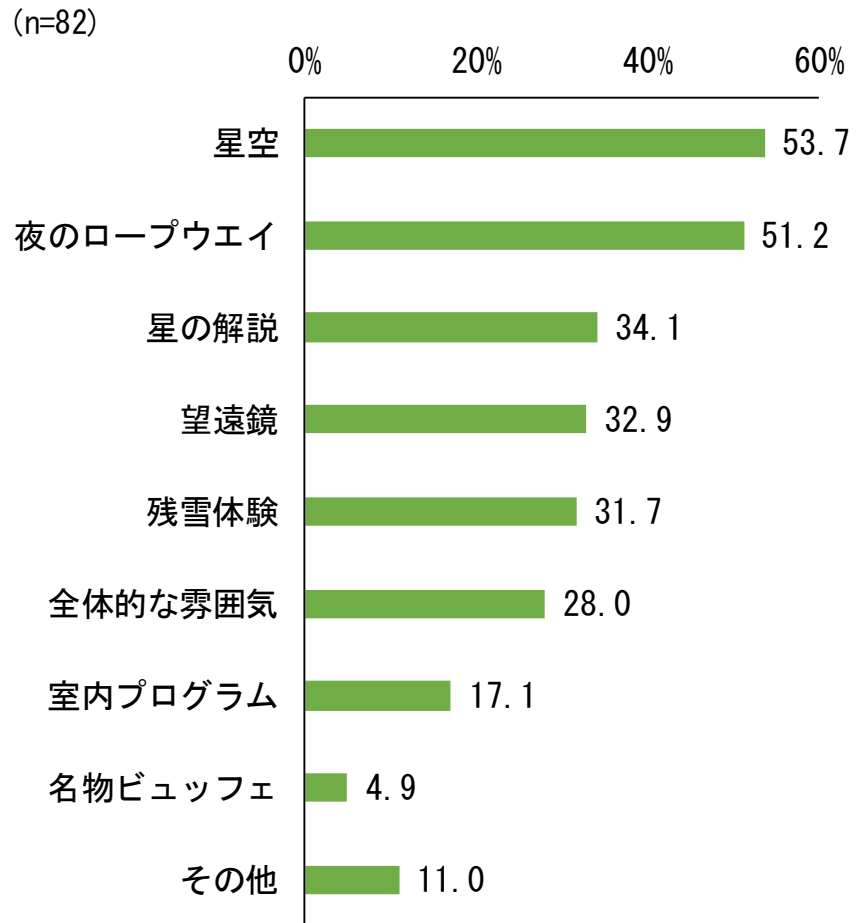
(n=87)



※無回答がある場合、無回答を除く

8. 本イベントで楽しかったプログラム

回答者全員に、本イベントで楽しかったプログラムを尋ねたところ（複数回答）、「星空」（53.7%）と「夜のロープウェイ」（51.2%）の割合がそれぞれ約5割で高くなっている。以下「星の解説」（34.1%）、「望遠鏡」（32.9%）、「残雪体験」（31.7%）、「全体的な雰囲気」（28.0%）などとなっている。



※無回答がある場合、無回答を除く

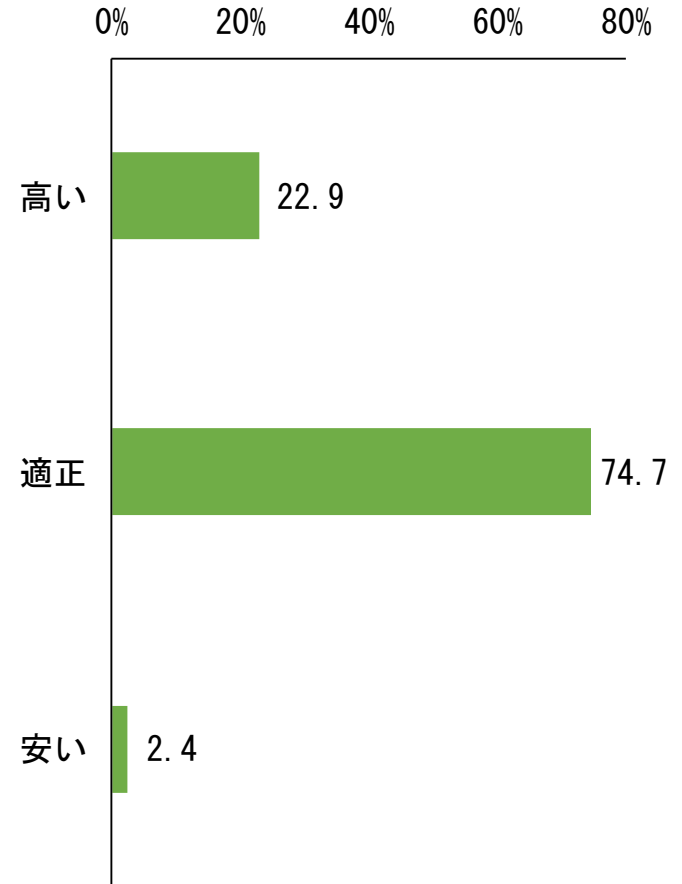
9. 参加費に対する感想

(1) 参加費に対する評価

回答者全員に、参加費に対する評価を尋ねたところ、「適正」(74.7%)の割合が7割台半ばで特に高くなっている。

一方、「高い」(22.9%)の割合が約2割となっているのに対し、「安い」(2.4%)は少数となっている。

(n=83)



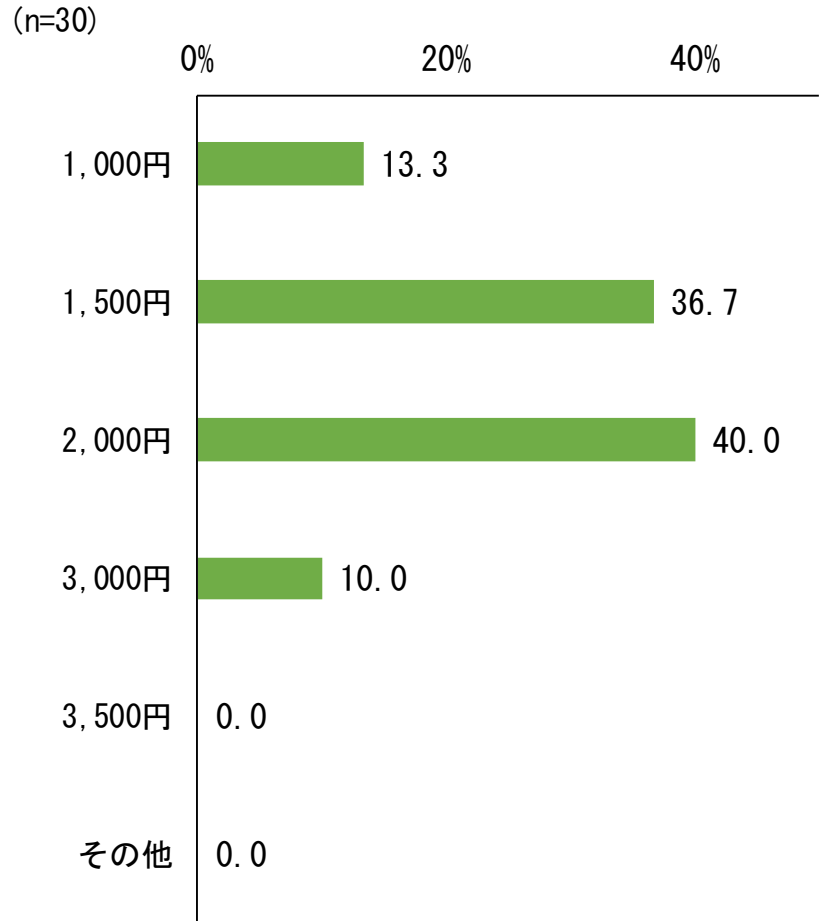
※無回答がある場合、無回答を除く

9. 参加費に対する感想

(2) 適正と思う価格

回答者全員に、適正と思う参加費の価格を尋ねたところ、「2,000円」(40.0%)の割合が4割、「1,500円」(36.7%)が3割台半ばで続いている。

その他では、「1,000円」(13.3%)と「3,000円」(10.0%)がそれぞれ約1割となっている。

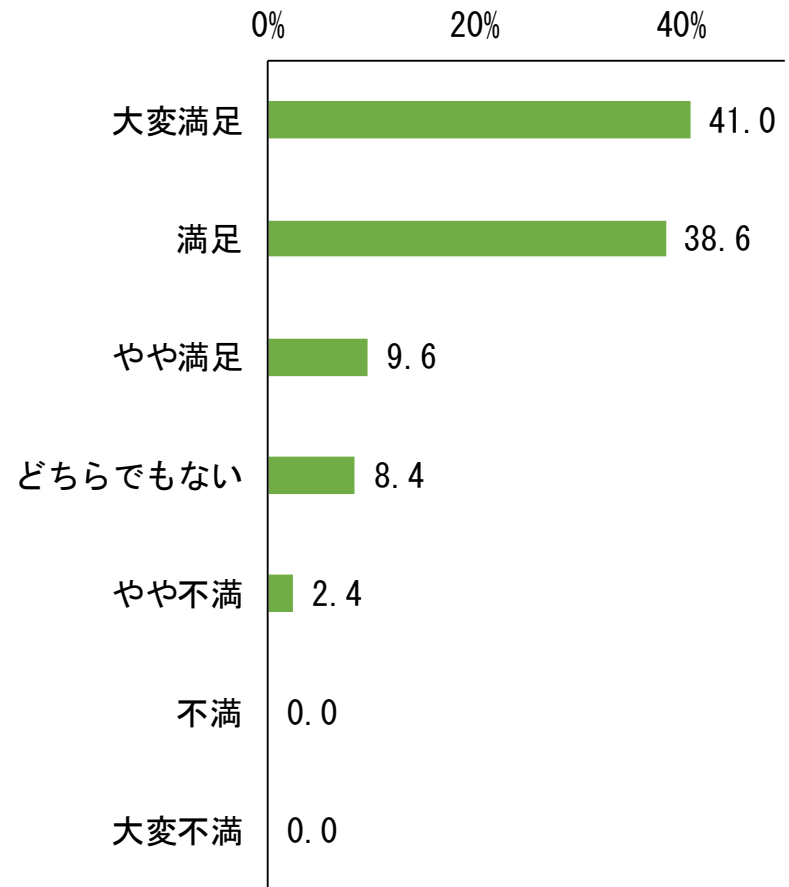


※無回答がある場合、無回答を除く

10. スタッフに対する評価

回答者全員に、スタッフの対応についての評価を尋ねたところ、「大変満足」（41.0%）と「満足」（38.6%）の割合がそれぞれ約4割を占めている。残りは「やや満足」（9.6%）、「どちらでもない」（8.4%）などとなっているほか、「やや不満」（2.4%）は少数にとどまっている。

(n=83)

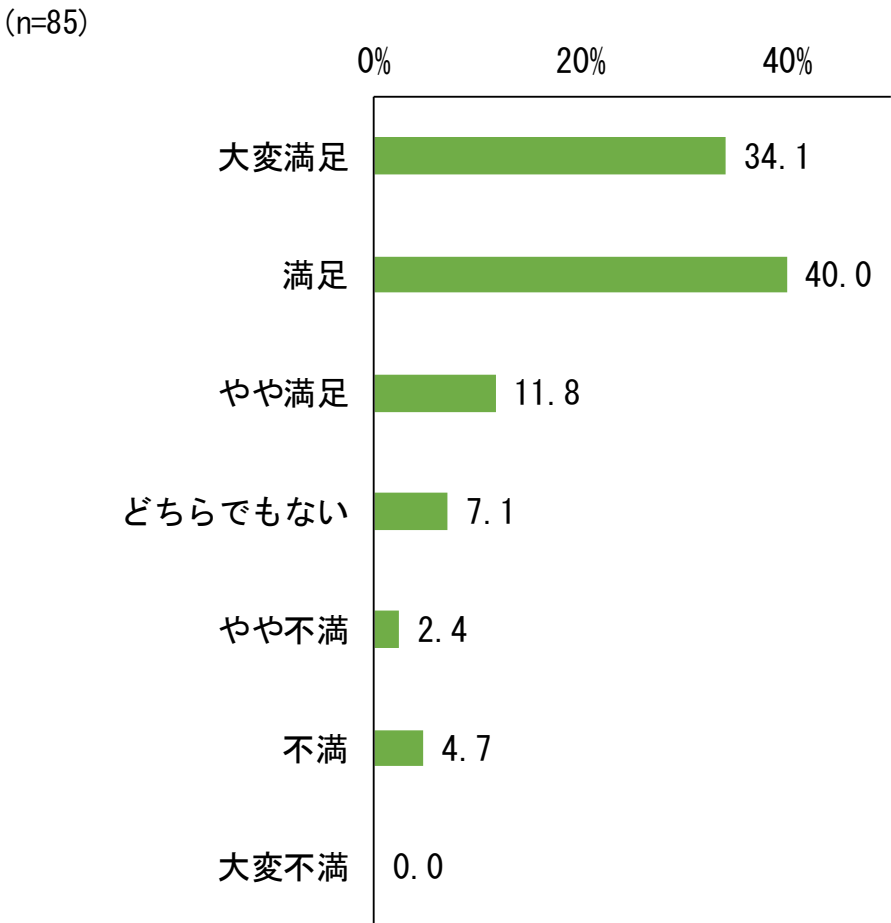


※無回答がある場合、無回答を除く

11. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(1) 本イベントに対する評価

回答者全員に、本イベントに対する評価を尋ねたところ、「大変満足」(34.1%)と「満足」(40.0%)の割合が合わせて7割台半ばを占めている。残りは「やや満足」(11.8%)、「どちらでもない」(7.1%)などとなっている。「やや不満」(2.4%)と「不満」(4.7%)を合わせた割合はそれぞれ1割未満となっている。

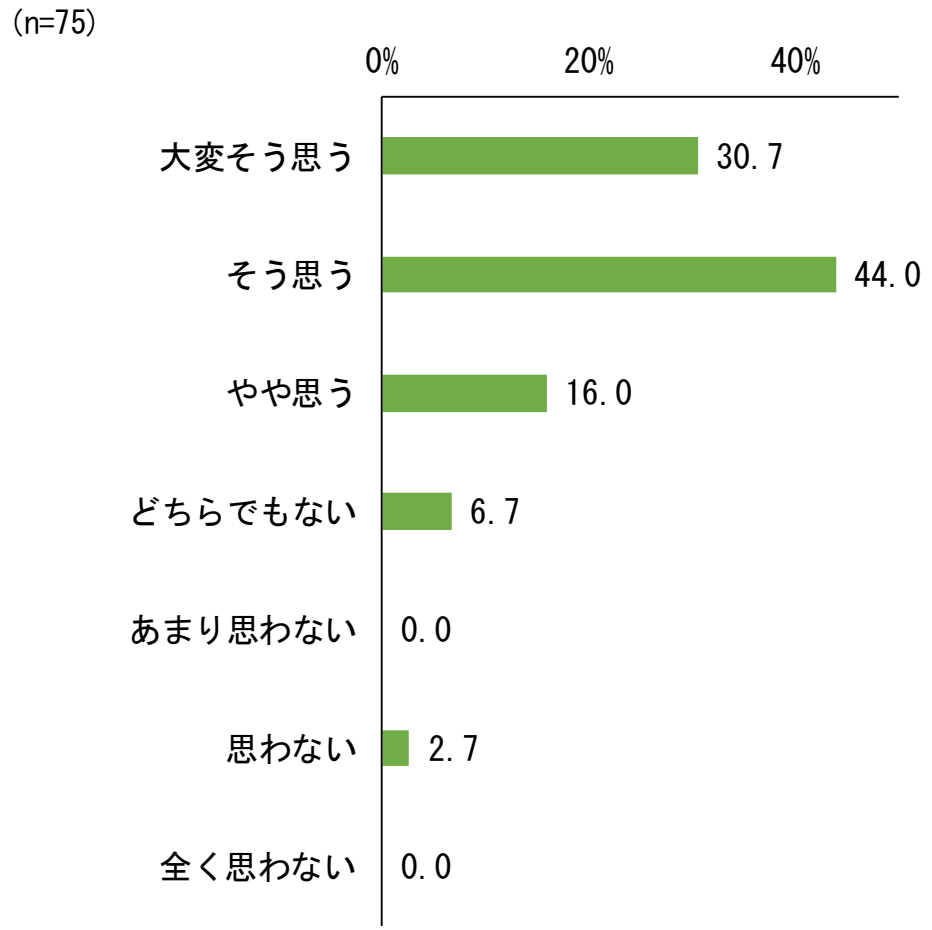


※無回答がある場合、無回答を除く

11. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(2) 再来訪意向

回答者全員に、本イベントへの再来訪意向を尋ねたところ、「大変そう思う」(30.7%)が約3割、「そう思う」(44.0%)の割合が約4割となり、合わせて7割台半ばを占めている。残りは「やや思う」(16.0%)、「どちらでもない」(6.7%)などとなっているほか、「思わない」(2.7%)は少数にとどまっている。



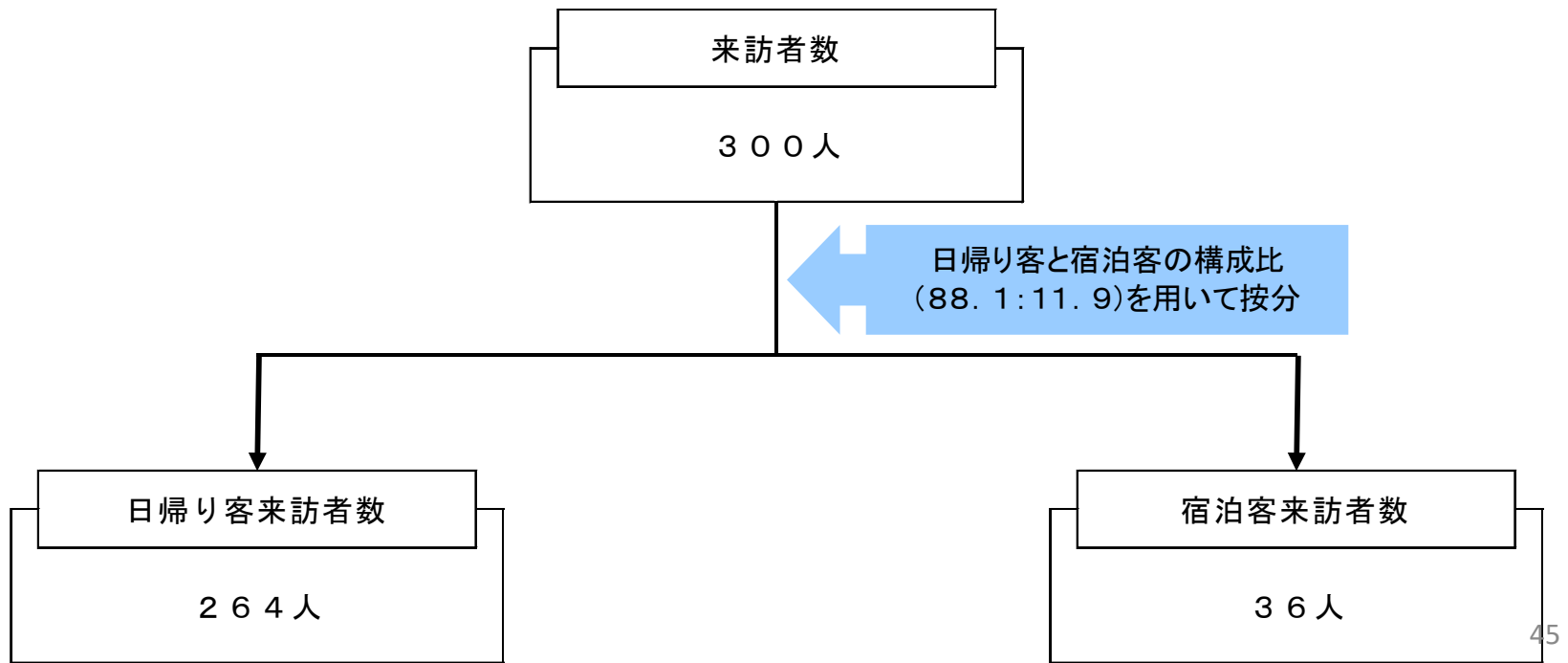
※無回答がある場合、無回答を除く

12. 経済波及効果の推計結果

(1) 消費支出額の推計

① 日帰り客と宿泊客の来訪者数の推計

本イベントの来訪者数は300人となっている。この来訪者数を群馬県観光局観光物産課「平成28年 観光客数・消費額調査（推計）結果」で公表されている群馬県内の観光入込客数の『日帰り客』と『宿泊客』の構成比（88.1：11.9）を用いて按分すると、『日帰り客』の来訪者数は264人、『宿泊客』の来訪者数は36人と推計される。



12. 経済波及効果の推計結果

②来訪者 1 人あたりの消費支出額の推計（37頁の再掲）

来訪者 1 人あたりの消費支出には、交通費、宿泊費、土産代等が考えられる。来訪者へのアンケート調査の結果をもとに『日帰り客』『宿泊客』それぞれについて、費目ごとの 1 人あたりの消費支出額を推計する。

『日帰り客』『宿泊客』の費目ごとの消費支出額は以下の通りである。

	日帰り客 (n=34)	宿泊客 (n=14)	合計（参考） (n=48)
交通費	1,378	3,464	1,986
宿泊費	-	9,607	9,607
土産代	743	1,911	1,083
飲食費	1,236	2,881	1,716
入場料	1,915	2,012	1,943
その他	61	1,214	398
合計	5,333	21,089	16,733

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

12. 経済波及効果の推計結果

③ 来訪者全体の消費支出額の推計

①で算定した『日帰り客』『宿泊客』それぞれの来訪者数に、②で算定した費目ごとの単価をそれぞれ乗じ、来訪者全体の費目ごとの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』それぞれの費目ごとの消費支出額は以下の通りで、来訪者全体の消費支出額は2,167千円と推計される。

(単位：千円)

	日帰り客 (264人)	宿泊客 (36人)
交通費	364	125
宿泊費	—	346
土産代	196	69
飲食費	326	104
入場料	506	72
その他	16	44
合計	1,408	759
消費支出額	2,167	

12. 経済波及効果の推計結果

(2) 推計モデルを使った経済波及効果の推計

(1)の③で算定された消費支出額を群馬県産業連関表の推計モデルに投入し、最終需要増加額と直接効果、1次・2次間接波及効果を推計し、経済波及効果を推計した。産業ごとの波及効果は以下の通りである。

なお、(1)の③で算定された消費支出額は2,167千円となるが、消費支出額から流通マージン(商業マージン及び国内貨物運賃)と、県外での交通費(交通費の1/2を県外で支出したとみなす)を控除した1,888千円が最終需要増加額となる。また、推計の計算手順は参考資料に掲載している。

(単位：千円)

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
農林水産業	44	11	11	2	25
鉱業	0	0	0	0	1
飲食物品	155	20	27	8	55
繊維製品	32	0	0	0	1
パルプ・紙・木製品	3	1	4	1	5
化学製品	2	0	1	1	2
石油・石炭製品	48	1	2	0	3
プラスチック・ゴム	0	0	3	1	4
窯業・土石製品	4	0	0	0	1
鉄鋼	0	0	0	0	0
非鉄金属	0	0	0	0	0
金属製品	0	0	1	0	2
はん用機械	0	0	0	0	0
生産用機械	0	0	0	0	0
業務用機械	0	0	0	0	0
電子部品	0	0	1	0	1
電気機械	1	0	0	1	1
情報・通信機器	1	0	0	0	0
輸送機械	0	0	2	5	7

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
その他の製造工業製品	25	5	4	2	11
建設	0	0	14	6	20
電力・ガス・熱供給	0	0	35	11	46
水道	0	0	14	4	18
廃棄物処理	0	0	13	1	14
商業	0	55	60	40	155
金融・保険	0	0	14	24	38
不動産	0	0	29	98	127
運輸・郵便	224	169	61	19	250
情報通信	0	0	20	13	33
公務	0	0	2	1	3
教育・研究	71	56	2	7	65
医療・福祉	11	11	1	19	31
その他の非営利団体サービス	11	11	6	5	21
対事業所サービス	9	6	69	17	92
対個人サービス	1,246	1,057	15	48	1,119
事務用品	0	0	4	1	4
分類不明	0	0	9	2	11
全産業 合計	1,888	1,404	425	337	2,166

12. 経済波及効果の推計結果

(3) 経済波及効果の推計結果

群馬県産業連関表を利用した推計の結果、本イベントの開催がもたらした群馬県内への経済波及効果は、1次間接波及効果425千円、2次間接波及効果が337千円となり、直接効果1,404千円と合わせた経済波及効果の総額は2,166千円と算定された。

ただし、経済波及効果の推計結果における注意点として、アンケート調査の回答者のサンプル数が少ないため、来訪者全体の傾向を反映していない可能性があることに留意する必要がある。また、旅行費用の1人あたり平均額に町内の回答者が含まれていないことに留意する必要がある。

	推計金額
①直接効果	1,404 千円
②1次間接波及効果	425 千円
③2次間接波及効果	337 千円
④経済波及効果 総額 (①+②+③)	2,166 千円
⑤生産誘発倍率 (④÷①)	1.54 倍

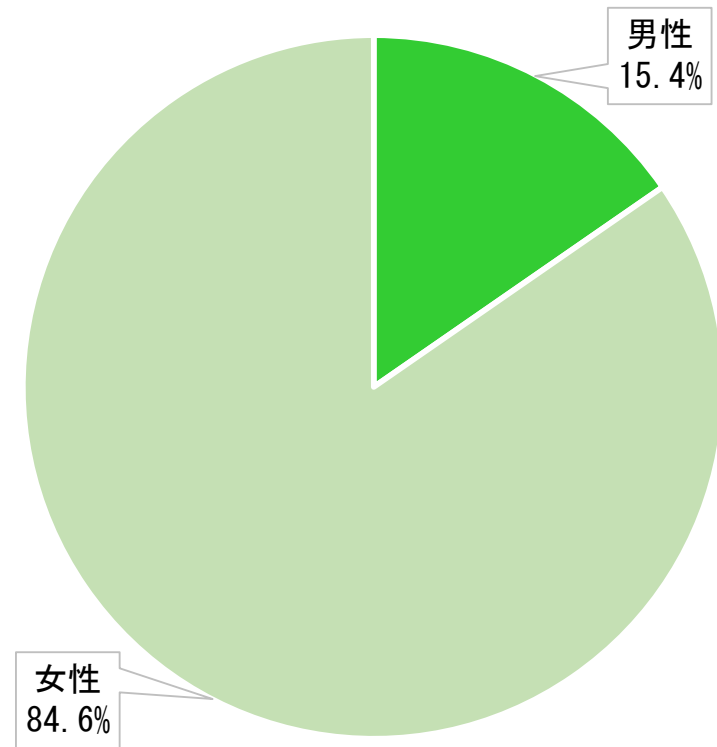
IV. 月夜野ホタルの夕べ

1. 回答者の属性

(1) 性別

回答者を性別で見ると、「男性」(15.4%)が1割台半ば、「女性」(84.6%)が8割台半ばとなっている。

(n=26)

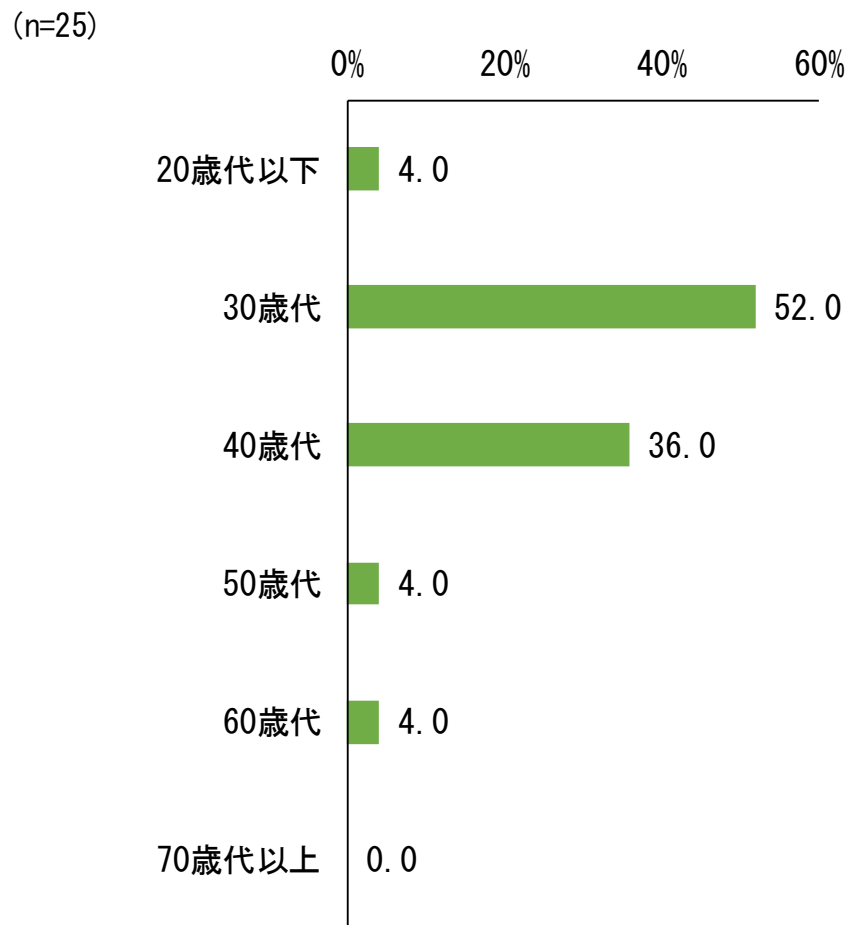


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(2) 年代別

回答者を年代別で見ると、「30歳代」(52.0%)の割合が約5割、次いで「40歳代」(36.0%)が3割台半ばと、2つの年代でほとんどを占めている。以下「20歳代以下」「50歳代」「60歳代」(それぞれ4.0%)などとなっている。

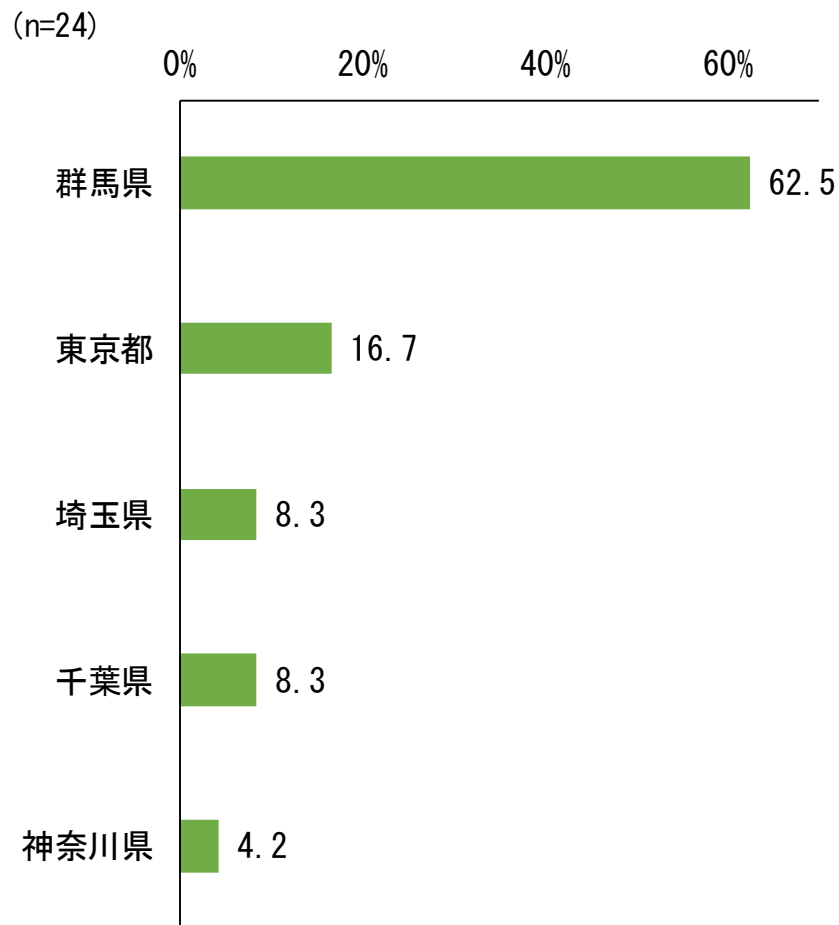


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(3) 現住所

回答者を現住所別にみると、「群馬県」(62.5%)の割合が6割強で特に高く、以下「東京都」(16.7%)、「埼玉県」
「千葉県」(ともに8.3%)、「神奈川県」(4.2%)などとなっている。

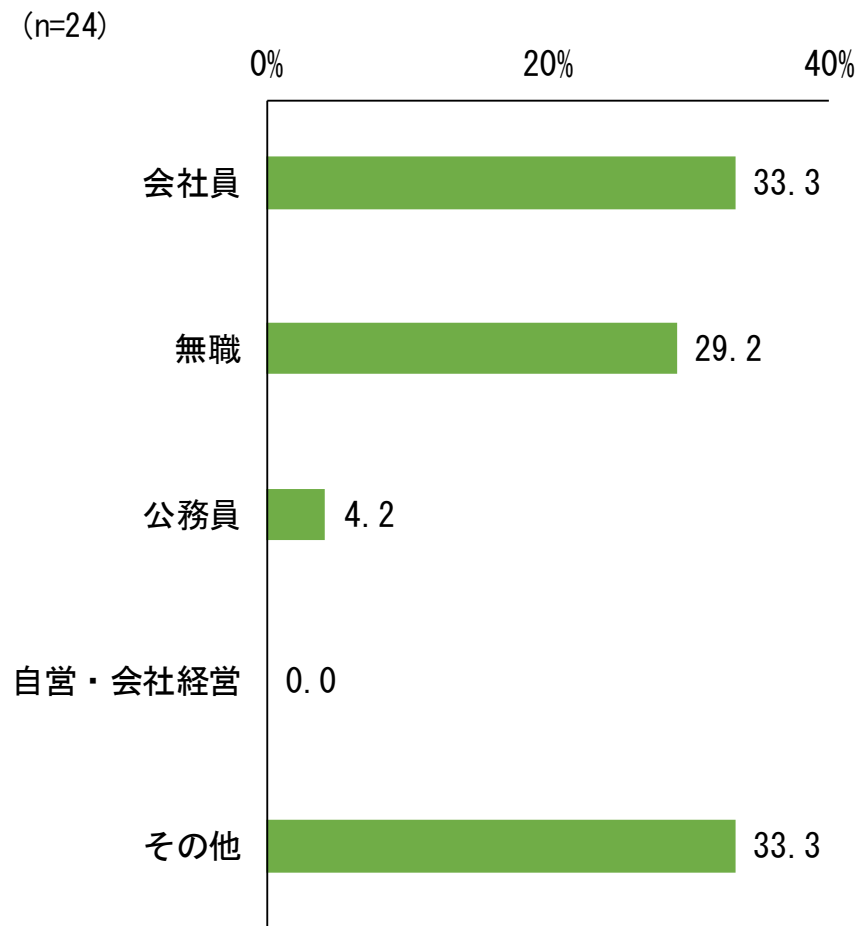


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(4) 職業

回答者を職業別にみると、「会社員」「その他」（ともに33.3%）と「無職」（29.2%）がそれぞれ約3割となっている。残りは「公務員」（4.2%）などとなっている。

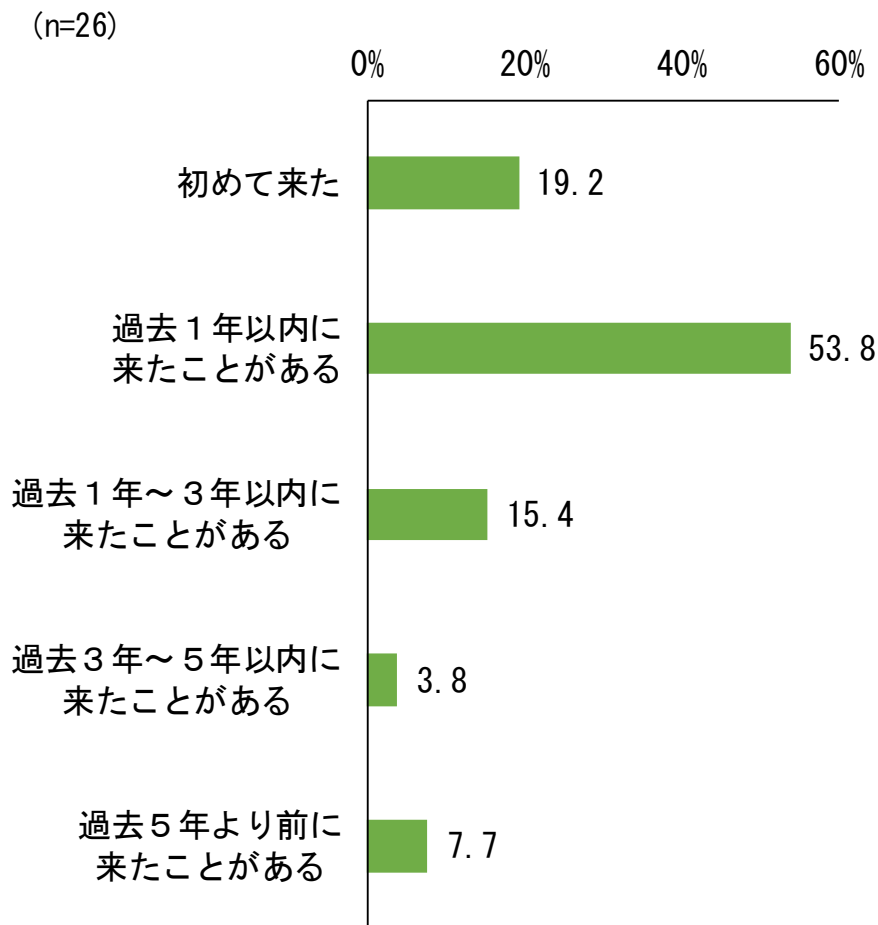


※無回答がある場合、無回答を除く

2. みなかみ町への来訪経験

これまでの“みなかみ町”への来訪経験を尋ねたところ、「初めて来た」（19.2%）とする割合が約2割となっている。

一方、「過去1年以内に来たことがある」（53.8%）の割合は約5割となっており、以下「過去1年～3年以内に来たことがある」（15.4%）、「過去5年より前に来たことがある」（7.7%）、「過去3年～5年以内に来たことがある」（3.8%）と続いている。

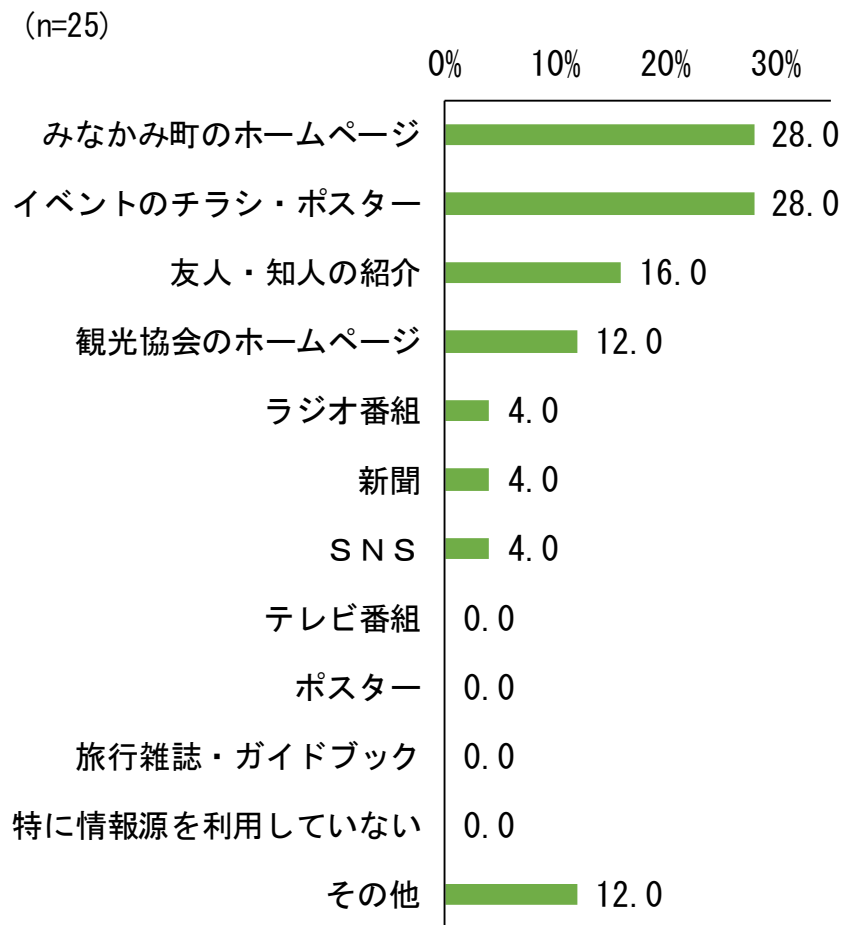


※無回答がある場合、無回答を除く

3. 本イベントの情報源

本イベントの開催を知るきっかけとなった情報源を尋ねたところ（複数回答）、「みなかみ町のホームページ」「イベントのチラシ・ポスター」（ともに28.0%）とする割合が約3割で最も高くなっている。

以下「友人・知人の紹介」（16.0%）、「観光協会のホームページ」「その他」（ともに12.0%）などとなっている。

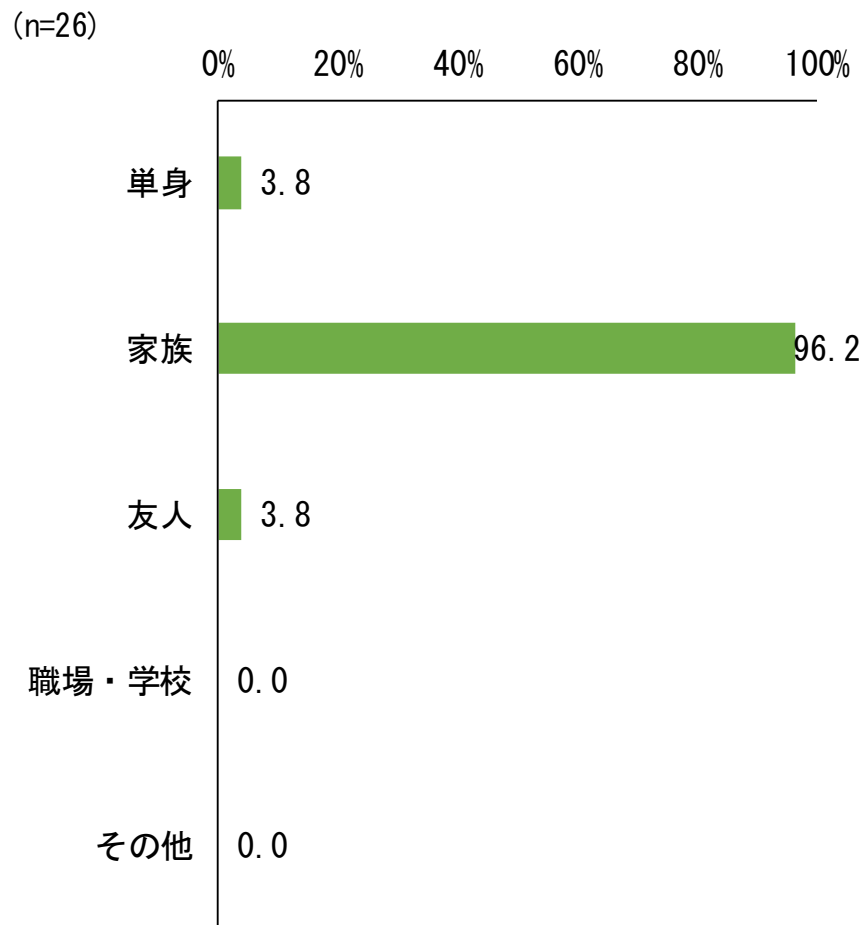


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(1) 同行者の属性

本イベントへの同行者の属性を尋ねたところ（複数回答）、「家族」（96.2%）の割合が約9割台半ばでほとんどとなっている。残りは「単身」「友人」（ともに3.8%）などとなっている。

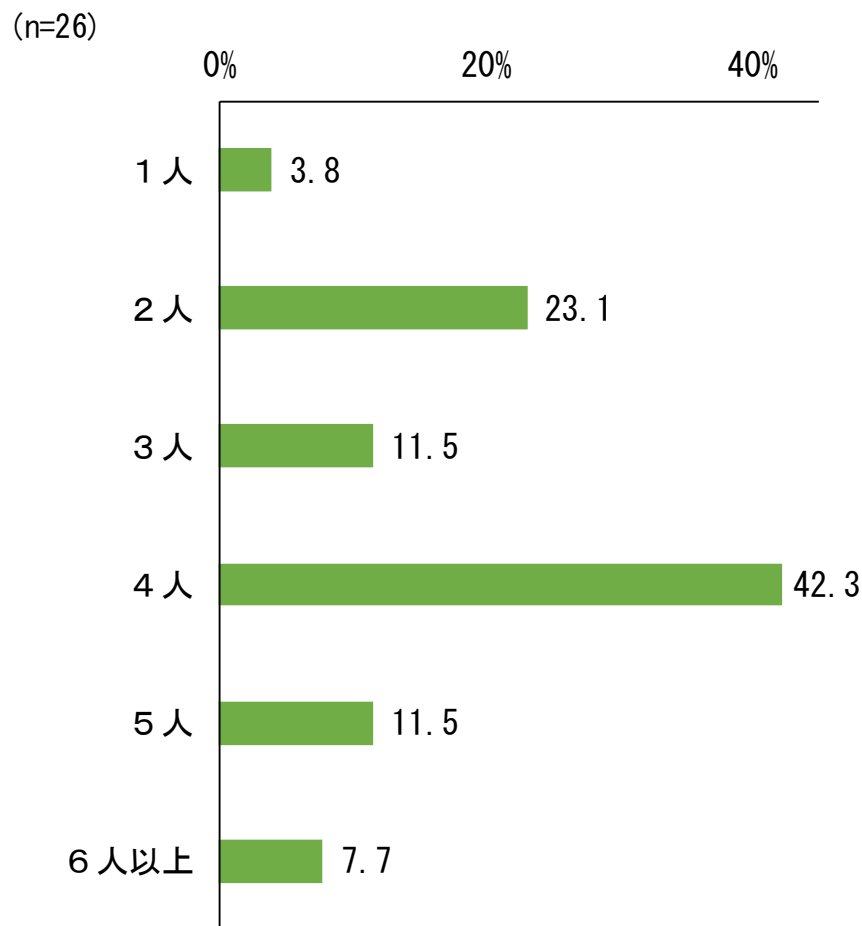


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(2) 同行者の人数

本イベントへの同行者の人数（回答者を含む）を尋ねたところ、「4人」（42.3%）の割合が約4割で最も高く、以下「2人」（23.1%）、「3人」「5人」（ともに11.5%）、「6人以上」（7.7%）、「1人」（3.8%）などとなっている。



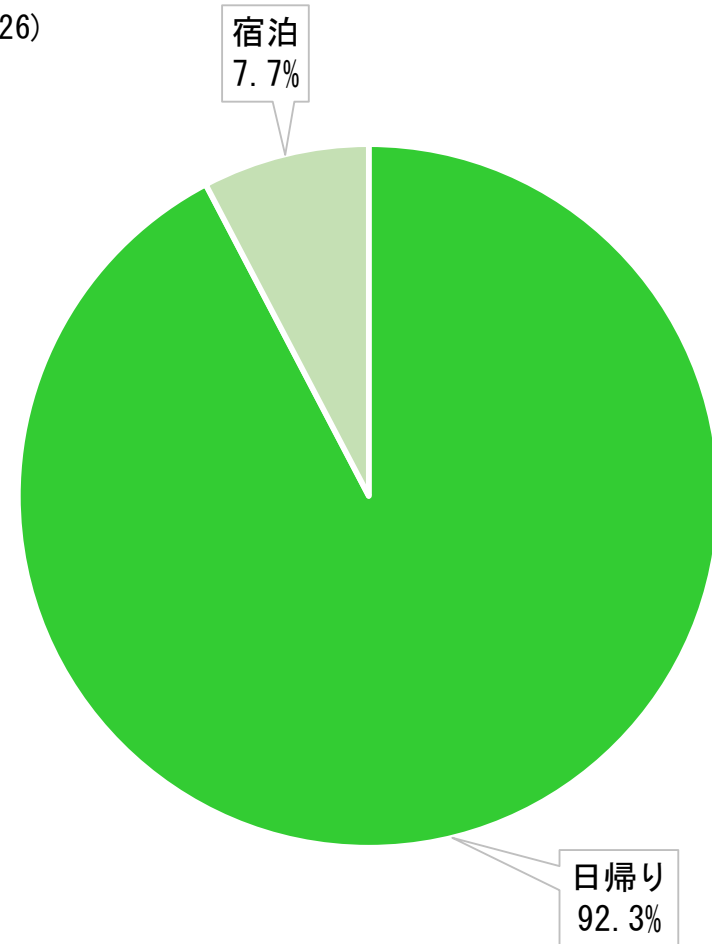
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(1) 日帰り・宿泊の別

日帰り・宿泊の別を尋ねたところ、「日帰り」(92.3%)の割合が約9割でほとんどとなっている。

(n=26)



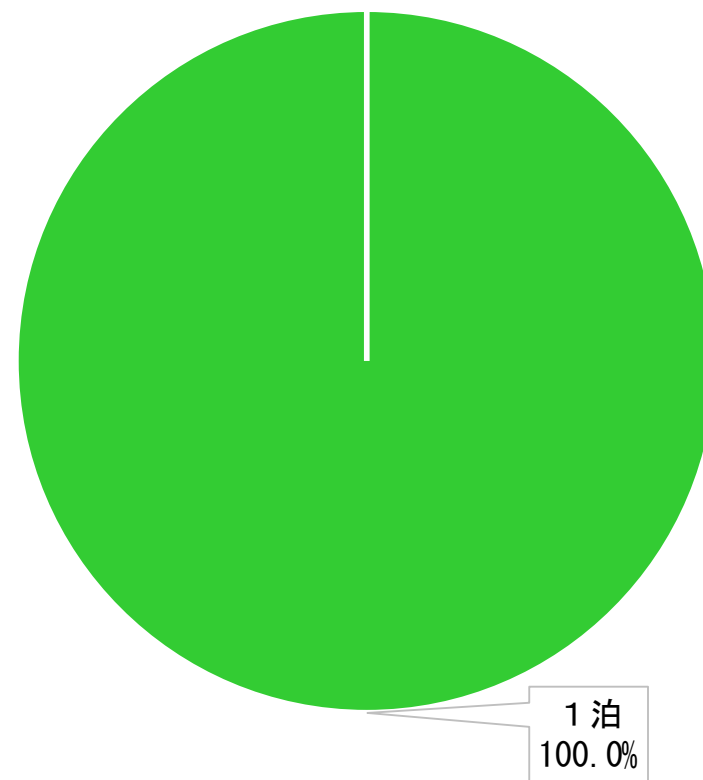
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(2) 宿泊数

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊数を尋ねたところ、「1泊」(100%)のみとなっている。

(n=2)



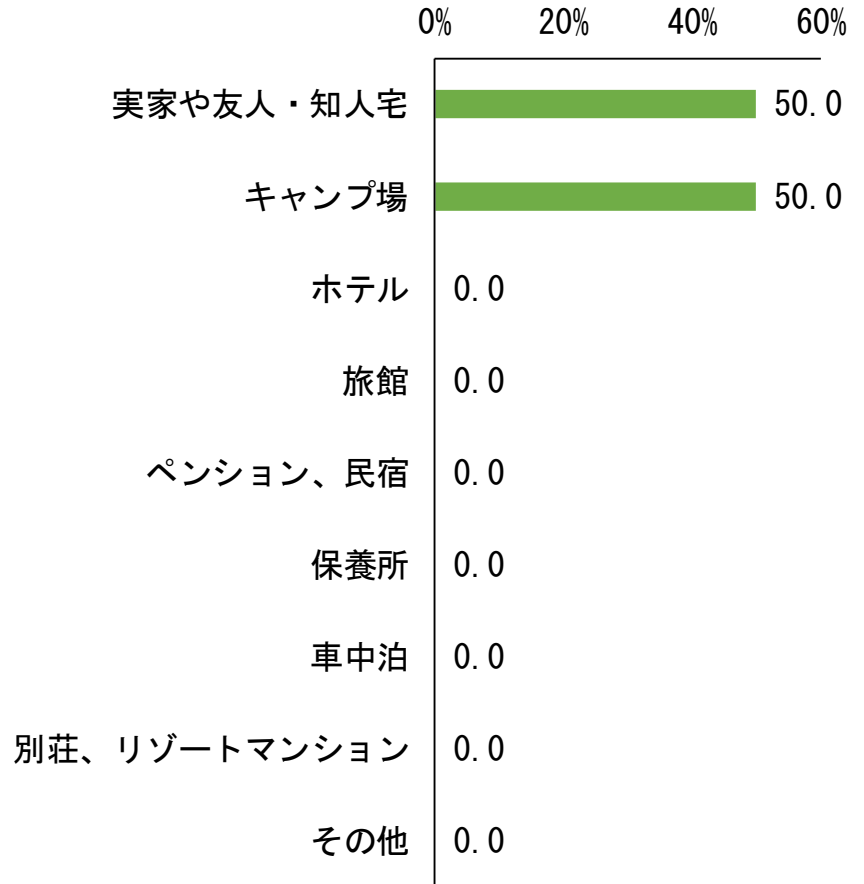
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(3) 宿泊した施設

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊した施設を尋ねたところ（複数回答）、「実家や友人・知人宅」「キャンプ場」（ともに50.0%）となっている。

(n=2)



※無回答がある場合、無回答を除く

6. 本イベント来訪に要した費用

本イベントに要した旅行費用を尋ねたところ、1人あたりの平均額で『日帰り客』が2,493円、『宿泊客』が4,525円、『日帰り客』と『宿泊客』を合わせた合計（参考）が4,496円となっている。

	日帰り客 (n=20)	宿泊客 (n=2)	合計（参考） (n=22)
交通費	1,000	1,400	1,037
宿泊費	-	2,000	2,000
土産代	642	250	606
飲食費	795	875	802
入場料	25	0	23
その他	31	0	28
合計	2,493	4,525	4,496

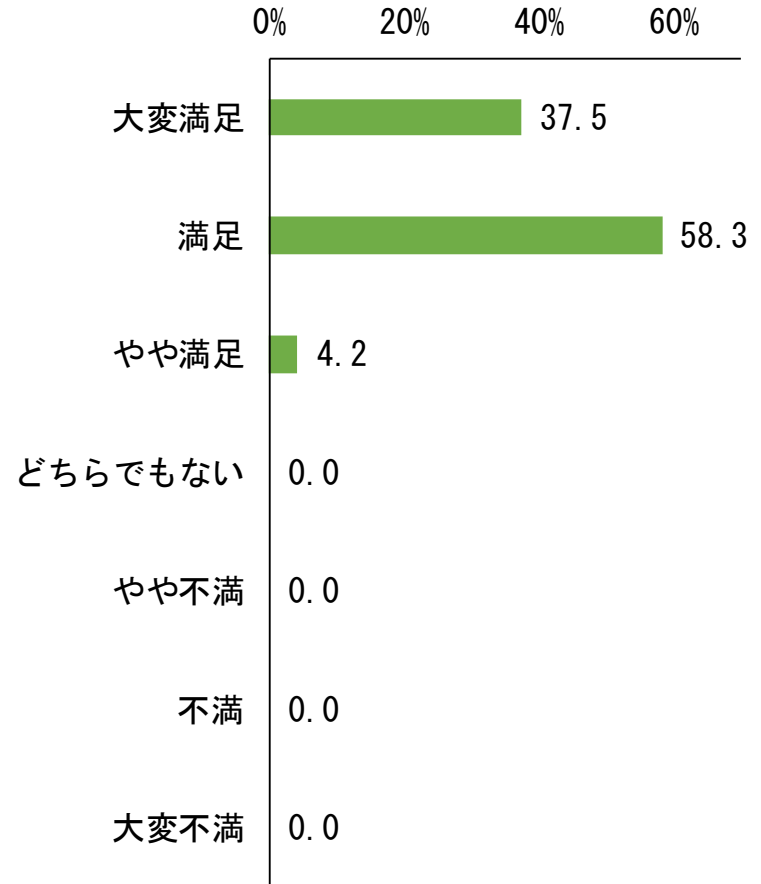
※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(1) 本イベントに対する評価

本イベントに対する評価を尋ねたところ、「大変満足」(37.5%)が約4割と「満足」(58.3%)の割合が約6割を占めている。残りは「やや満足」(4.2%)となっている。

(n=24)

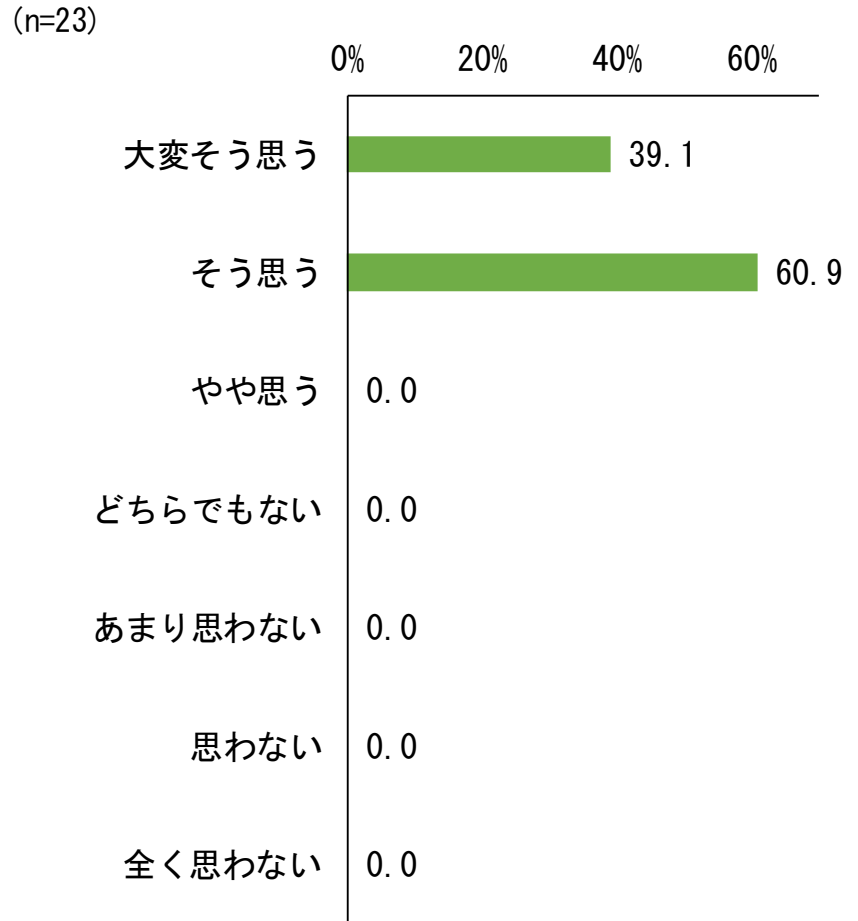


※無回答がある場合、無回答を除く

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(2) 再来訪意向

本イベントへの再来訪意向を尋ねたところ、「大変そう思う」(39.1%)が約4割、「そう思う」(60.9%)の割合が約6割を占めている。



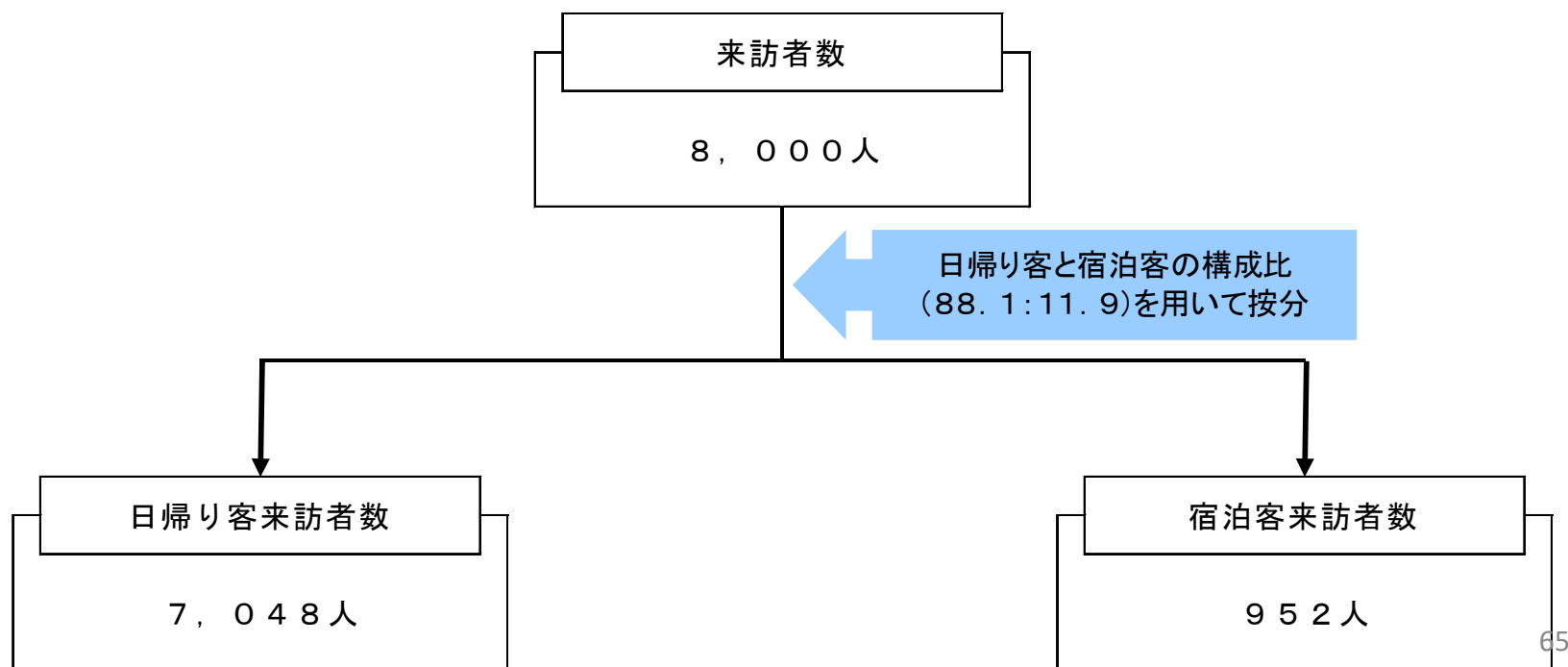
※無回答がある場合、無回答を除く

8. 経済波及効果の推計結果

(1) 消費支出額の推計

① 日帰り客と宿泊客の来訪者数の推計

本イベントの来訪者数は8,000人となっている。この来訪者数を群馬県観光局観光物産課「平成28年 観光客数・消費額調査（推計）結果」で公表されている群馬県内の観光入込客数の『日帰り客』と『宿泊客』の構成比（88.1：11.9）を用いて按分すると、『日帰り客』の来訪者数は7,048人、『宿泊客』の来訪者数は952人と推計される。



8. 経済波及効果の推計結果

②来訪者 1 人あたりの消費支出額の推計（62頁の再掲）

来訪者 1 人あたりの消費支出には、交通費、宿泊費、土産代等が考えられる。来訪者へのアンケート調査の結果をもとに『日帰り客』『宿泊客』それぞれについて、費目ごとの 1 人あたりの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』の費目ごとの消費支出額は以下の通りである。

	日帰り客 (n=20)	宿泊客 (n=2)	合計(参考) (n=22)
交通費	1,000	1,400	1,037
宿泊費	-	2,000	2,000
土産代	642	250	606
飲食費	795	875	802
入場料	25	0	23
その他	31	0	28
合計	2,493	4,525	4,496

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

8. 経済波及効果の推計結果

③ 来訪者全体の消費支出額の推計

①で算定した『日帰り客』『宿泊客』それぞれの来訪者数に、②で算定した費目ごとの単価をそれぞれ乗じ、来訪者全体の費目ごとの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』それぞれの費目ごとの消費支出額は以下の通りで、来訪者全体の消費支出額は21,882千円と推計される。

(単位：千円)

	日帰り客 (7,048人)	宿泊客 (952人)
交通費	7,050	1,333
宿泊費	-	1,904
土産代	4,526	238
飲食費	5,601	833
入場料	176	0
その他	220	0
合計	17,574	4,308
消費支出額	21,882	

8. 経済波及効果の推計結果

(2) 推計モデルを使った経済波及効果の推計

(1)の③で算定された消費支出額を群馬県産業連関表の推計モデルに投入し、最終需要増加額と直接効果、1次・2次間接波及効果を推計し、経済波及効果を推計した。産業ごとの波及効果は以下の通りである。

なお、(1)の③で算定された消費支出額は21,882千円となるが、消費支出額から流通マージン(商業マージン及び国内貨物運賃)と、県外での交通費(交通費の1/2を県外で支出したとみなす)を控除した17,690千円が最終需要増加額となる。また、推計の計算手順は参考資料に掲載している。

(単位：千円)

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
農林水産業	680	173	93	19	286
鉱業	0	0	4	1	5
飲食品	2,779	360	199	66	624
繊維製品	640	7	1	1	9
パルプ・紙・木製品	59	9	34	6	49
化学製品	33	2	9	5	17
石油・石炭製品	880	24	18	4	46
プラスチック・ゴム	0	0	26	7	33
窯業・土石製品	59	6	3	1	10
鉄鋼	0	0	2	1	3
非鉄金属	0	0	1	1	2
金属製品	0	0	12	3	15
はん用機械	0	0	2	0	3
生産用機械	0	0	3	1	3
業務用機械	0	0	2	1	3
電子部品	0	0	9	3	12
電気機械	18	2	2	6	10
情報・通信機器	17	0	0	0	0
輸送機械	0	0	18	40	58

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
その他の製造工業製品	481	96	32	15	144
建設	0	0	123	50	172
電力・ガス・熱供給	0	0	267	85	353
水道	0	0	106	28	134
廃棄物処理	0	0	93	9	102
商業	0	986	477	324	1,787
金融・保険	0	0	135	195	329
不動産	0	0	246	791	1,037
運輸・郵便	3,246	2,480	548	156	3,184
情報通信	1	1	162	103	266
公務	0	0	17	9	27
教育・研究	21	16	21	55	93
医療・福祉	26	26	5	150	181
その他の非営利団体サービス	3	3	42	39	84
対事業所サービス	109	66	666	136	868
対個人サービス	8,638	7,330	102	385	7,816
事務用品	0	0	28	5	33
分類不明	0	0	76	16	92
全産業 合計	17,690	11,588	3,584	2,716	17,888

8. 経済波及効果の推計結果

(3) 経済波及効果の推計結果

群馬県産業連関表を利用した推計の結果、本イベントの開催がもたらした群馬県内への経済波及効果は、1次間接波及効果3,584千円、2次間接波及効果が2,716千円となり、直接効果11,588千円と合わせた経済波及効果の総額は17,888千円と算定された。

ただし、経済波及効果の推計結果における注意点として、アンケート調査の回答者のサンプル数が少ないため、来訪者全体の傾向を反映していない可能性があることに留意する必要がある。

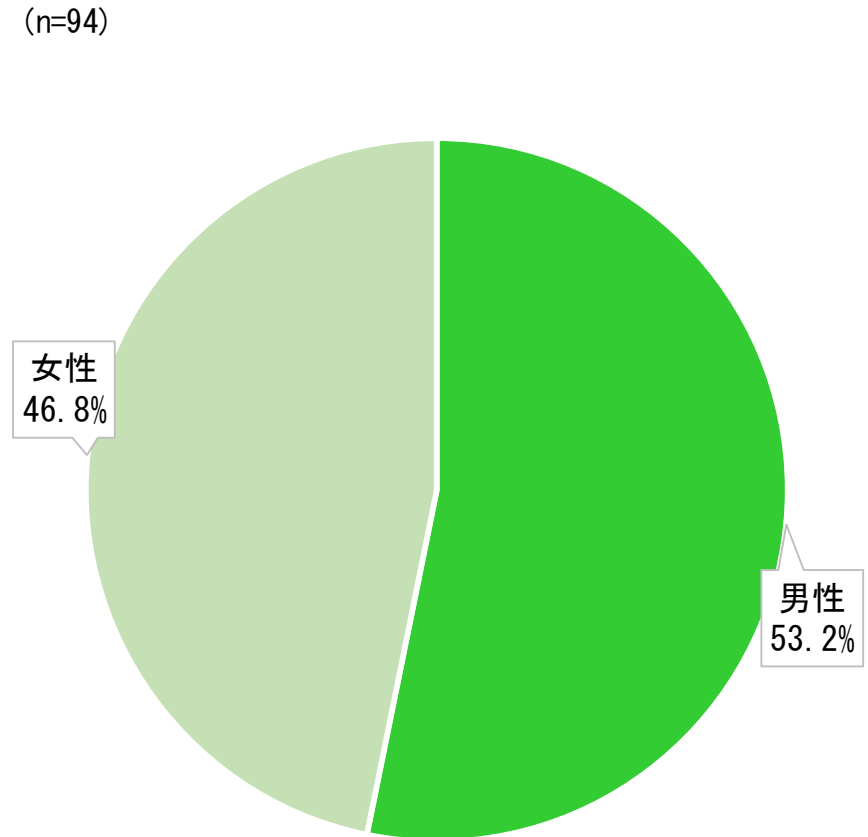
	推計金額
①直接効果	11,588 千円
② 1次間接波及効果	3,584 千円
③ 2次間接波及効果	2,716 千円
④経済波及効果 総額 (①+②+③)	17,888 千円
⑤生産誘発倍率 (④÷①)	1.54 倍

V. 谷川岳ウィーク

1. 回答者の属性

(1) 性別

回答者を性別で見ると、「男性」(53.2%)が約5割、「女性」(46.8%)が4割台半ばとなっている。



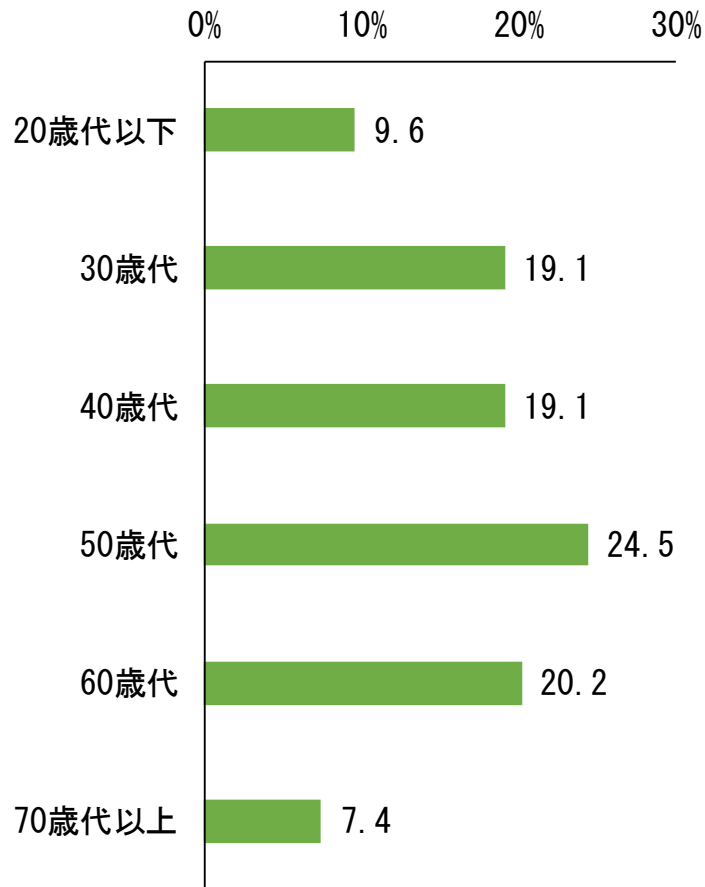
※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(2) 年代別

回答者を年代別で見ると、「50歳代」(24.5%)の割合が最も高く、以下「60歳代」(20.2%)「30歳代」「40歳代」(ともに19.1%)となっている。

(n=94)

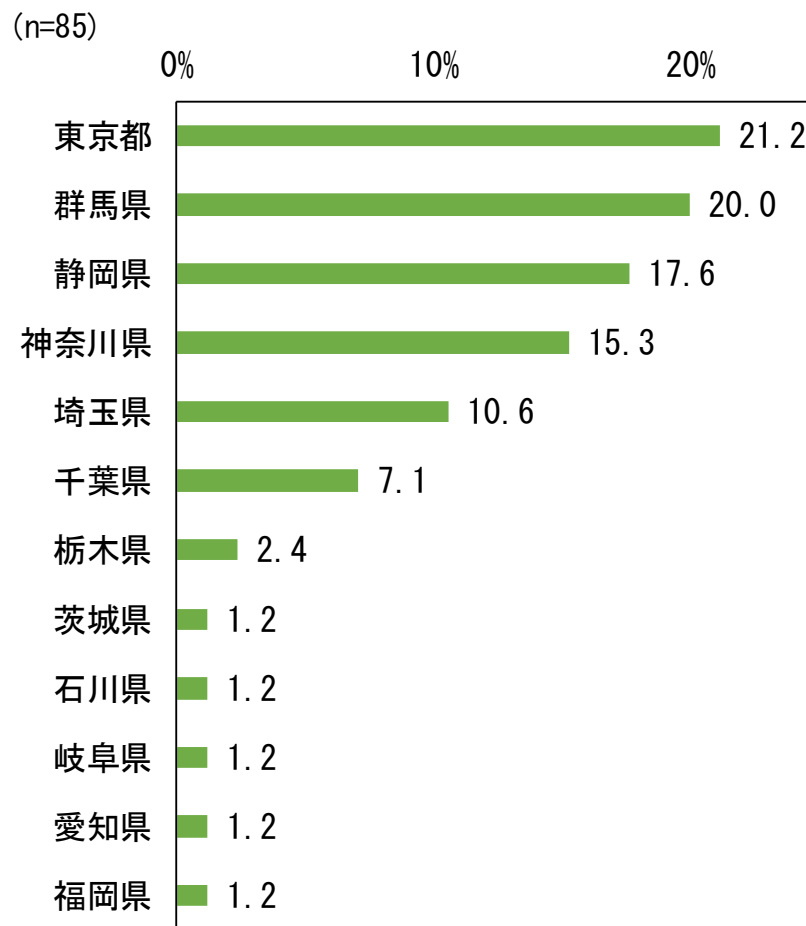


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(3) 現住所

回答者を現住所別にみると、「東京都」(21.2%)の割合が最も高く、以下「群馬県」(20.0%)、「静岡県」(17.6%)、「神奈川県」(15.3%)、「埼玉県」(10.6%)、「千葉県」(7.1%)などとなっている。

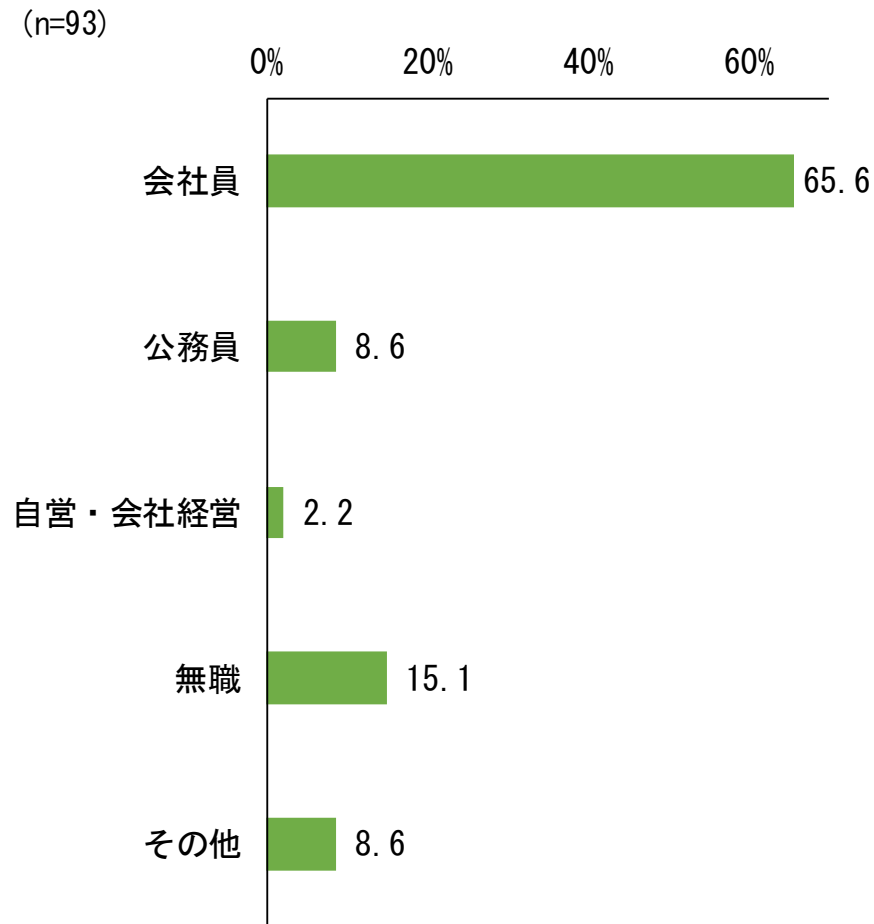


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(4) 職業

回答者を職業別にみると、「会社員」(65.6%)の割合が6割台半ばで特に高くなっている。以下「無職」(15.1%)、「公務員」「その他」(ともに8.6%)、「自営・会社経営」(2.2%)などとなっている。

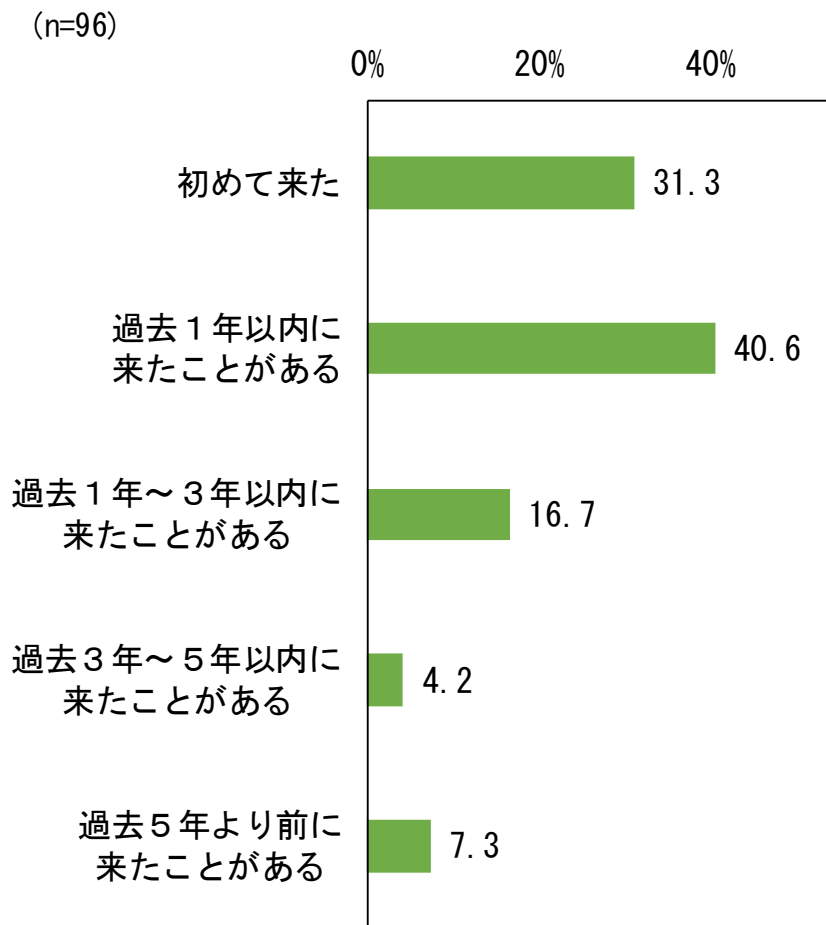


※無回答がある場合、無回答を除く

2. みなかみ町への来訪経験

これまでの“みなかみ町”への来訪経験を尋ねたところ、「初めて来た」（31.3%）とする割合が約3割となっている。

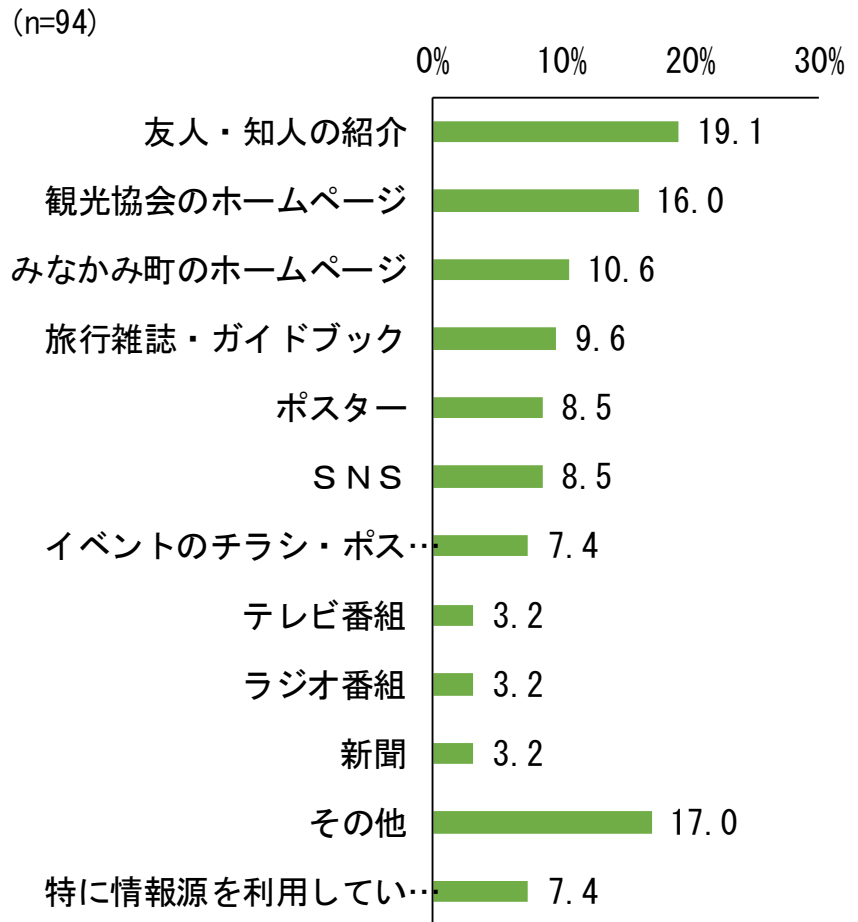
一方、「過去1年以内に来たことがある」（40.6%）の割合は約4割となっており、以下「過去1年～3年以内に来たことがある」（16.7%）、「過去5年より前に来たことがある」（7.3%）、「過去3年～5年以内に来たことがある」（4.2%）と続いている。



※無回答がある場合、無回答を除く

3. 本イベントの情報源

本イベントの開催を知るきっかけとなった情報源を尋ねたところ（複数回答）、「友人・知人の紹介」（19.1%）の割合が最も高く、以下「観光協会のホームページ」（16.0%）、「みなかみ町のホームページ」（10.6%）、「旅行雑誌・ガイドブック」（9.6%）、「ポスター」「SNS」（ともに8.5%）などとなっている。

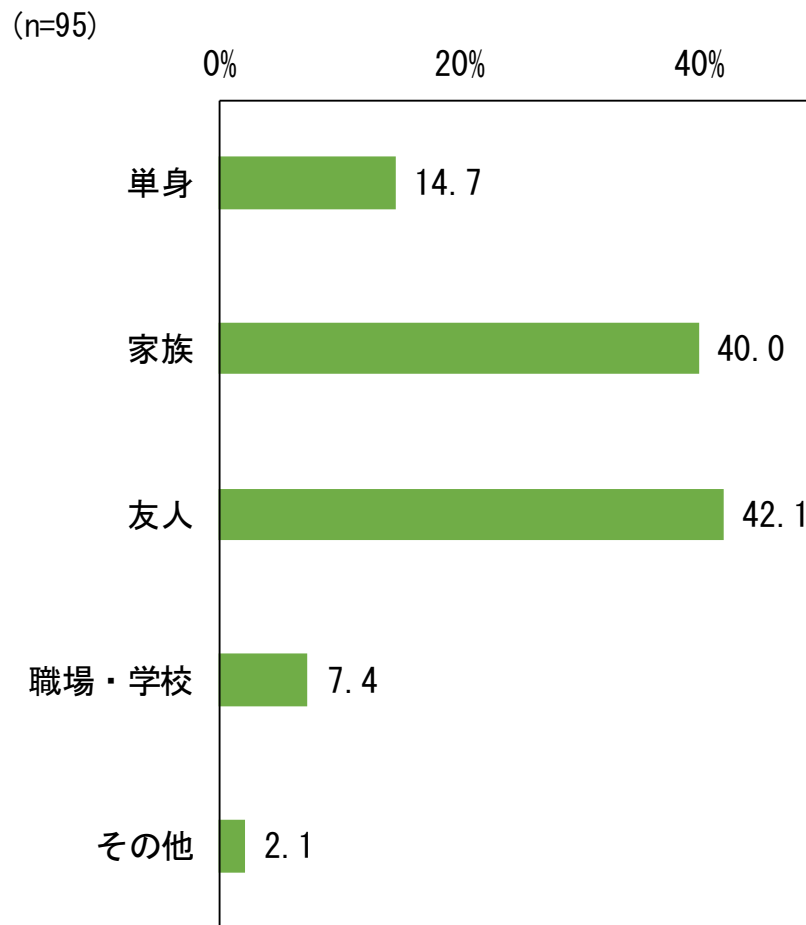


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(1) 同行者の属性

本イベントへの同行者の属性を尋ねたところ（複数回答）、「友人」（42.1%）と「家族」（40.0%）の割合が約4割と高くなっている。残りは「単身」（14.7%）、「職場・学校」（7.4%）などとなっている。

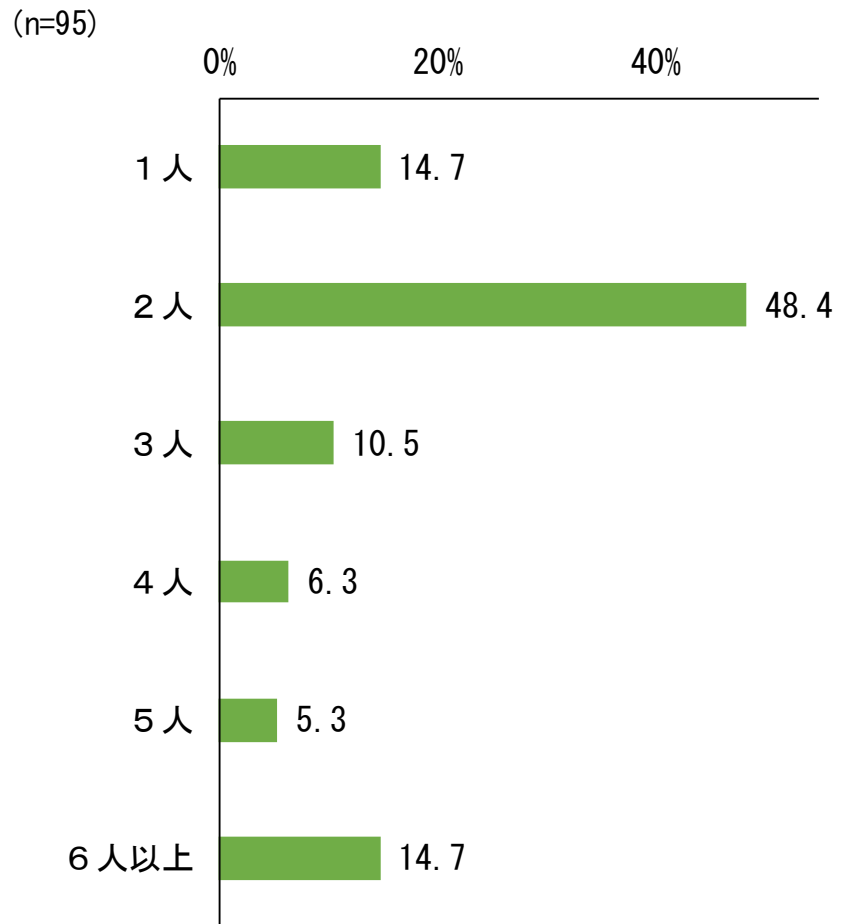


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(2) 同行者の人数

本イベントへの同行者の人数（回答者を含む）を尋ねたところ、「2人」（48.4%）の割合が約5割で最も高く、以下「1人」（14.7%）、「6人以上」（ともに14.7%）、「3人」（10.5%）、「4人」（6.3%）、「5人」（5.3%）などとなっている。



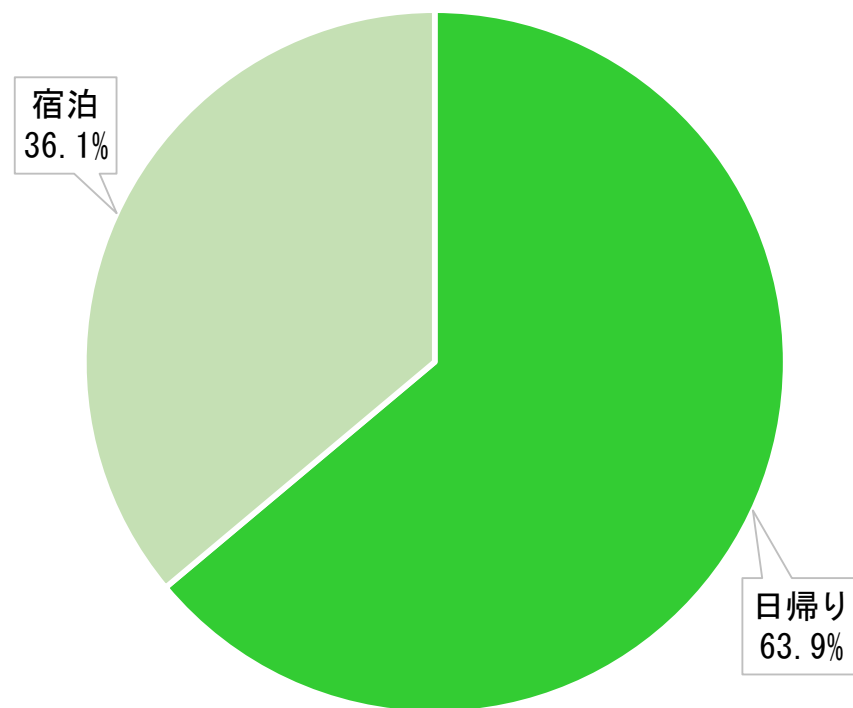
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(1) 日帰り・宿泊の別

日帰り・宿泊の別を尋ねたところ、「日帰り」(63.9%)の割合が約6割、「宿泊」(36.1%)の割合が3割台半ばとなっている。

(n=97)

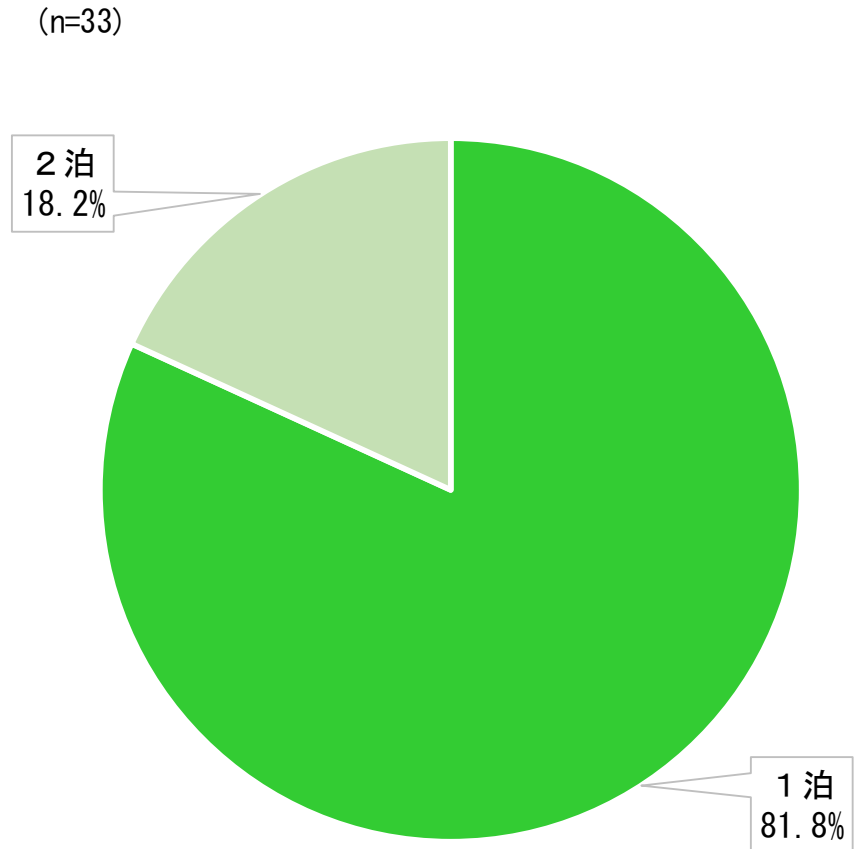


※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(2) 宿泊数

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊数を尋ねたところ、「1泊」(81.8%)の割合が約8割、「2泊」(18.2%)が約2割となっている。

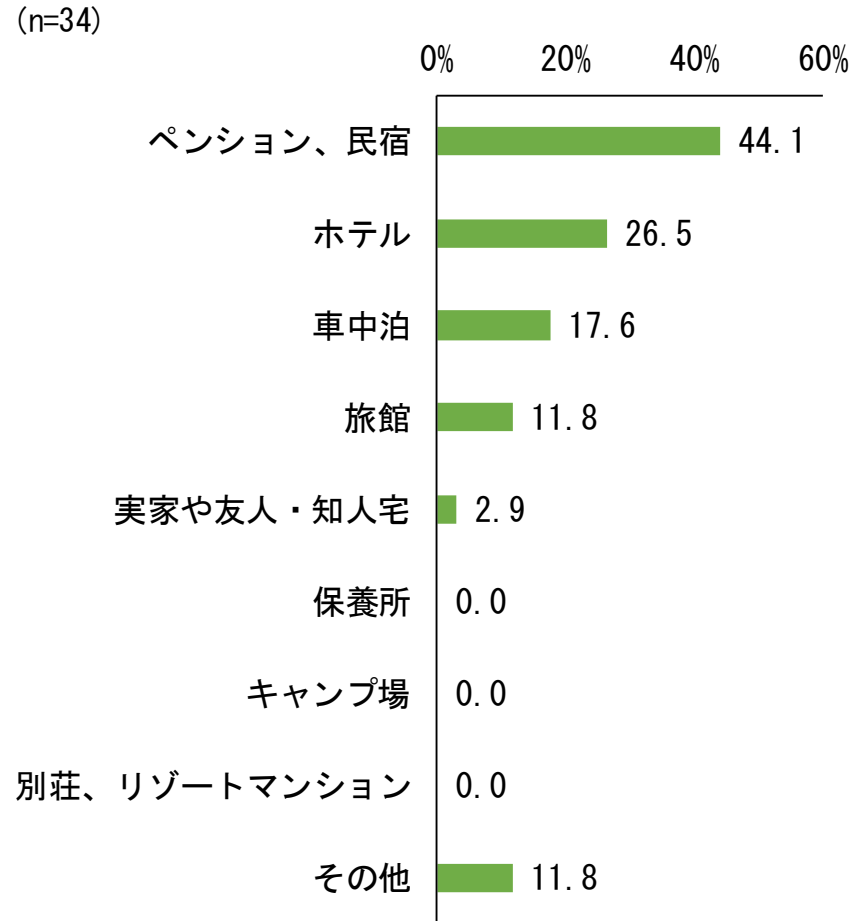


※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(3) 宿泊した施設

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊した施設を尋ねたところ（複数回答）、「ペンション、民宿」（44.1%）の割合が最も高く、以下「ホテル」（26.5%）、「車中泊」（17.6%）、「旅館」（11.8%）などとなっている。



※無回答がある場合、無回答を除く

6. 本イベント来訪に要した費用

本イベントに要した旅行費用を尋ねたところ、1人あたりの平均額で『日帰り客』が4,745円、『宿泊客』が23,992円、『日帰り客』と『宿泊客』を合わせた合計（参考）が16,581円となっている。

	日帰り客 (n=56)	宿泊客 (n=32)	合計（参考） (n=88)
交通費	3,192	10,953	6,014
宿泊費	-	7,601	7,601
土産代	616	2,089	1,151
飲食費	570	2,536	1,285
入場料	179	388	255
その他	188	425	274
合計	4,745	23,992	16,581

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

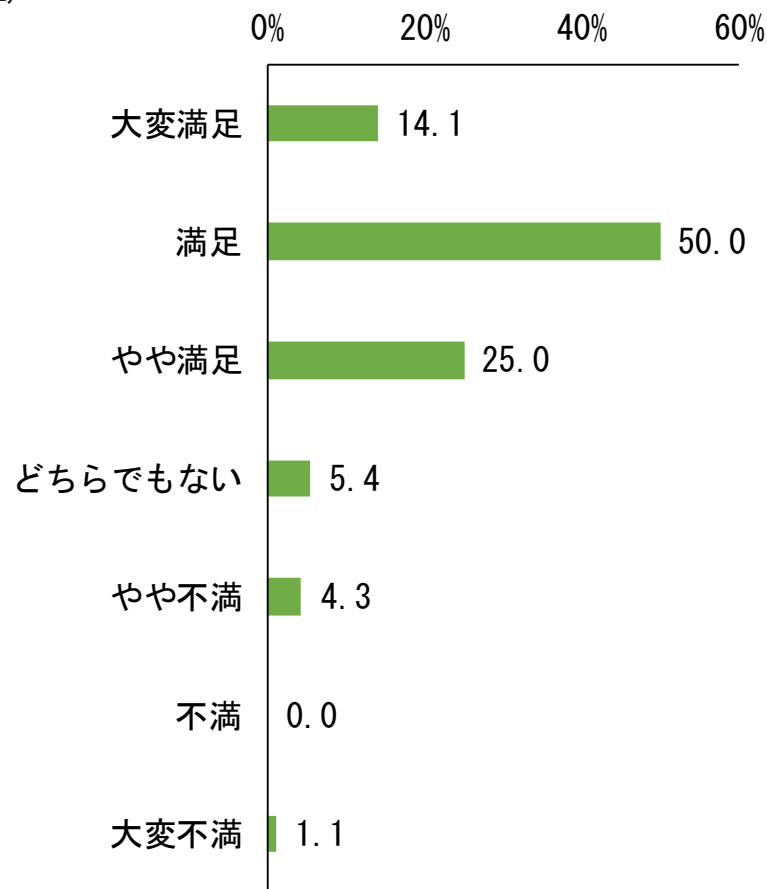
7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(1) 本イベントに対する評価

本イベントに対する評価を尋ねたところ、「大変満足」(14.1%)の割合が1割台半ば、「満足」(50.0%)の割合が6割、「やや満足」(25.0%)の割合が2割台半ばで、これらを合わせると約9割となっている。

一方、「やや不満」(4.3%)と「大変不満」(1.1%)は少数にとどまっている。

(n=92)

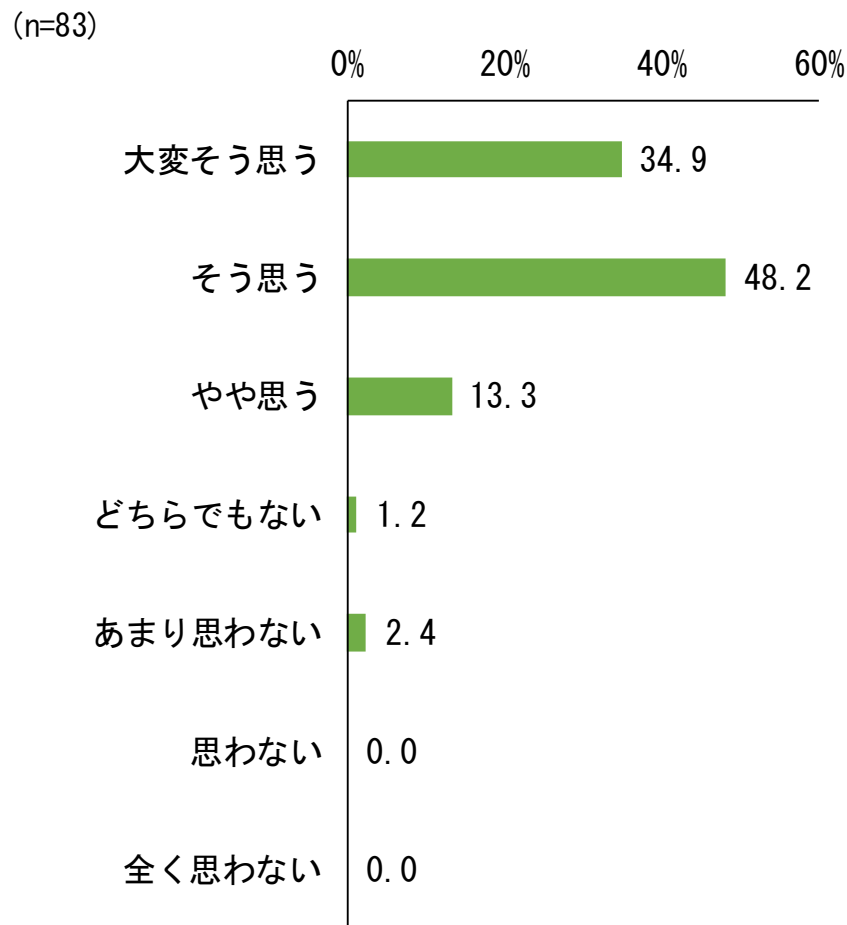


※無回答がある場合、無回答を除く

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(2) 再来訪意向

本イベントへの再来訪意向を尋ねたところ、「大変そう思う」(34.1%)が3割台半ば、「そう思う」(48.2%)の割合が約5割、「やや思う」(13.3%)が約1割で、合わせると9割超となっている。



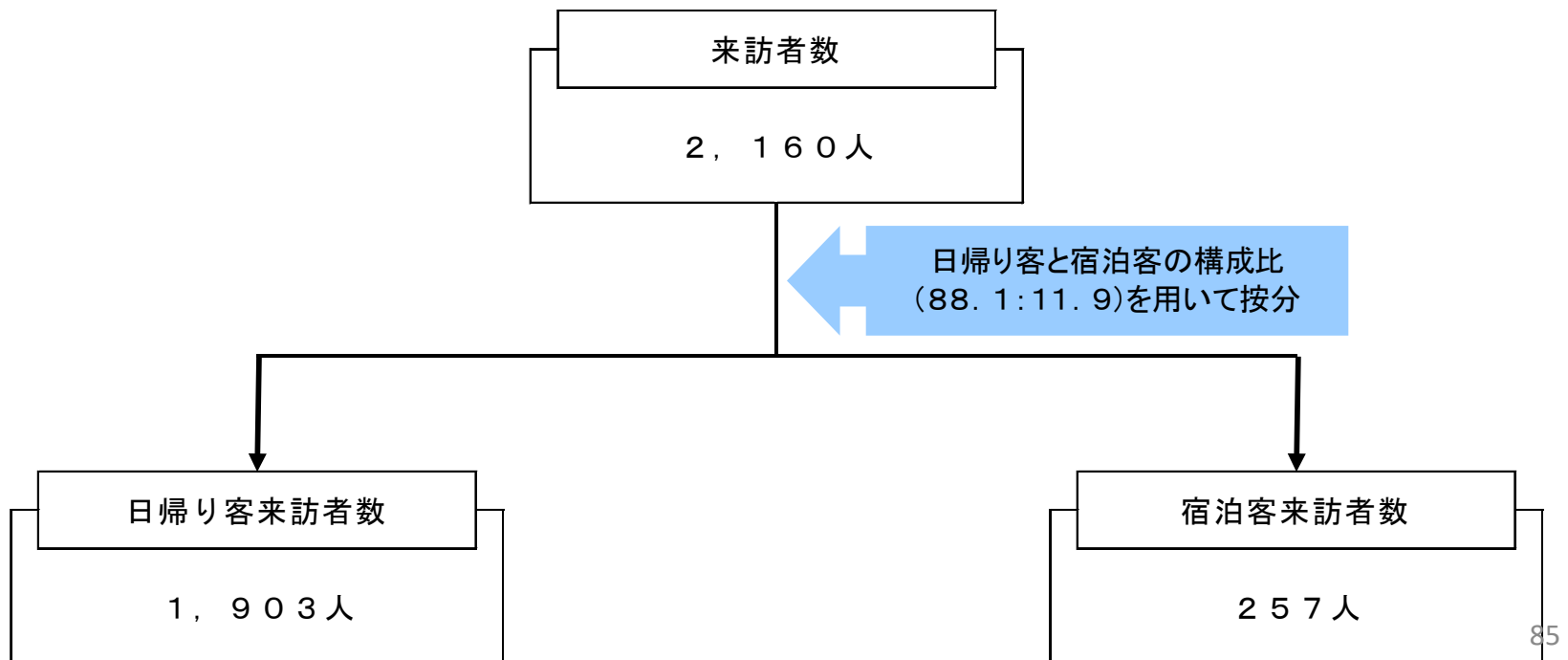
※無回答がある場合、無回答を除く

8. 経済波及効果の推計結果

(1) 消費支出額の推計

① 日帰り客と宿泊客の来訪者数の推計

本イベントの来訪者数は2,160人となっている。この来訪者数を群馬県観光局観光物産課「平成28年 観光客数・消費額調査(推計)結果」で公表されている群馬県内の観光入込客数の『日帰り客』と『宿泊客』の構成比(88.1:11.9)を用いて按分すると、『日帰り客』の来訪者数は1,903人、『宿泊客』の来訪者数は257人と推計される。



8. 経済波及効果の推計結果

② 来訪者 1 人あたりの消費支出額の推計（82頁の再掲）

来訪者 1 人あたりの消費支出には、交通費、宿泊費、土産代等が考えられる。来訪者へのアンケート調査の結果をもとに『日帰り客』『宿泊客』それぞれについて、費目ごとの 1 人あたりの消費支出額を推計する。

『日帰り客』『宿泊客』の費目ごとの消費支出額は以下の通りである。

	日帰り客 (n=56)	宿泊客 (n=32)	合計(参考) (n=88)
交通費	3,192	10,953	6,014
宿泊費	-	7,601	7,601
土産代	616	2,089	1,151
飲食費	570	2,536	1,285
入場料	179	388	255
その他	188	425	274
合計	4,745	23,992	16,581

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

8. 経済波及効果の推計結果

③ 来訪者全体の消費支出額の推計

①で算定した『日帰り客』『宿泊客』それぞれの来訪者数に、②で算定した費目ごとの単価をそれぞれ乗じ、来訪者全体の費目ごとの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』それぞれの費目ごとの消費支出額は以下の通りで、来訪者全体の消費支出額は15,195千円と推計される。

(単位：千円)

	日帰り客 (1,903人)	宿泊客 (257人)
交通費	6,074	2,815
宿泊費	—	1,954
土産代	1,172	537
飲食費	1,085	652
入場料	341	100
その他	357	109
合計	9,029	6,166
消費支出額	15,195	

8. 経済波及効果の推計結果

(2) 推計モデルを使った経済波及効果の推計

(1)の③で算定された消費支出額を群馬県産業連関表の推計モデルに投入し、最終需要増加額と直接効果、1次・2次間接波及効果を推計し、経済波及効果を推計した。産業ごとの波及効果は以下の通りである。

なお、(1)の③で算定された消費支出額は15,195千円となるが、消費支出額から流通マージン(商業マージン及び国内貨物運賃)と、県外での交通費(交通費の1/2を県外で支出したとみなす)を控除した10,750千円が最終需要増加額となる。また、推計の計算手順は参考資料に掲載している。

(単位：千円)

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
農林水産業	238	61	44	12	117
鉱業	0	0	2	1	3
飲食物品	1,024	133	97	42	272
繊維製品	211	2	1	1	3
パルプ・紙・木製品	21	3	20	4	27
化学製品	14	1	5	3	10
石油・石炭製品	860	24	17	3	43
プラスチック・ゴム	0	0	16	4	20
窯業・土石製品	24	2	2	1	5
鉄鋼	0	0	1	0	2
非鉄金属	0	0	1	0	1
金属製品	0	0	7	2	9
はん用機械	0	0	2	0	2
生産用機械	0	0	2	0	2
業務用機械	0	0	2	1	2
電子部品	0	0	7	2	9
電気機械	8	1	2	4	6
情報・通信機器	10	0	0	0	0
輸送機械	0	0	15	26	41

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
その他の製造工業製品	166	33	18	9	61
建設	0	0	83	32	115
電力・ガス・熱供給	0	0	145	54	200
水道	0	0	62	18	80
廃棄物処理	0	0	50	6	55
商業	0	408	278	207	893
金融・保険	0	0	96	124	220
不動産	0	0	153	505	659
運輸・郵便	3,552	2,634	353	99	3,086
情報通信	3	2	94	66	162
公務	0	0	12	6	18
教育・研究	58	46	13	35	94
医療・福祉	66	66	6	96	167
その他の非営利団体サービス	9	9	24	25	58
対事業所サービス	144	88	496	87	671
対個人サービス	4,343	3,685	53	246	3,984
事務用品	0	0	17	3	20
分類不明	0	0	52	10	62
全産業 合計	10,750	7,196	2,245	1,734	11,175

8. 経済波及効果の推計結果

(3) 経済波及効果の推計結果

群馬県産業連関表を利用した推計の結果、本イベントの開催がもたらした群馬県内への経済波及効果は、1次間接波及効果2,245千円、2次間接波及効果が1,734千円となり、直接効果7,196千円と合わせた経済波及効果の総額は11,175千円と算定された。

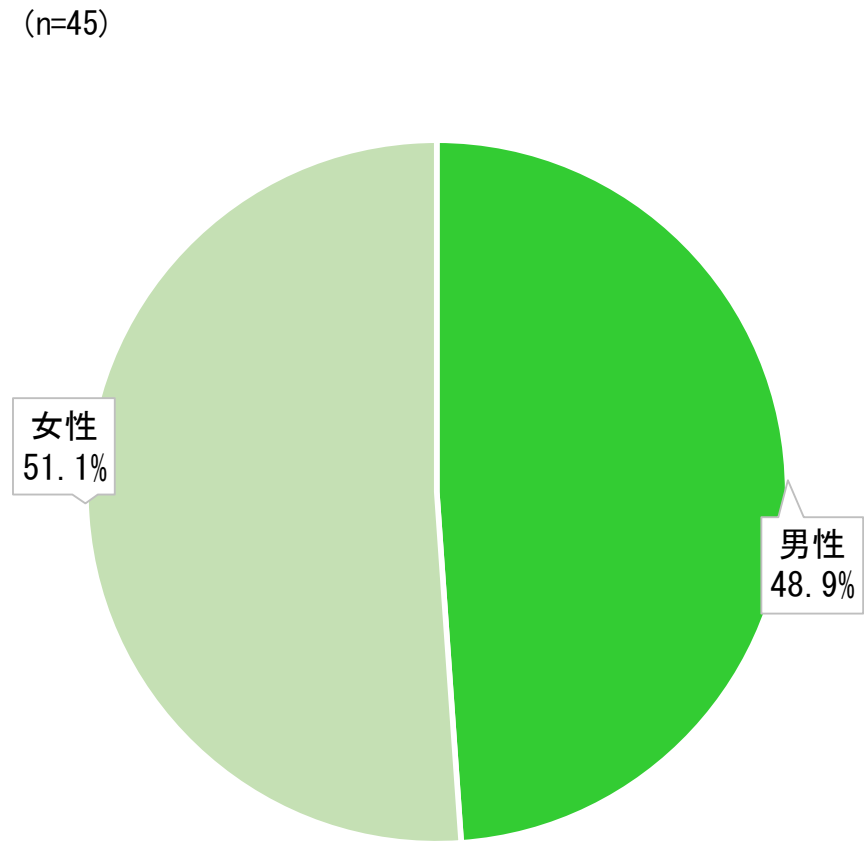
	推計金額
①直接効果	7,196 千円
② 1次間接波及効果	2,245 千円
③ 2次間接波及効果	1,734 千円
④経済波及効果 総額 (①+②+③)	11,175 千円
⑤生産誘発倍率 (④÷①)	1.55 倍

VI. 赤谷湖上花火大会

1. 回答者の属性

(1) 性別

回答者を性別で見ると、「男性」(48.9%)、「女性」(51.1%)とも約5割となっている。

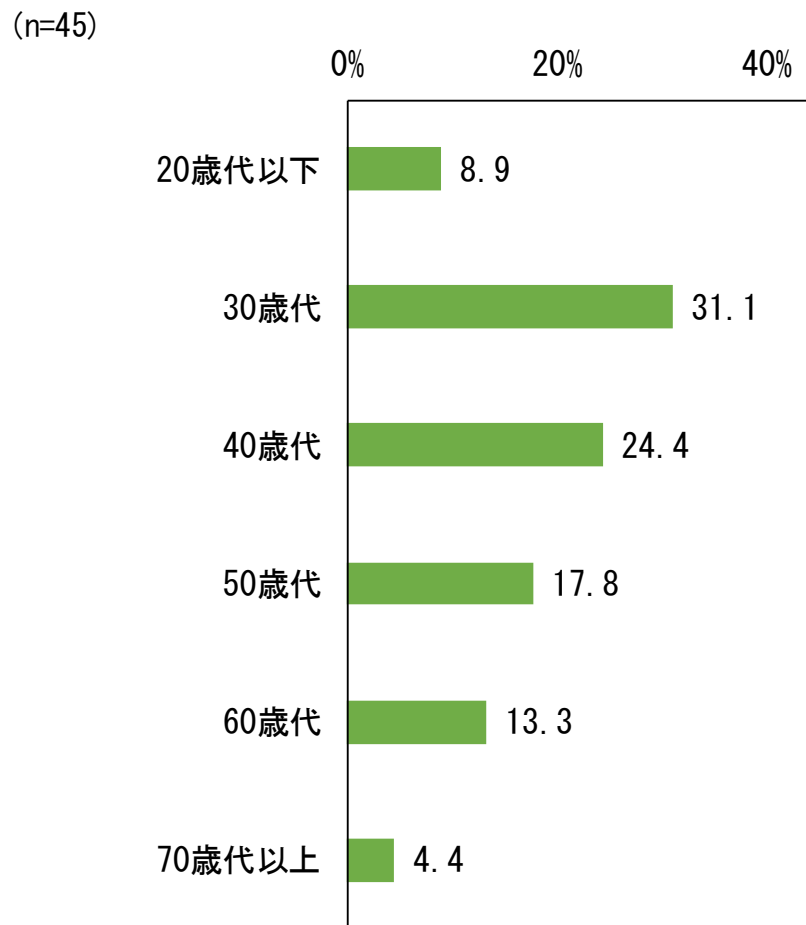


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(2) 年代別

回答者を年代別で見ると、「30歳代」(31.1%)の割合が約3割で最も高く、以下「40歳代」(24.4%)、「50歳代」(17.8%)、「60歳代」(13.3%)、「20歳代以下」(8.9%)などとなっている。

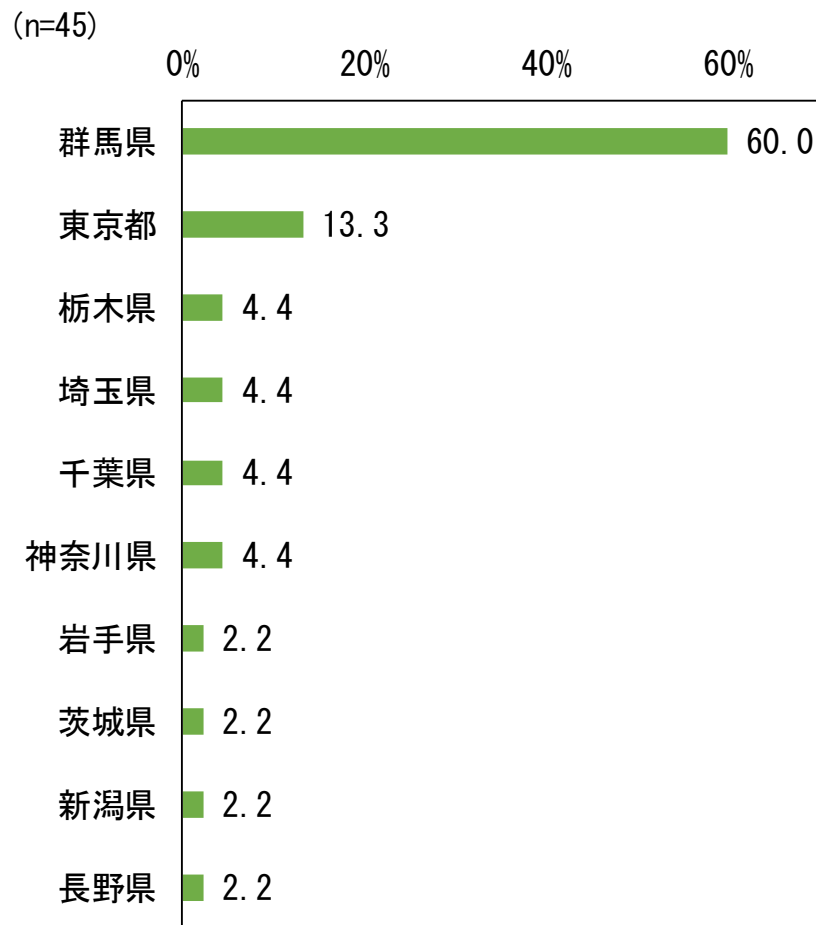


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(3) 現住所

回答者を現住所別にみると、「群馬県」(60.0%)の割合が6割で特に高く、以下「東京都」(13.3%)、「栃木県」「埼玉県」「千葉県」「神奈川県」(それぞれ4.4%)などとなっている。

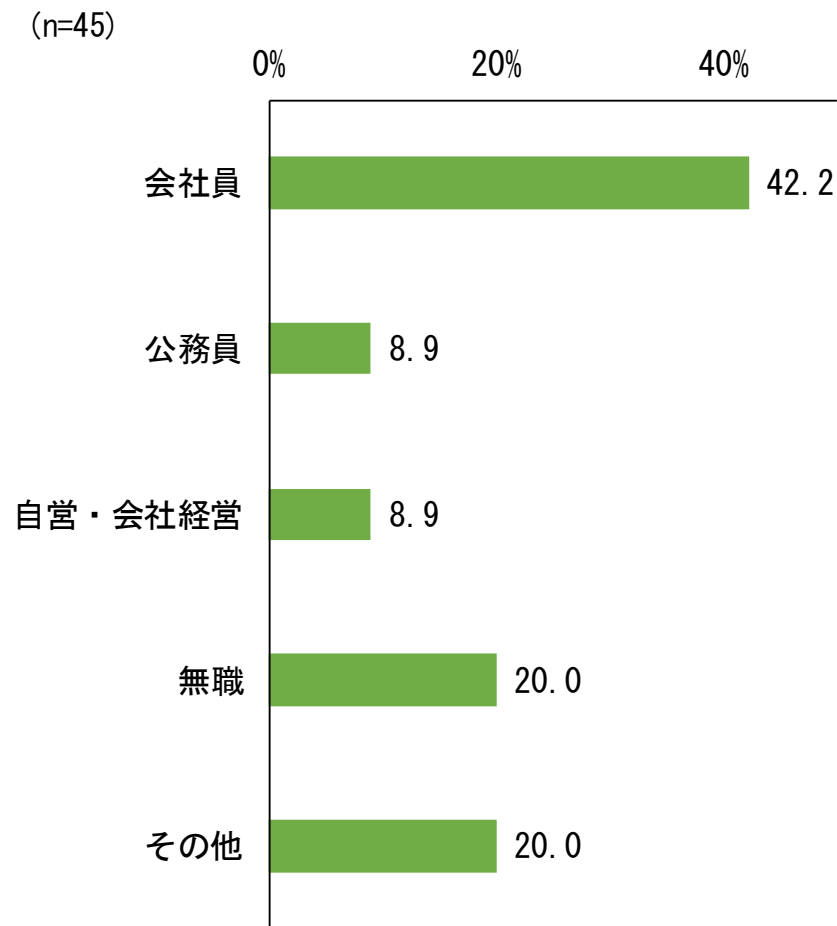


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(4) 職業

回答者を職業別にみると、「会社員」(42.2%)の割合が最も高く、以下「無職」「その他」(ともに20.0%)がそれぞれ約2割、「公務員」「自営・会社経営」(ともに8.9%)がそれぞれ約1割などとなっている。

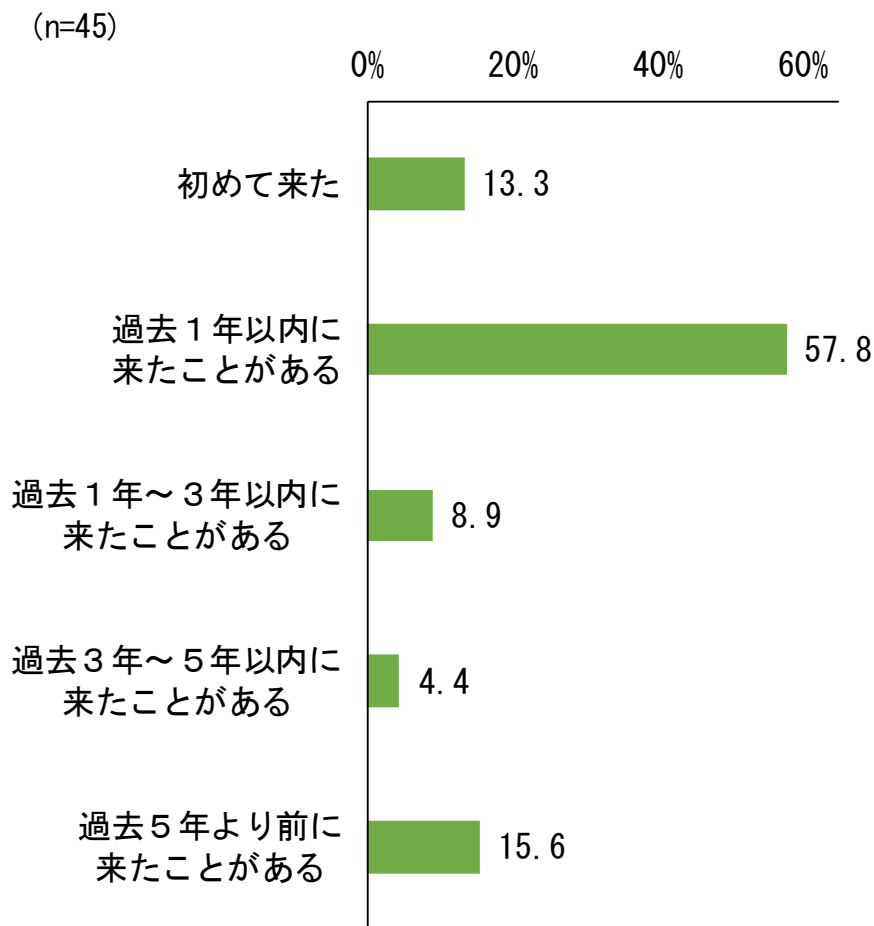


※無回答がある場合、無回答を除く

2. みなかみ町への来訪経験

これまでの“みなかみ町”への来訪経験を尋ねたところ、「初めて来た」（13.3%）とする割合が約1割となっている。

一方、「過去1年以内に来たことがある」（57.8%）の割合は約6割となっており、以下「過去5年より前に来たことがある」（15.6%）、「過去1年～3年以内に来たことがある」（8.9%）、「過去3年～5年以内に来たことがある」（4.4%）と続いている。

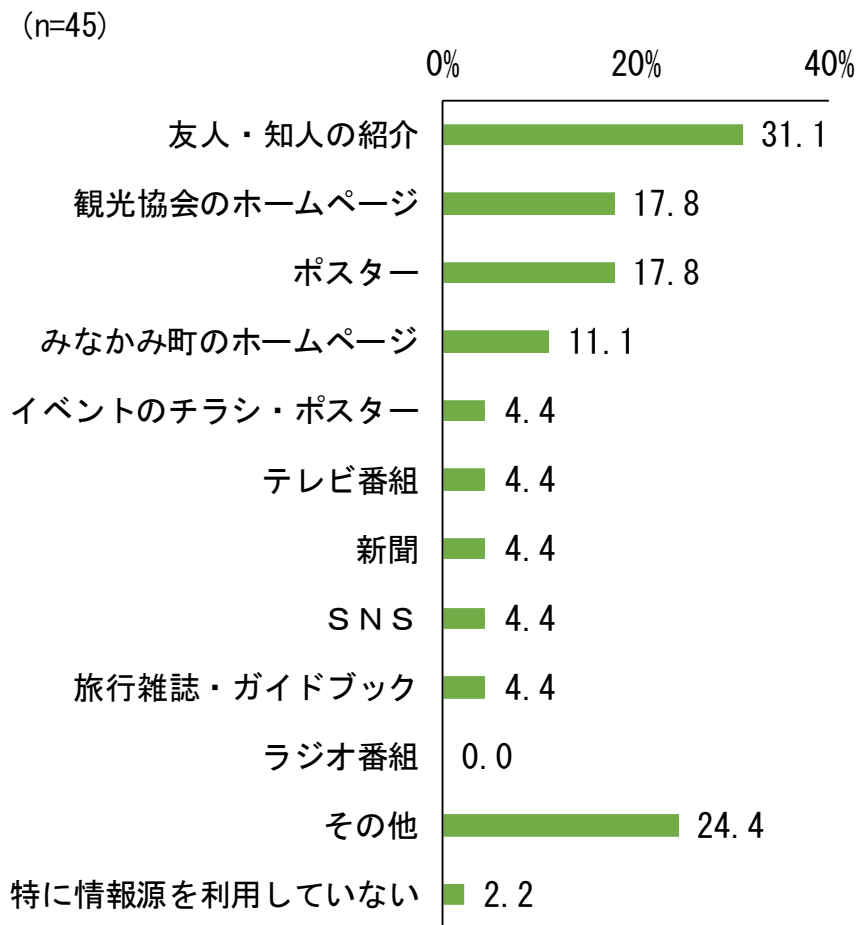


※無回答がある場合、無回答を除く

3. 本イベントの情報源

本イベントの開催を知るきっかけとなった情報源を尋ねたところ（複数回答）、「友人・知人の紹介」（31.1%）の割合が約3割で最も高く、以下「その他」（24.4%）、「観光協会のホームページ」「ポスター」（ともに17.8%）、「みなかみ町のホームページ」（11.1%）などとなっている。

なお、「その他」の具体的な内容としては、「実家がある」「昔から知っていた」「インターネット」「旅館から」などが挙げられている。

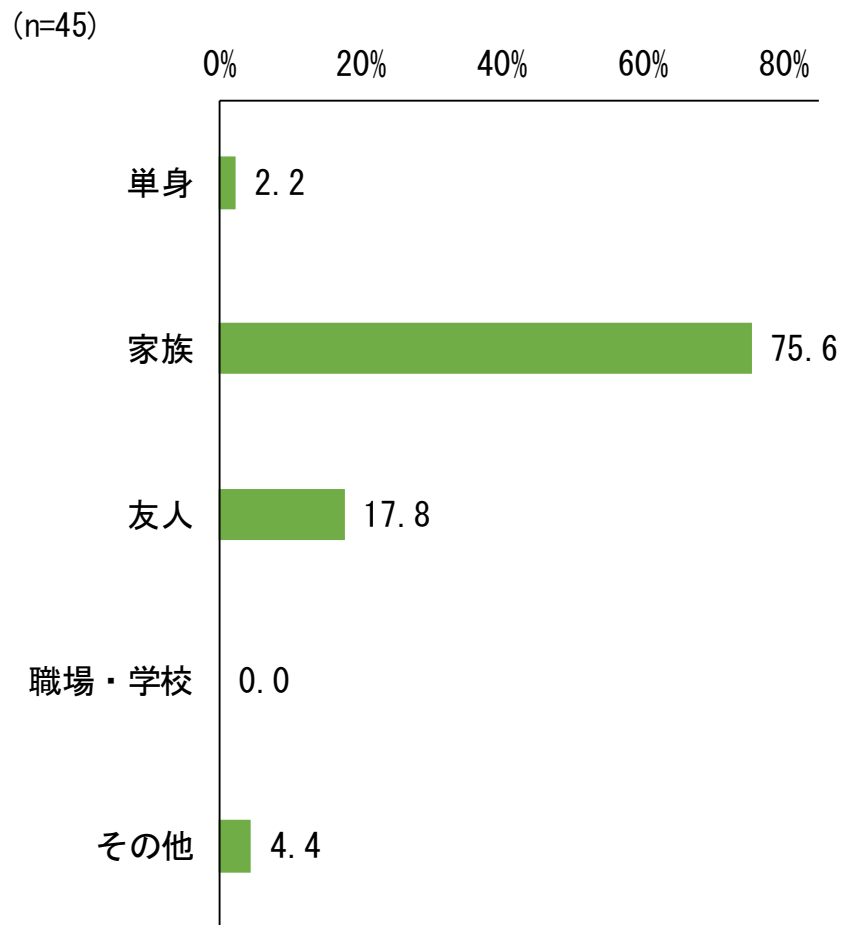


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(1) 同行者の属性

本イベントへの同行者の属性を尋ねたところ（複数回答）、「家族」（75.6%）の割合が約7割台半ばで多数を占めている。残りは「友人」（17.8%）、「その他」（4.4%）、「单身」（2.2%）などとなっている。

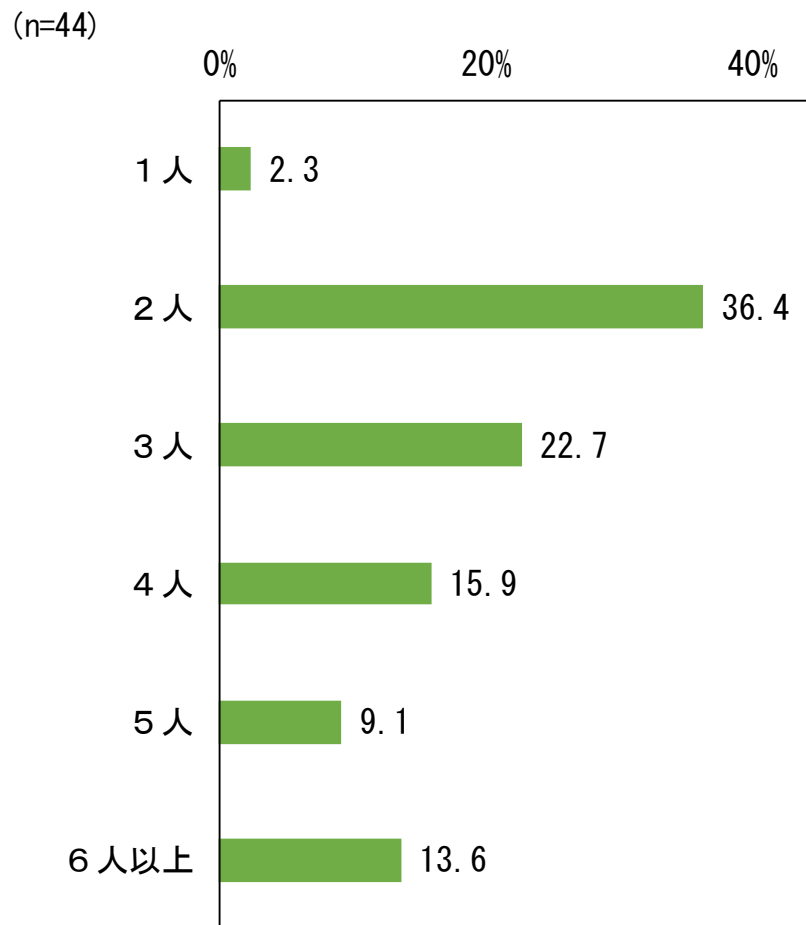


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(2) 同行者の人数

本イベントへの同行者の人数（回答者を含む）を尋ねたところ、「2人」（36.4%）の割合が3割台半ばで最も高く、以下「3人」（22.7%）、「4人」（15.9%）、「6人以上」（13.6%）、「5人」（9.1%）、「1人」（2.3%）などとなっている。



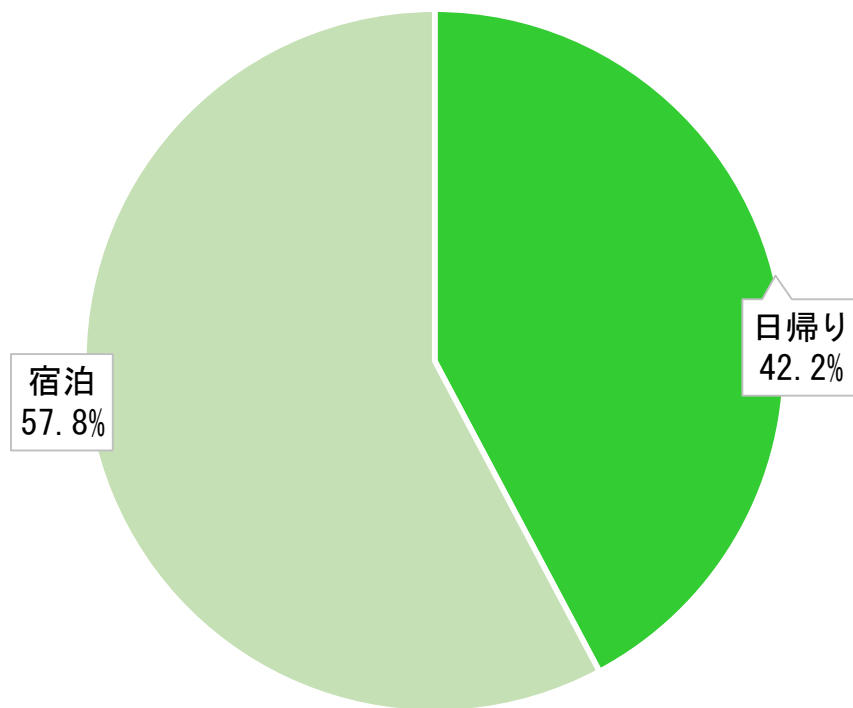
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(1) 日帰り・宿泊の別

日帰り・宿泊の別を尋ねたところ、「日帰り」(42.2%)の割合が約4割、「宿泊」(57.8%)の割合が約6割となっている。

(n=45)

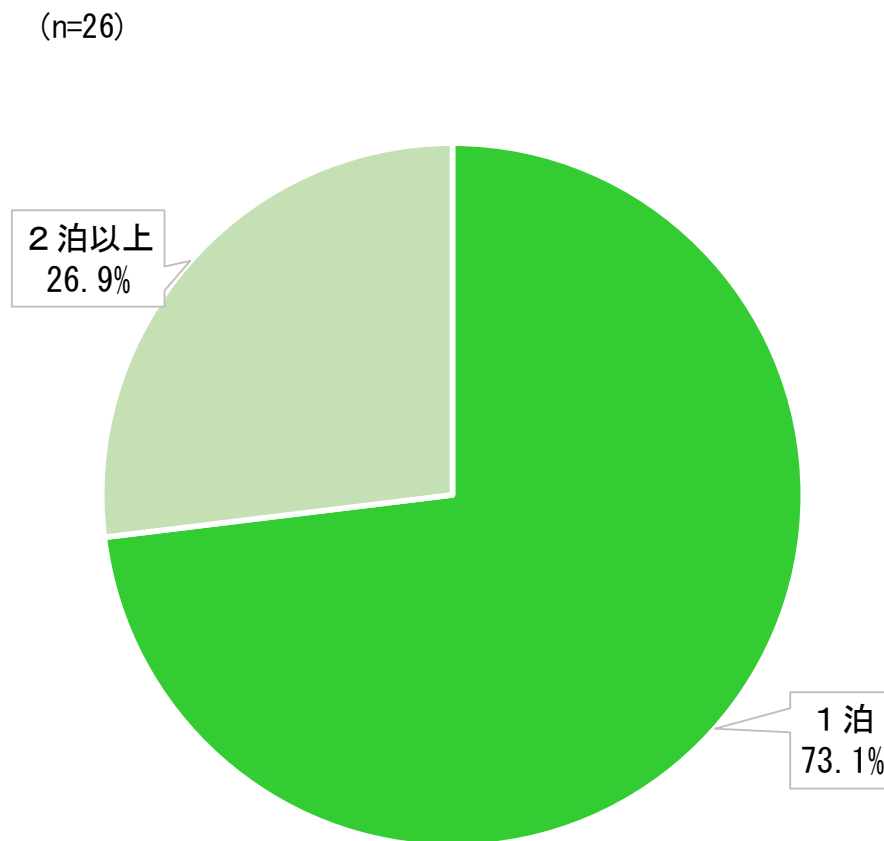


※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(2) 宿泊数

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊数を尋ねたところ、「1泊」(73.1%)の割合が約7割、「2泊」(26.9%)が2割台半ばとなっている。

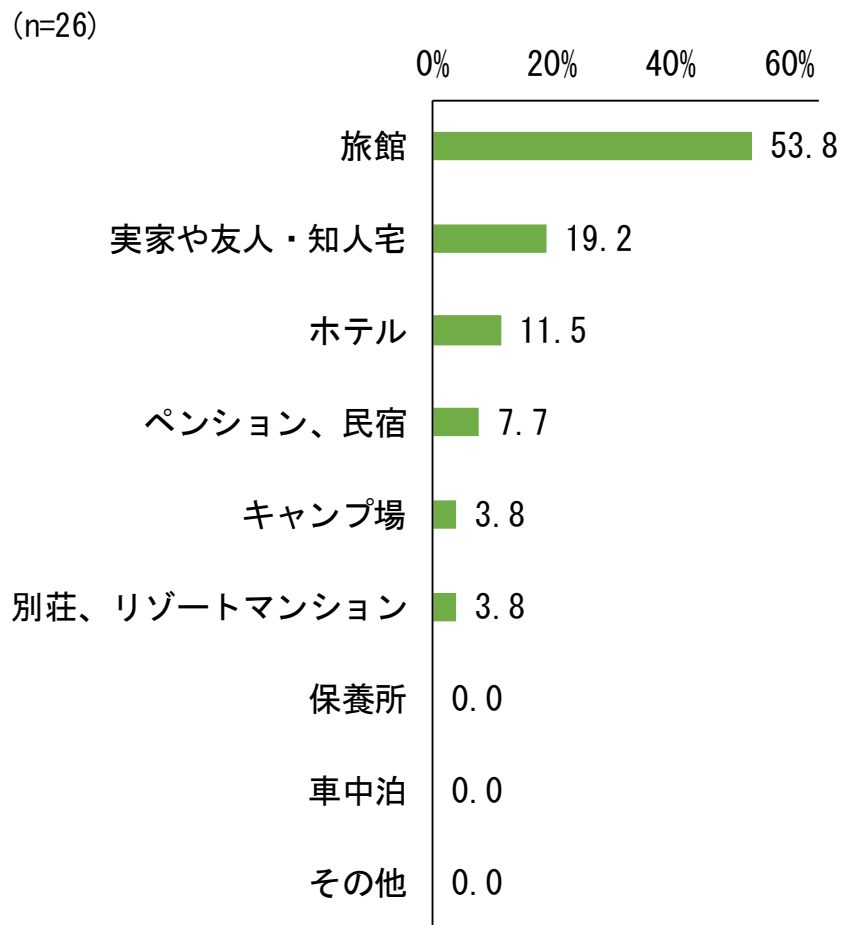


※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(3) 宿泊した施設

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊した施設を尋ねたところ（複数回答）、「旅館」（53.8%）の割合が約5割で最も高くなっている。以下「実家や友人・知人宅」（19.2%）、「ホテル」（11.5%）、「ペンション、民宿」（7.7%）などとなっている。



※無回答がある場合、無回答を除く

6. 本イベント来訪に要した費用

本イベントに要した旅行費用を尋ねたところ、1人あたりの平均額で『日帰り客』が2,646円、『宿泊客』が11,971円、『日帰り客』と『宿泊客』を合わせた合計（参考）が11,260円となっている。

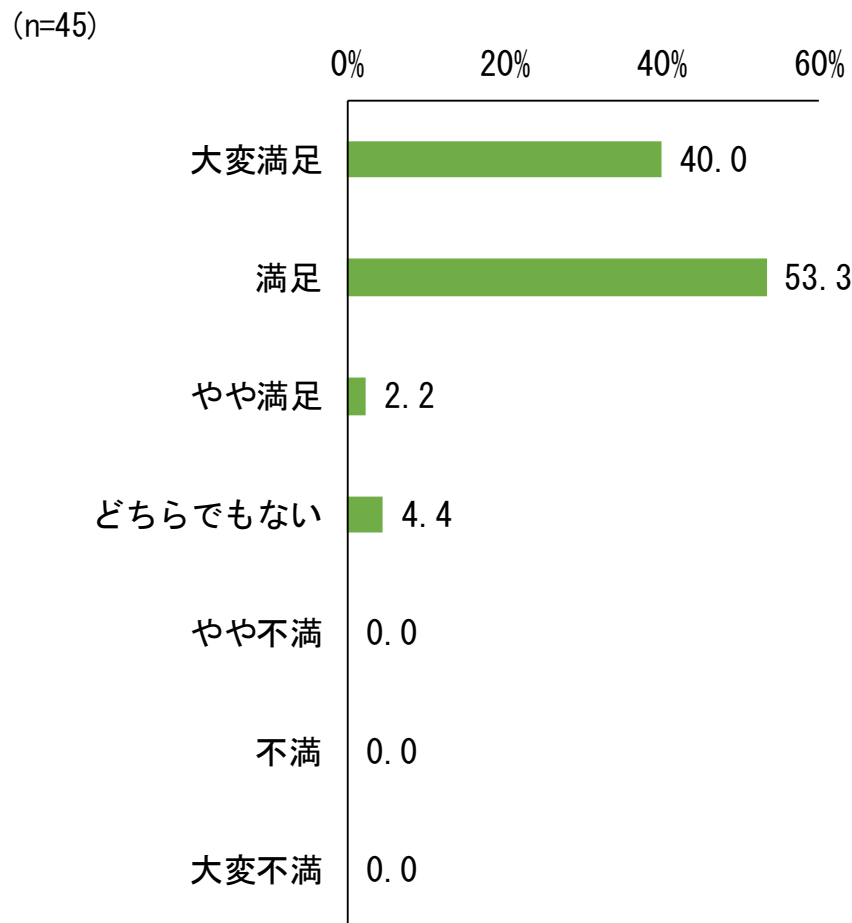
	日帰り客 (n=19)	宿泊客 (n=26)	合計（参考） (n=45)
交通費	790	1,311	1,091
宿泊費	-	7,641	7,641
土産代	461	1,340	969
飲食費	1,197	1,487	1,365
入場料	92	96	94
その他	105	96	100
合計	2,646	11,971	11,260

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(1) 本イベントに対する評価

本イベントに対する評価を尋ねたところ、「大変満足」(40.0%)が4割、「満足」(53.3%)の割合が約5割を占め、合わせると約9割を占めている。残りは「やや満足」(2.2%)、「どちらでもない」(4.4%)となっている。

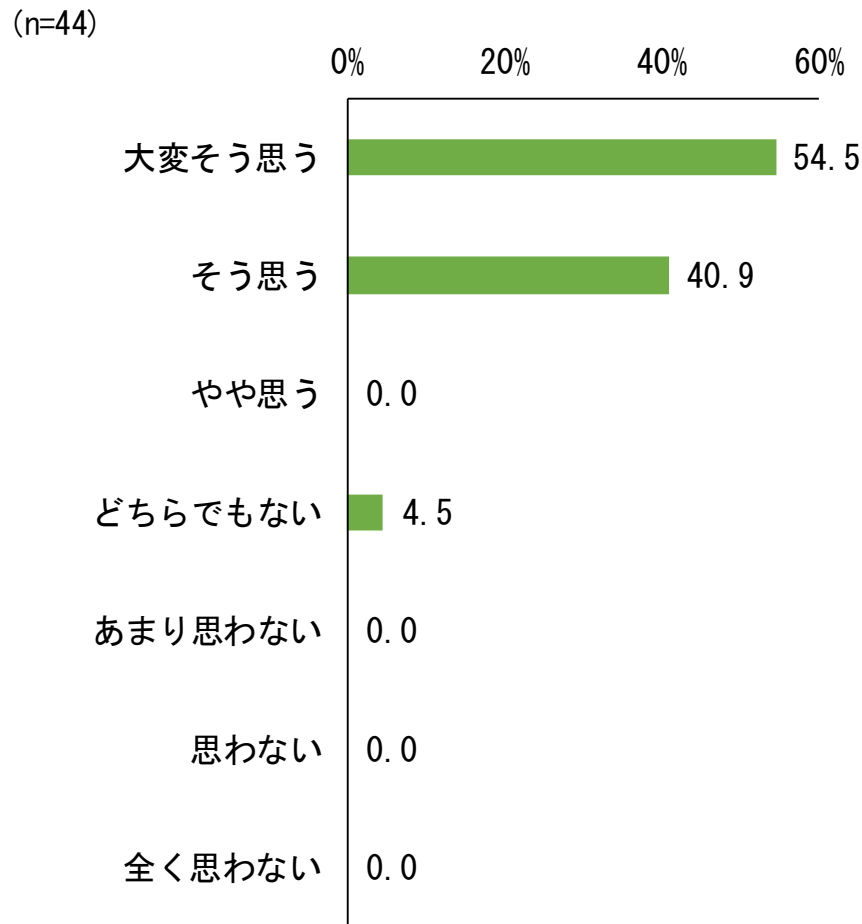


※無回答がある場合、無回答を除く

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(2) 再来訪意向

本イベントへの再来訪意向を尋ねたところ、「大変そう思う」(54.5%)が5割台半ば、「そう思う」(40.9%)の割合が約4割を占めている。



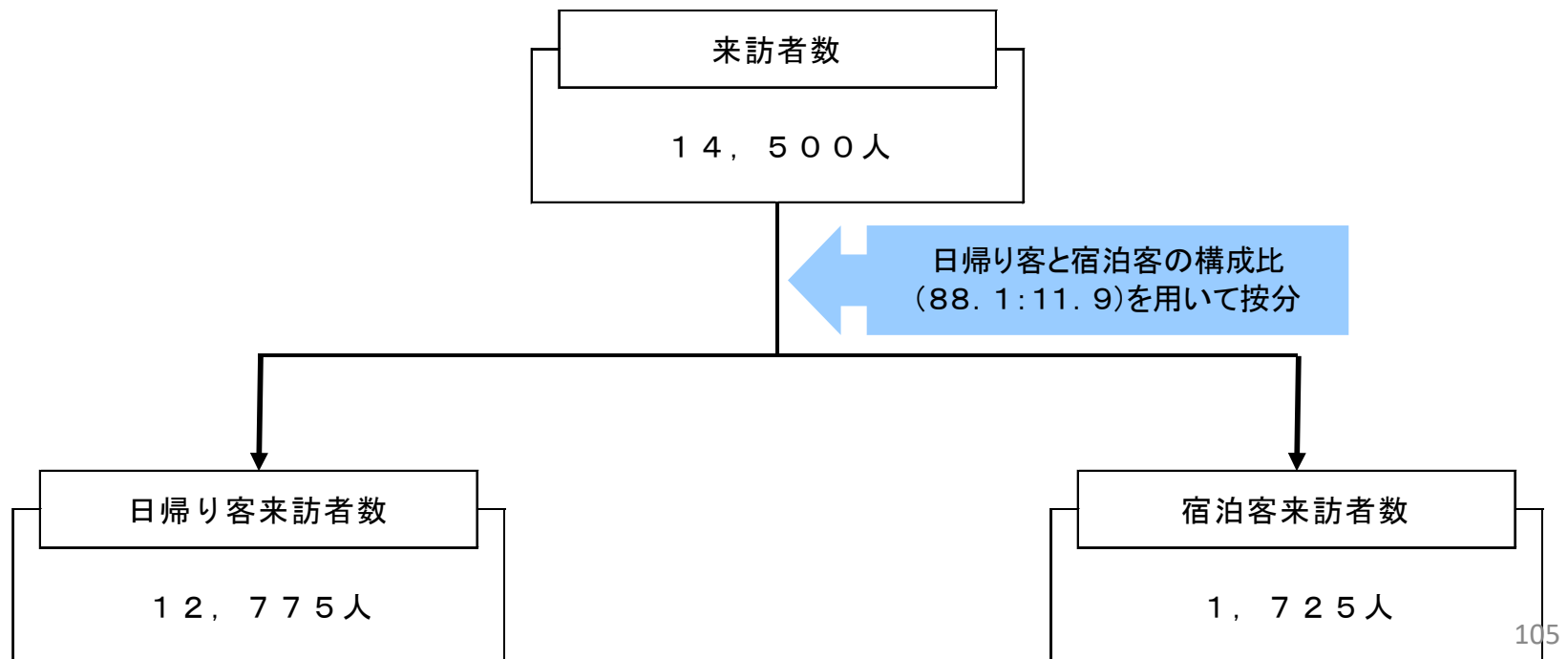
※無回答がある場合、無回答を除く

8. 経済波及効果の推計結果

(1) 消費支出額の推計

① 日帰り客と宿泊客の来訪者数の推計

本イベントの来訪者数は14,500人となっている。この来訪者数を群馬県観光局観光物産課「平成28年 観光客数・消費額調査（推計）結果」で公表されている群馬県内の観光入込客数の『日帰り客』と『宿泊客』の構成比（88.1：11.9）を用いて按分すると、『日帰り客』の来訪者数は12,775人、『宿泊客』の来訪者数は1,725人と推計される。



8. 経済波及効果の推計結果

②来訪者 1 人あたりの消費支出額の推計（102頁の再掲）

来訪者 1 人あたりの消費支出には、交通費、宿泊費、土産代等が考えられる。来訪者へのアンケート調査の結果をもとに『日帰り客』『宿泊客』それぞれについて、費目ごとの 1 人あたりの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』の費目ごとの消費支出額は以下の通りである。

	日帰り客 (n=19)	宿泊客 (n=26)	合計(参考) (n=45)
交通費	790	1,311	1,091
宿泊費	-	7,641	7,641
土産代	461	1,340	969
飲食費	1,197	1,487	1,365
入場料	92	96	94
その他	105	96	100
合計	2,646	11,971	11,260

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

8. 経済波及効果の推計結果

③ 来訪者全体の消費支出額の推計

①で算定した『日帰り客』『宿泊客』それぞれの来訪者数に、②で算定した費目ごとの単価をそれぞれ乗じ、来訪者全体の費目ごとの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』それぞれの費目ごとの消費支出額は以下の通りで、来訪者全体の消費支出額は54,448千円と推計される。

(単位：千円)

	日帰り客 (12,775人)	宿泊客 (1,725人)
交通費	10,097	2,261
宿泊費	-	13,181
土産代	5,883	2,312
飲食費	15,296	2,565
入場料	1,177	166
その他	1,345	166
合計	33,798	20,651
消費支出額	54,448	

8. 経済波及効果の推計結果

(2) 推計モデルを使った経済波及効果の推計

(1)の③で算定された消費支出額を群馬県産業連関表の推計モデルに投入し、最終需要増加額と直接効果、1次・2次間接波及効果を推計し、経済波及効果を推計した。産業ごとの波及効果は以下の通りである。

なお、(1)の③で算定された消費支出額は54,448千円となるが、消費支出額から流通マージン(商業マージン及び国内貨物運賃)と、県外での交通費(交通費の1/2を県外で支出したとみなす)を控除した48,269千円が最終需要増加額となる。また、推計の計算手順は参考資料に掲載している。

(単位：千円)

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
農林水産業	1,136	289	306	58	653
鉱業	0	0	11	3	14
飲食品	4,894	634	718	197	1,548
繊維製品	1,021	11	3	3	17
パルプ・紙・木製品	99	16	96	17	129
化学製品	68	5	29	16	50
石油・石炭製品	1,282	35	38	12	85
プラスチック・ゴム	0	0	70	20	90
窯業・土石製品	114	11	10	3	24
鉄鋼	0	0	5	2	7
非鉄金属	0	0	4	2	6
金属製品	0	0	34	8	42
はん用機械	0	0	5	1	7
生産用機械	0	0	7	2	8
業務用機械	0	0	8	3	10
電子部品	0	0	22	10	32
電気機械	39	5	6	17	27
情報・通信機器	47	0	0	1	1
輸送機械	0	0	44	121	165

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
その他の製造工業製品	799	160	104	44	309
建設	0	0	351	149	499
電力・ガス・熱供給	0	0	903	255	1,159
水道	0	0	361	85	446
廃棄物処理	0	0	342	26	369
商業	0	1,667	1,562	972	4,201
金融・保険	0	0	353	583	935
不動産	0	0	736	2,371	3,107
運輸・郵便	4,966	3,814	1,554	467	5,834
情報通信	10	5	501	308	814
公務	0	0	45	28	74
教育・研究	168	133	58	165	356
医療・福祉	196	196	14	450	660
その他の非営利団体サービス	26	26	146	118	289
対事業所サービス	259	158	1,696	406	2,260
対個人サービス	33,148	28,128	385	1,153	29,666
事務用品	0	0	87	14	101
分類不明	0	0	200	47	247
全産業合計	48,269	35,292	10,813	8,137	54,241

8. 経済波及効果の推計結果

(3) 経済波及効果の推計結果

群馬県産業連関表を利用した推計の結果、本イベントの開催がもたらした群馬県内への経済波及効果は、1次間接波及効果10,813千円、2次間接波及効果が8,137千円となり、直接効果35,292千円と合わせた経済波及効果の総額は54,241千円と算定された。

ただし、経済波及効果の推計結果における注意点として、アンケート調査の回答者のサンプル数が少ないため、来訪者全体の傾向を反映していない可能性があることに留意する必要がある。

	推計金額
①直接効果	35,292 千円
② 1次間接波及効果	10,813 千円
③ 2次間接波及効果	8,137 千円
④経済波及効果 総額 (①+②+③)	54,241 千円
⑤生産誘発倍率 (④÷①)	1.54 倍

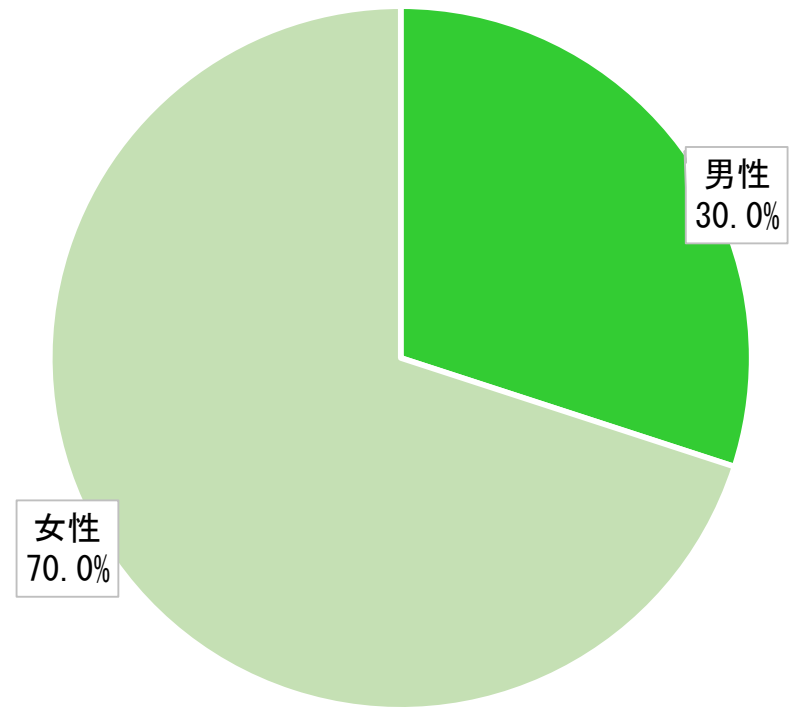
VII. ニューアコースティックキャンプ

1. 回答者の属性

(1) 性別

回答者を性別で見ると、「男性」(30.0%)が3割、「女性」(70.0%)が7割となっている。

(n=20)

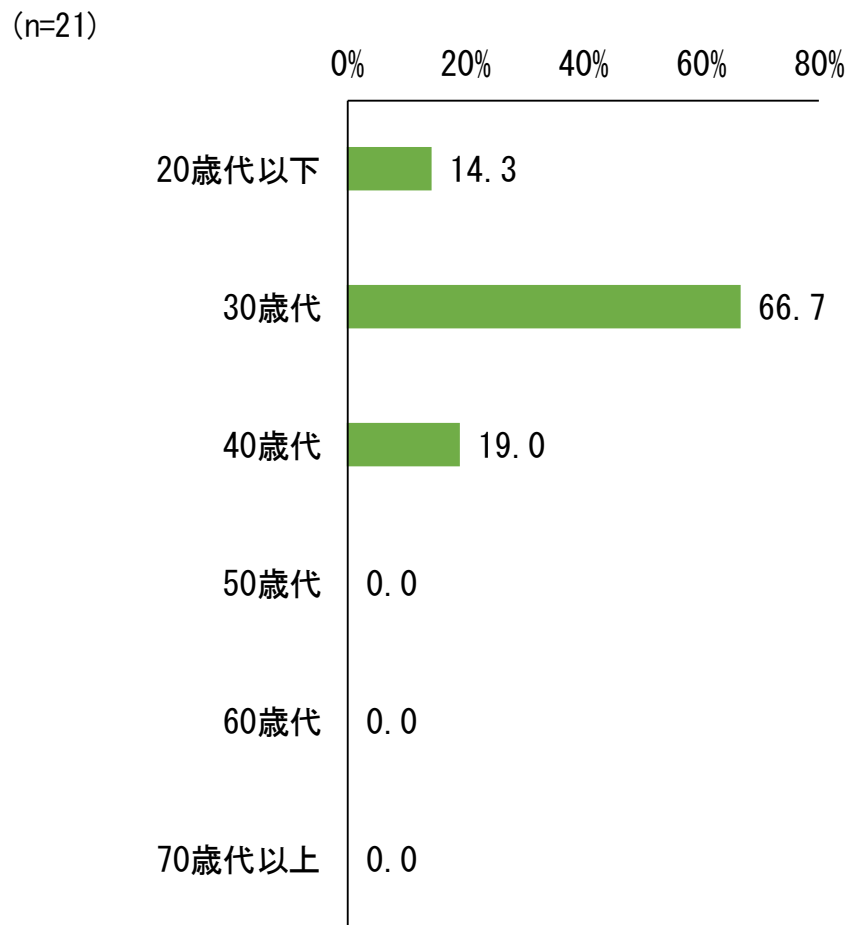


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(2) 年代別

回答者を年代別で見ると、「30歳代」(66.7%)の割合が約7割で特に高く、以下「40歳代」(19.0%)、「20歳代以下」(14.3%)などとなっている。

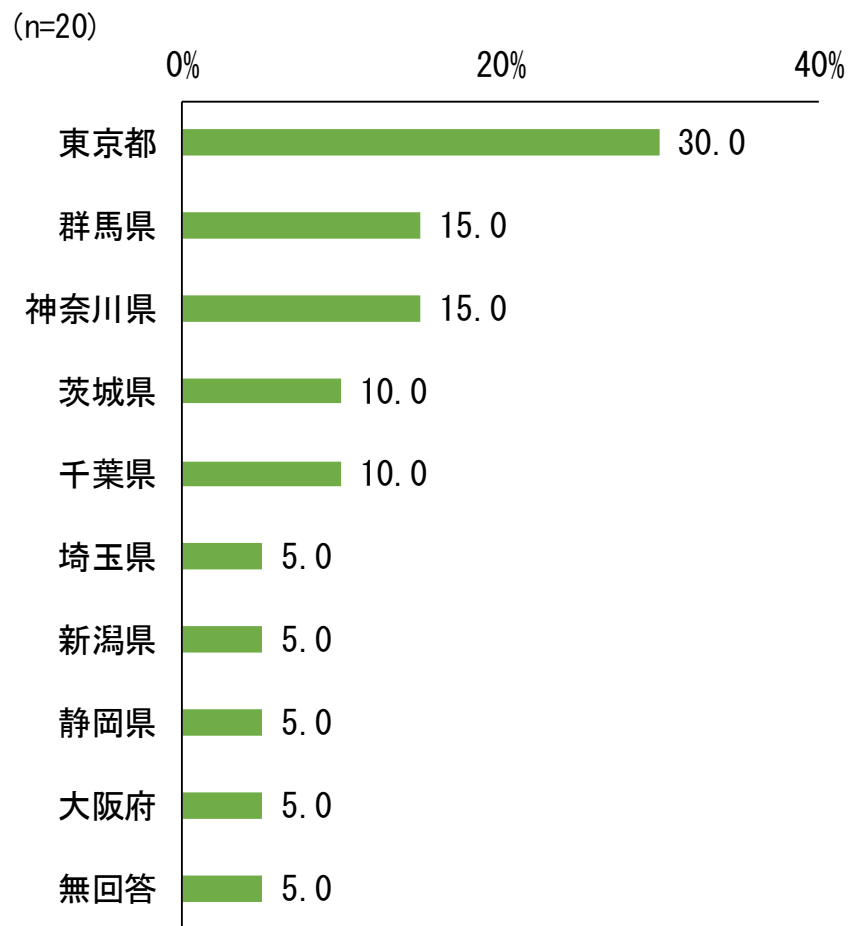


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(3) 現住所

回答者を現住所別にみると、「東京都」(30.0%)の割合が3割で最も高く、以下「群馬県」「神奈川県」(ともに15.0%)、「茨城県」「千葉県」(ともに10.0%)などとなっている。

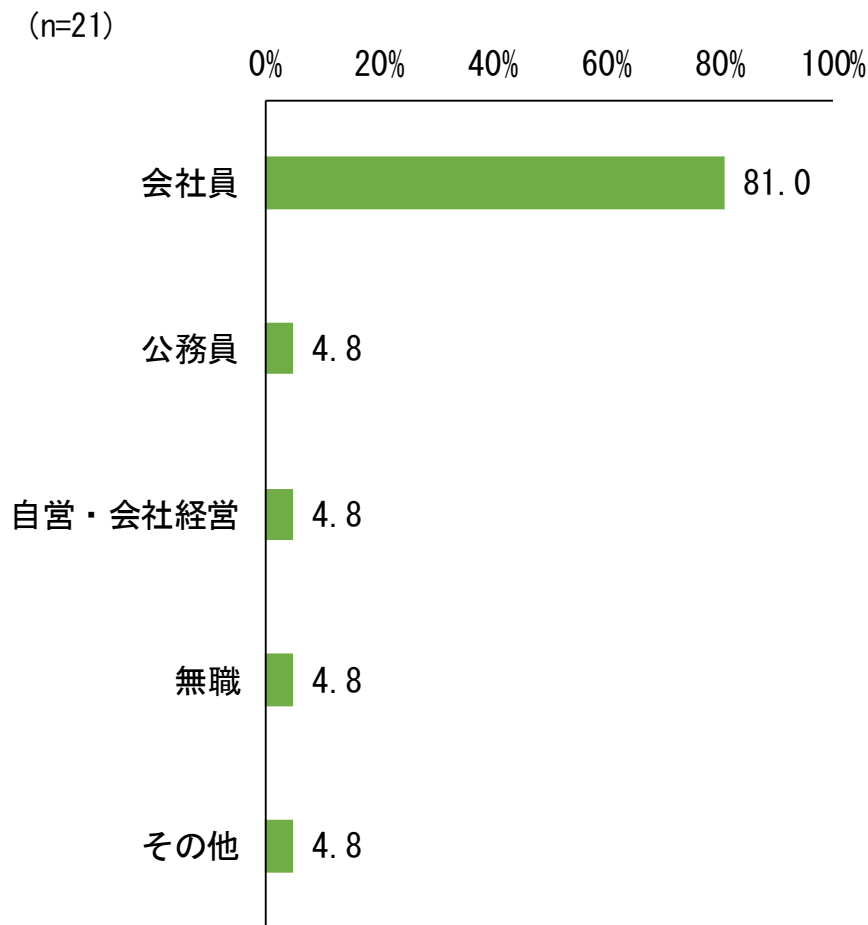


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(4) 職業

回答者を職業別にみると、「会社員」(81.0%)の割合が約8割で特に高く、残りは「公務員」「自営・会社経営」「無職」「その他」(それぞれ4.8%)がそれぞれ同じ割合となっている。

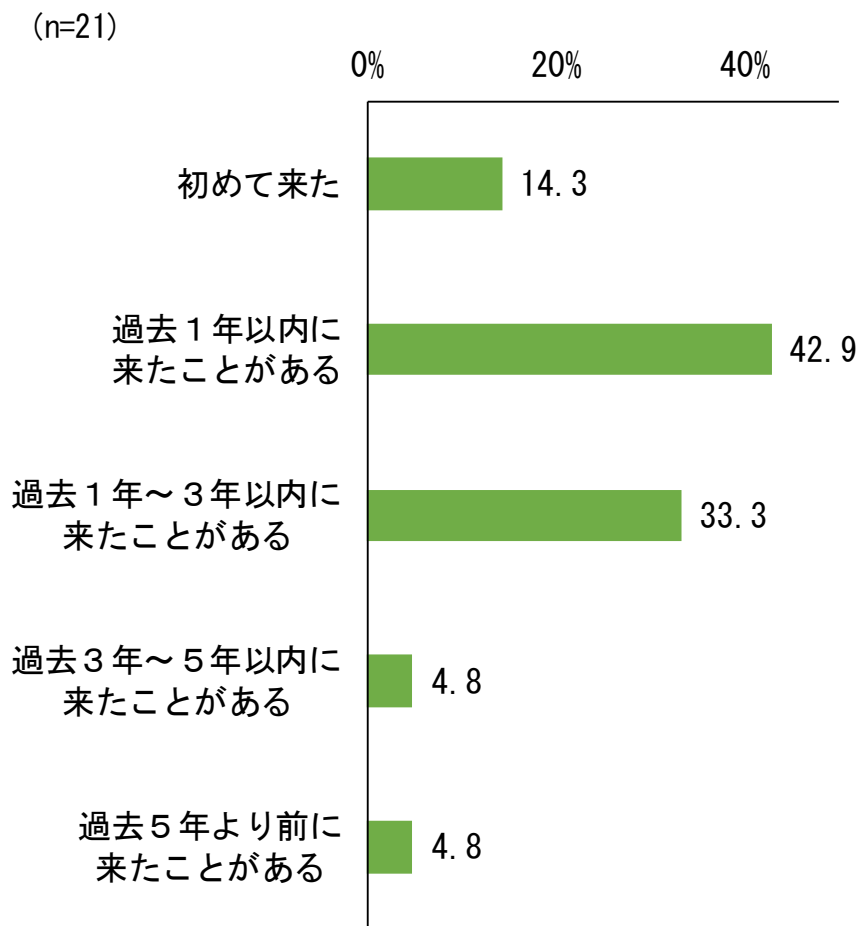


※無回答がある場合、無回答を除く

2. みなかみ町への来訪経験

これまでの“みなかみ町”への来訪経験を尋ねたところ、「初めて来た」（14.3%）とする割合が1割台半ばとなっている。

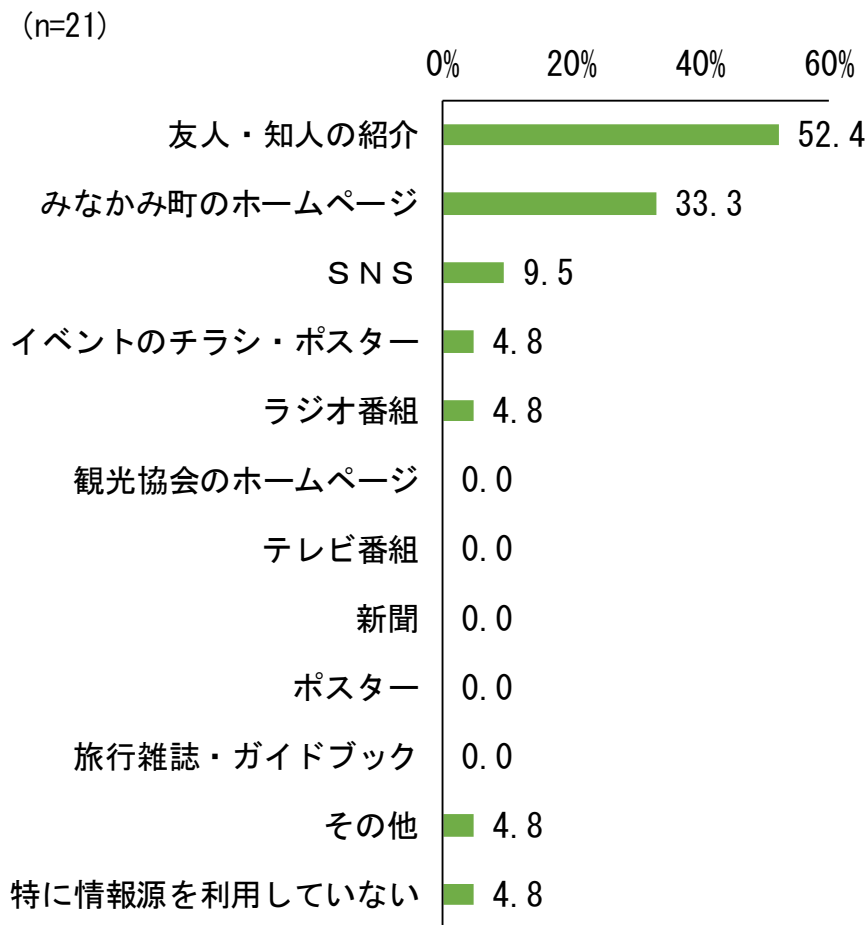
一方、「過去1年以内に来たことがある」（42.9%）の割合は約4割となっており、以下「過去1年～3年以内に来たことがある」（33.3%）、「過去3年～5年以内に来たことがある」「過去5年より前に来たことがある」（ともに4.8%）と続いている。



※無回答がある場合、無回答を除く

3. 本イベントの情報源

本イベントの開催を知るきっかけとなった情報源を尋ねたところ（複数回答）、「友人・知人の紹介」（52.4%）の割合が約5割で最も高く、以下「みなかみ町のホームページ」（33.3%）、「SNS」（9.5%）などとなっている。

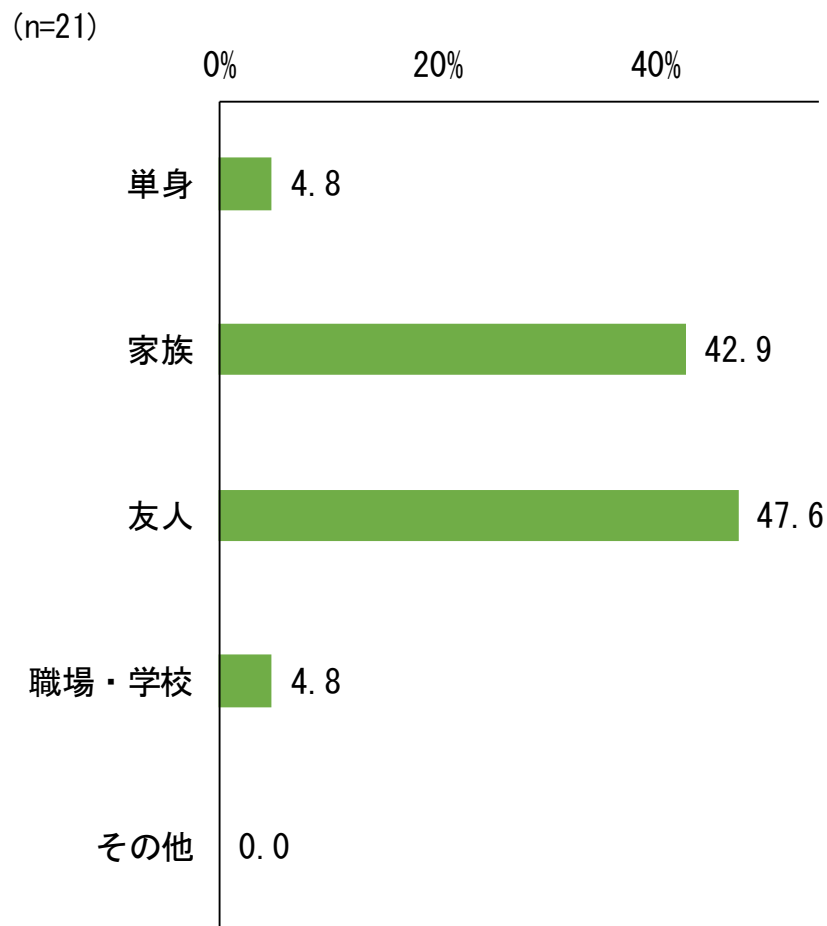


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(1) 同行者の属性

本イベントへの同行者の属性を尋ねたところ（複数回答）、「友人」（47.6%）の割合が約5割で最も高く、以下「家族」（42.9%）、「单身」「職場・学校」（ともに4.8%）などとなっている。

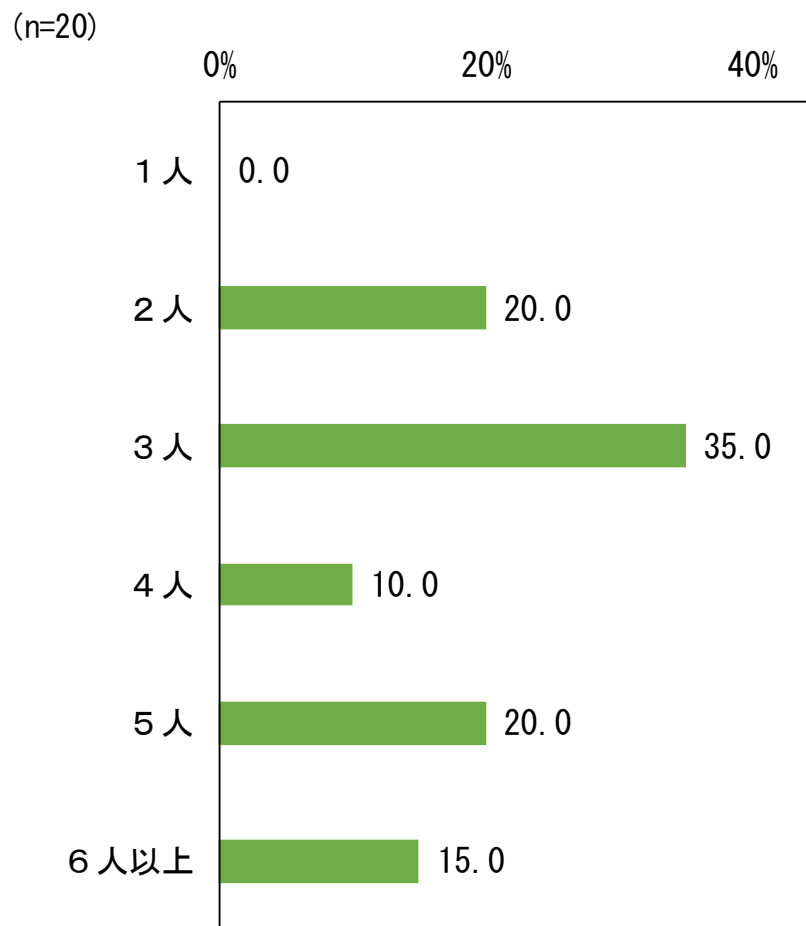


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(2) 同行者の人数

本イベントへの同行者の人数（回答者を含む）を尋ねたところ、「3人」（35.0%）の割合が3割台半ばで最も高く、以下「2人」「5人」（ともに20.0%）、「6人以上」（16.0%）、「4人」（10.0%）などとなっている。



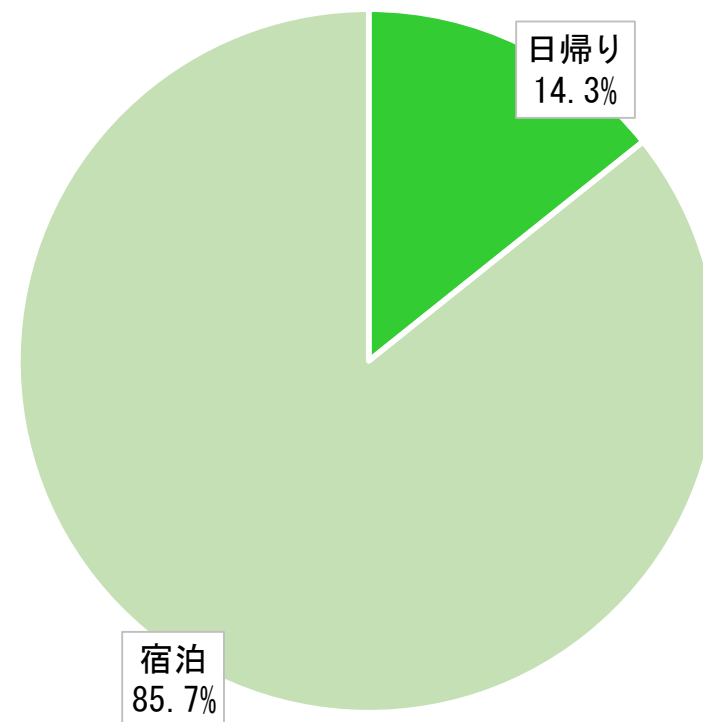
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(1) 日帰り・宿泊の別

日帰り・宿泊の別を尋ねたところ、「日帰り」(14.3%)の割合が1割台半ば、「宿泊」(85.7%)の割合が8割台半ばとなっている。

(n=21)



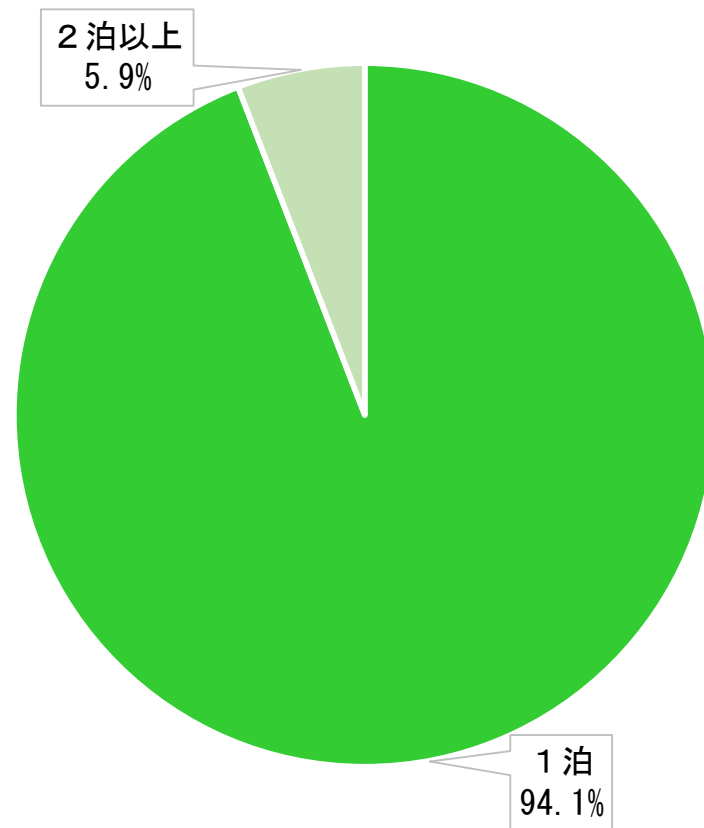
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(2) 宿泊数

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊数を尋ねたところ、「1泊」(94.1%)の割合がほとんどを占め、「2泊」(5.9%)は1割に満たない。

(n=18)



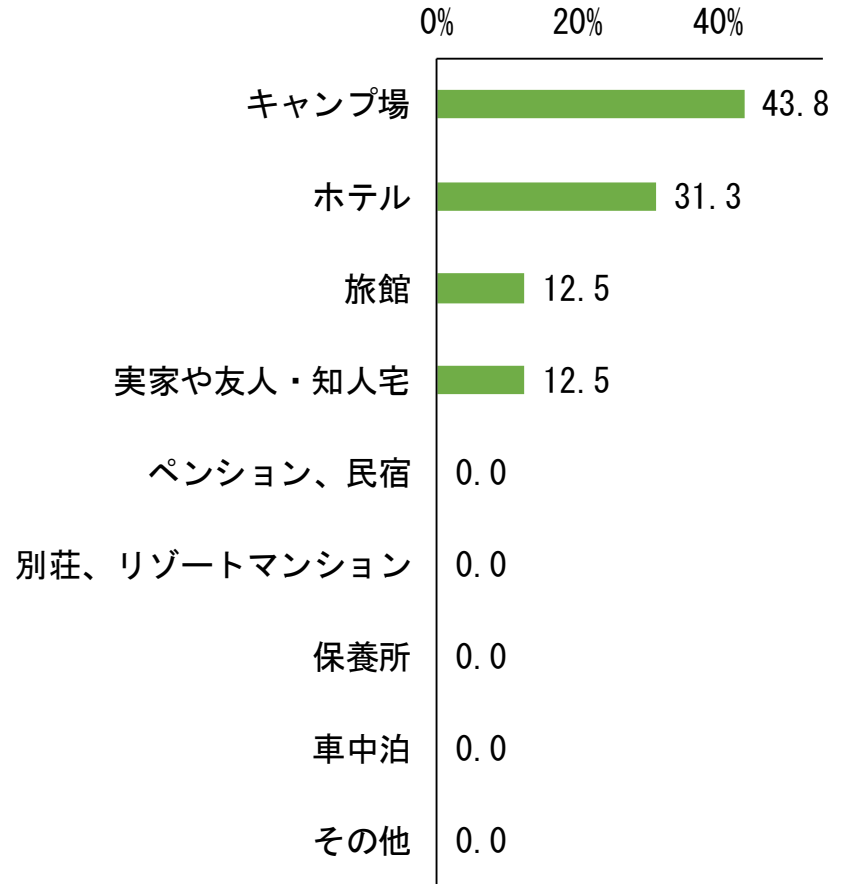
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(3) 宿泊した施設

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊した施設を尋ねたところ（複数回答）、「キャンプ場」（43.8%）の割合が約4割で最も高くなっている。以下「ホテル」（31.3%）、「旅館」「実家や友人・知人宅」（ともに12.5%）などとなっている。

(n=16)



※無回答がある場合、無回答を除く

6. 本イベント来訪に要した費用

本イベントに要した旅行費用を尋ねたところ、1人あたりの平均額で『日帰り客』が10,000円、『宿泊客』が22,698円、『日帰り客』と『宿泊客』を合わせた合計（参考）が21,935円となっている。

	日帰り客 (n=3)	宿泊客 (n=18)	合計（参考） (n=21)
交通費	5,667	2,503	2,955
宿泊費	-	7,355	7,355
土産代	0	3,001	2,572
飲食費	1,000	2,688	2,447
入場料	3,333	6,873	6,367
その他	0	278	238
合計	10,000	22,698	21,935

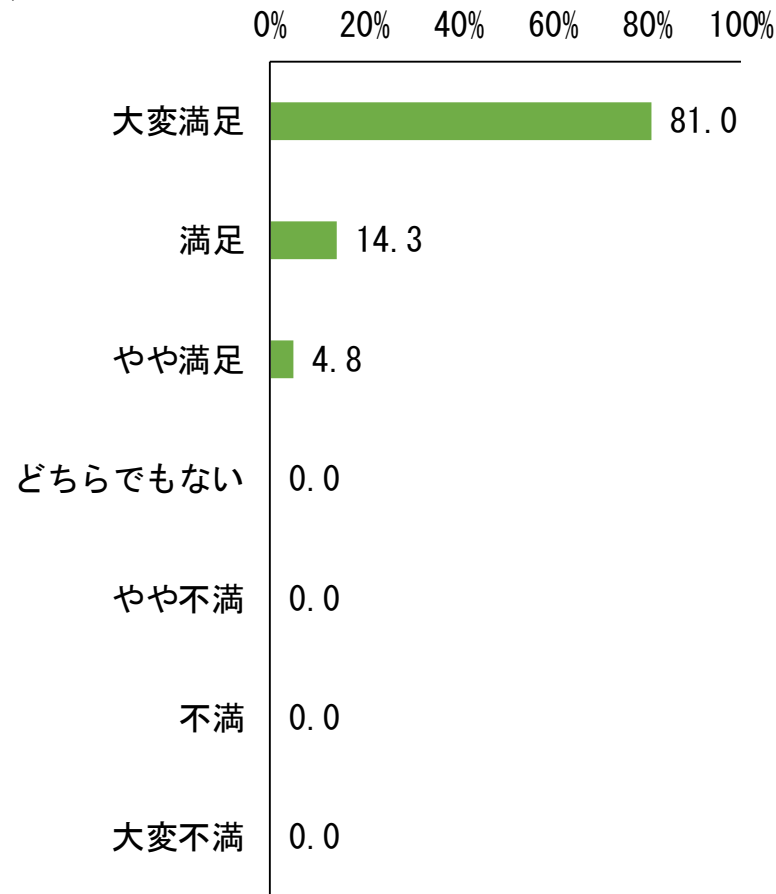
※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(1) 本イベントに対する評価

本イベントに対する評価を尋ねたところ、「大変満足」(81.0%)が約8割、「満足」(14.3%)の割合が1割台半ばを占め、合わせると9割台半ばを占めている。残りは「やや満足」(4.8%)となっている。

(n=21)



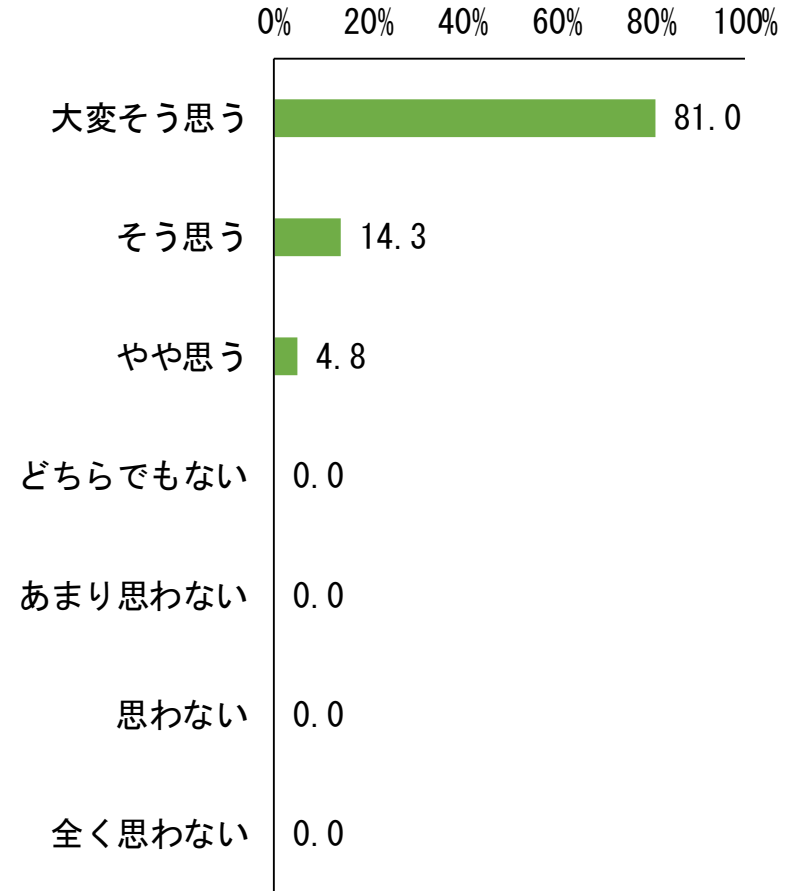
※無回答がある場合、無回答を除く

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(2) 再来訪意向

本イベントへの再来訪意向を尋ねたところ、「大変そう思う」(81.0%)が約8割でほとんどを占め、残りは「そう思う」(14.3%)、「やや思う」(4.8%)となっている。

(n=21)



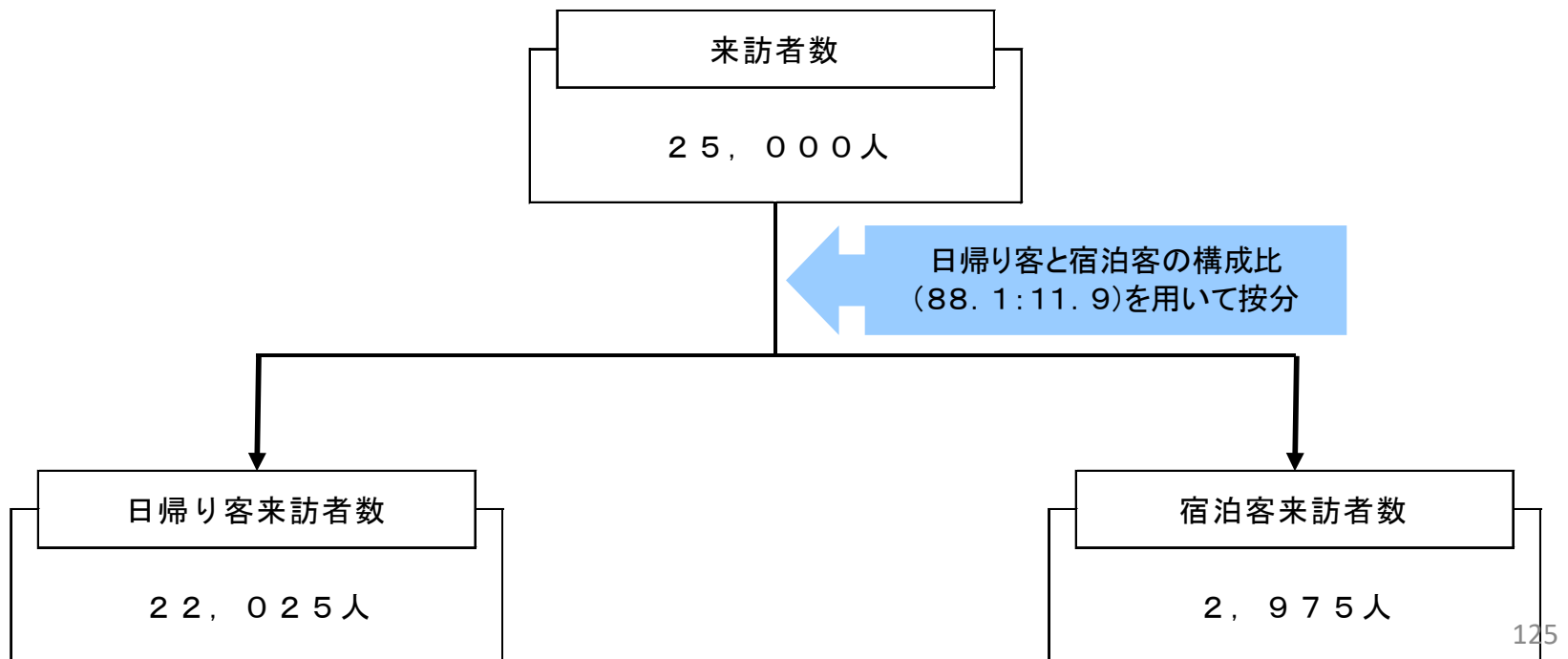
※無回答がある場合、無回答を除く

8. 経済波及効果の推計結果

(1) 消費支出額の推計

① 日帰り客と宿泊客の来訪者数の推計

本イベントの来訪者数は25,000人となっている。この来訪者数を群馬県観光局観光物産課「平成28年 観光客数・消費額調査（推計）結果」で公表されている群馬県内の観光入込客数の『日帰り客』と『宿泊客』の構成比（88.1：11.9）を用いて按分すると、『日帰り客』の来訪者数は22,025人、『宿泊客』の来訪者数は2,975人と推計される。



8. 経済波及効果の推計結果

② 来訪者 1 人あたりの消費支出額の推計（122頁の再掲）

来訪者 1 人あたりの消費支出には、交通費、宿泊費、土産代等が考えられる。来訪者へのアンケート調査の結果をもとに『日帰り客』『宿泊客』それぞれについて、費目ごとの 1 人あたりの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』の費目ごとの消費支出額は以下の通りである。

	日帰り客 (n=3)	宿泊客 (n=18)	合計（参考） (n=21)
交通費	5,667	2,503	2,955
宿泊費	-	7,355	7,355
土産代	0	3,001	2,572
飲食費	1,000	2,688	2,447
入場料	3,333	6,873	6,367
その他	0	278	238
合計	10,000	22,698	21,935

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

8. 経済波及効果の推計結果

③ 来訪者全体の消費支出額の推計

①で算定した『日帰り客』『宿泊客』それぞれの来訪者数に、②で算定した費目ごとの単価をそれぞれ乗じ、来訪者全体の費目ごとの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』それぞれの費目ごとの消費支出額は以下の通りで、来訪者全体の消費支出額は287,776千円と推計される。

(単位：千円)

	日帰り客 (22,025人)	宿泊客 (2,975人)
交通費	124,808	7,445
宿泊費	—	21,882
土産代	0	8,927
飲食費	22,025	7,998
入場料	73,417	20,447
その他	0	826
合計	220,250	67,526
消費支出額	287,776	

8. 経済波及効果の推計結果

(2) 推計モデルを使った経済波及効果の推計

(1)の③で算定された消費支出額を群馬県産業連関表の推計モデルに投入し、最終需要増加額と直接効果、1次・2次間接波及効果を推計し、経済波及効果を推計した。産業ごとの波及効果は以下の通りである。

なお、(1)の③で算定された消費支出額は287,776千円となるが、消費支出額から流通マージン(商業マージン及び国内貨物運賃)と、県外での交通費(交通費の1/2を県外で支出したとみなす)を控除した221,649千円が最終需要増加額となる。また、推計の計算手順は参考資料に掲載している。

(単位：千円)

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
農林水産業	2,507	638	1,073	293	2,004
鉱業	0	0	50	15	65
飲食品	5,710	739	2,649	988	4,376
繊維製品	840	9	14	15	38
パルプ・紙・木製品	100	16	426	87	530
化学製品	111	8	108	82	198
石油・石炭製品	14,581	398	285	59	743
プラスチック・ゴム	0	0	309	100	409
窯業・土石製品	166	16	46	13	75
鉄鋼	0	0	24	10	34
非鉄金属	0	0	17	11	28
金属製品	0	0	141	42	183
はん用機械	0	0	29	7	37
生産用機械	0	0	38	8	46
業務用機械	0	0	34	13	47
電子部品	0	0	122	49	171
電気機械	71	9	30	85	123
情報・通信機器	110	0	0	3	3
輸送機械	0	0	261	610	871

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
その他の製造工業製品	777	156	483	220	859
建設	0	0	1,830	747	2,577
電力・ガス・熱供給	0	0	3,740	1,282	5,022
水道	0	0	1,609	427	2,036
廃棄物処理	0	0	1,381	133	1,514
商業	0	3,334	6,675	4,882	14,891
金融・保険	0	0	1,906	2,928	4,834
不動産	0	0	3,368	11,914	15,282
運輸・郵便	54,704	40,228	7,475	2,344	50,048
情報通信	8	4	2,251	1,548	3,802
公務	0	0	255	142	398
教育・研究	12,224	9,673	268	829	10,770
医療・福祉	176	176	64	2,263	2,503
その他の非営利団体サービス	1,943	1,926	608	593	3,127
対事業所サービス	1,350	823	9,679	2,041	12,543
対個人サービス	126,270	107,150	1,479	5,796	114,424
事務用品	0	0	419	68	487
分類不明	0	0	1,125	237	1,362
全産業合計	221,649	165,303	50,272	40,883	256,458

8. 経済波及効果の推計結果

(3) 経済波及効果の推計結果

群馬県産業連関表を利用した推計の結果、本イベントの開催がもたらした群馬県内への経済波及効果は、1次間接波及効果50,272千円、2次間接波及効果が40,883千円となり、直接効果165,303千円と合わせた経済波及効果の総額は256,458千円と算定された。

ただし、経済波及効果の推計結果における注意点として、アンケート調査の回答者のサンプル数が少ないため、来訪者全体の傾向を反映していない可能性があることに留意する必要がある。

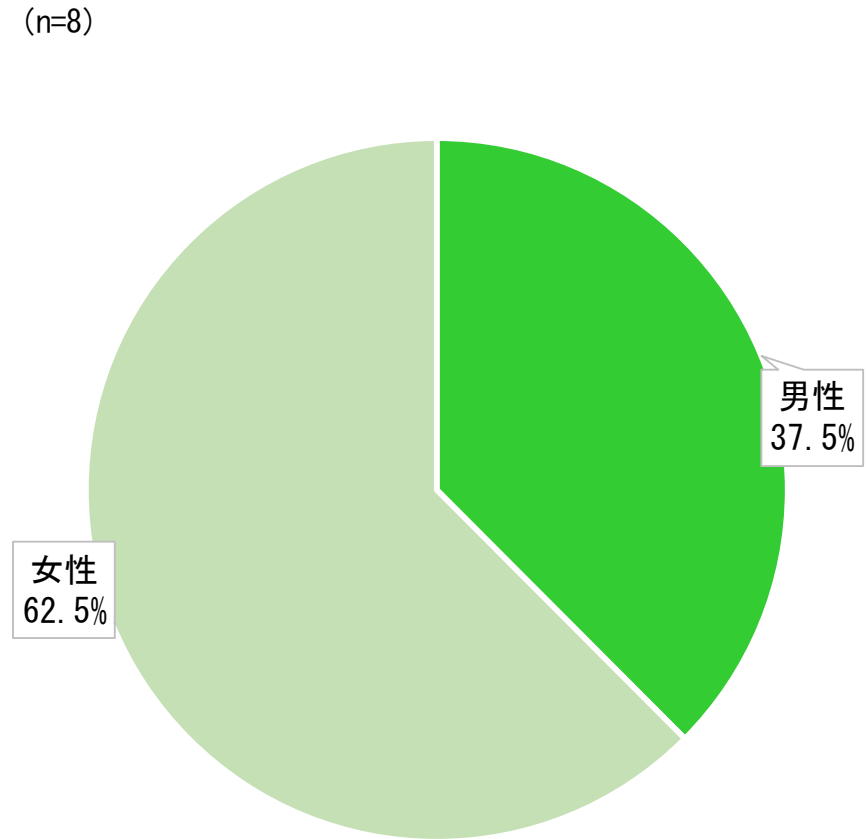
	推計金額
①直接効果	165,303 千円
② 1次間接波及効果	50,272 千円
③ 2次間接波及効果	40,883 千円
④経済波及効果 総額 (①+②+③)	256,458 千円
⑤生産誘発倍率 (④÷①)	1.55 倍

VIII. アウトドアフェスティバル

1. 回答者の属性

(1) 性別

回答者を性別で見ると、「男性」(37.5%)が約4割、「女性」(62.5%)が約6割となっている。



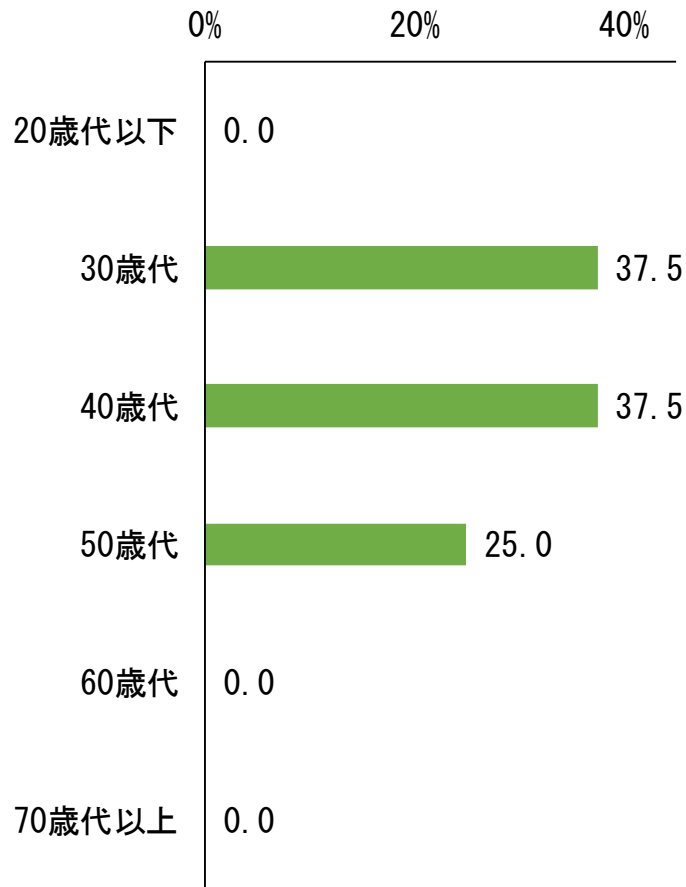
※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(2) 年代別

回答者を年代別で見ると、「30歳代」「40歳代」（ともに37.5%）の割合が約4割、残りは「50歳代」（25.0%）となっている。

(n=8)

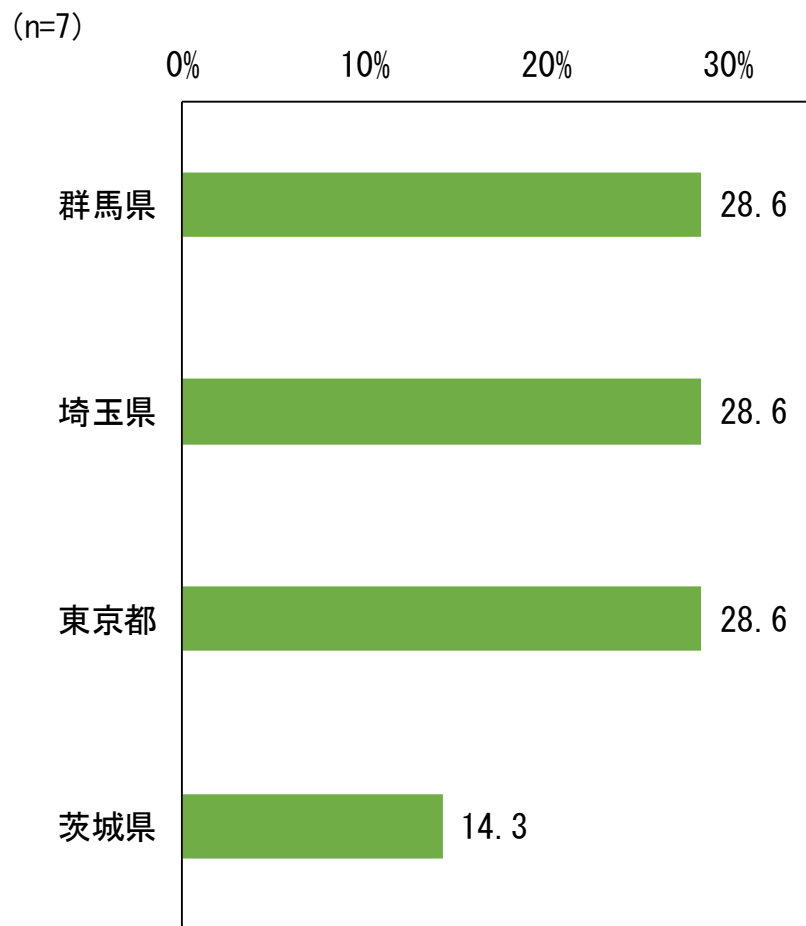


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(3) 現住所

回答者を現住所別にみると、「群馬県」「埼玉県」「東京都」（それぞれ28.6%）の割合が約3割、「茨城県」（14.3%）が1割台半ばとなっている。

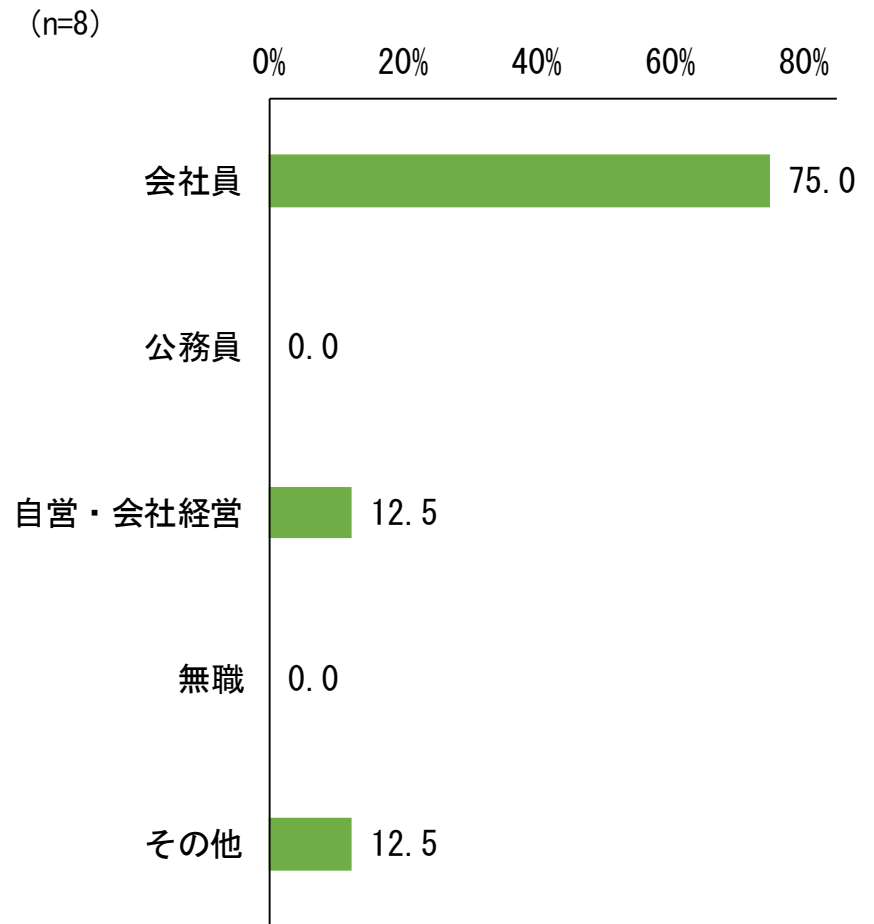


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(4) 職業

回答者を職業別にみると、「会社員」(75.0%)の割合が約7割台半ばでほとんどを占めている。残りは「自営・会社経営」「その他」(ともに12.5%)がそれぞれ約1割となっている。

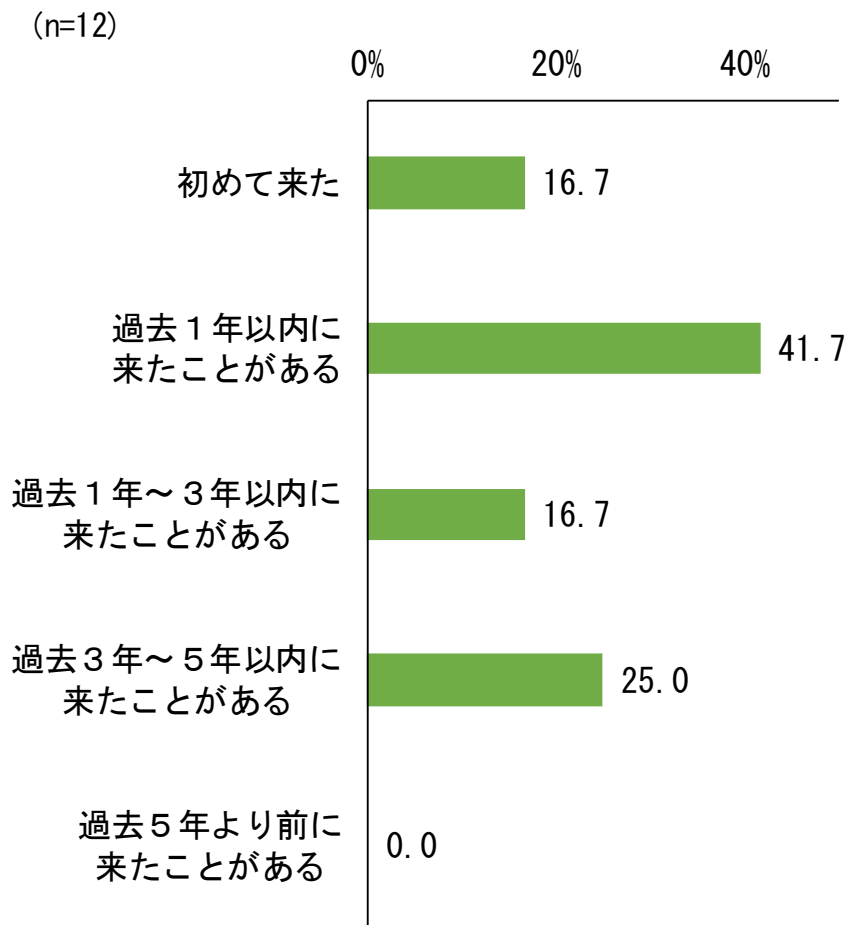


※無回答がある場合、無回答を除く

2. みなかみ町への来訪経験

これまでの“みなかみ町”への来訪経験を尋ねたところ、「初めて来た」（16.7%）とする割合が1割台半ばとなっている。

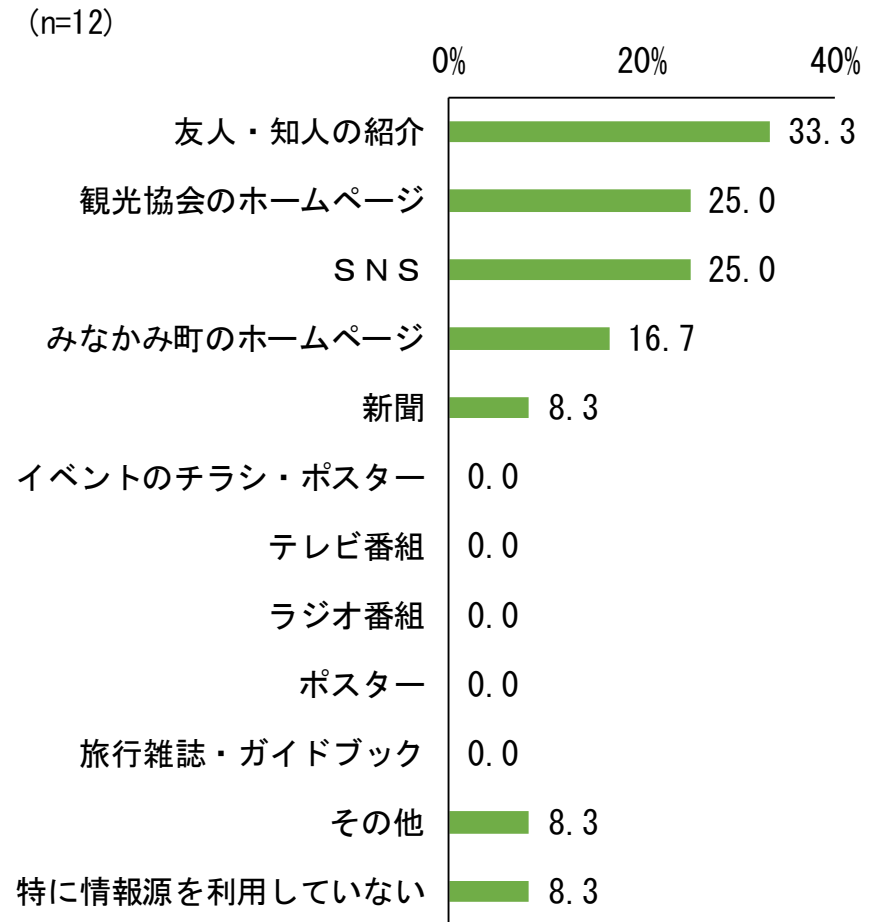
一方、「過去1年以内に来たことがある」（41.7%）の割合は約4割となっており、以下「過去3年～5年以内に来たことがある」（25.0%）、「過去1年～3年以内に来たことがある」（16.7%）と続いている。



※無回答がある場合、無回答を除く

3. 本イベントの情報源

本イベントの開催を知るきっかけとなった情報源を尋ねたところ（複数回答）、「友人・知人の紹介」（33.3%）の割合が約3割で最も高く、以下「観光協会のホームページ」「SNS」（ともに25.0%）、「みなかみ町のホームページ」（16.7%）、「新聞」「その他」（ともに8.3%）などとなっている。

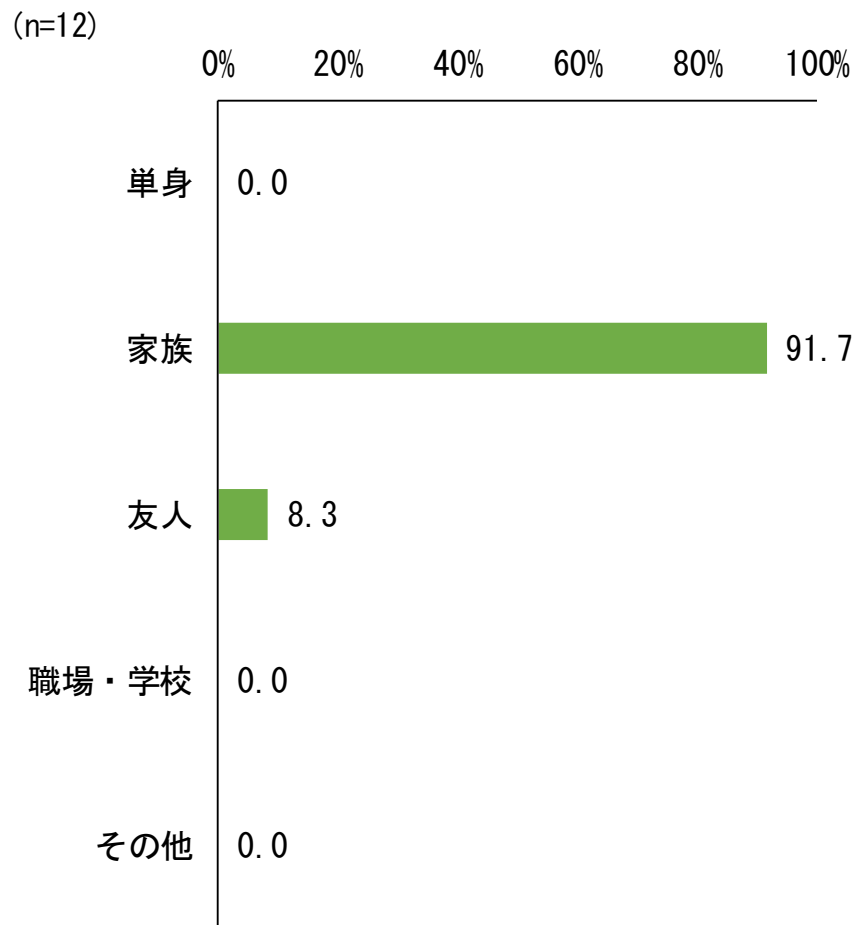


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(1) 同行者の属性

本イベントへの同行者の属性を尋ねたところ（複数回答）、「家族」（91.7%）の割合が約9割でほとんどを占めている。残りは「友人」（8.3%）が約1割となっている。

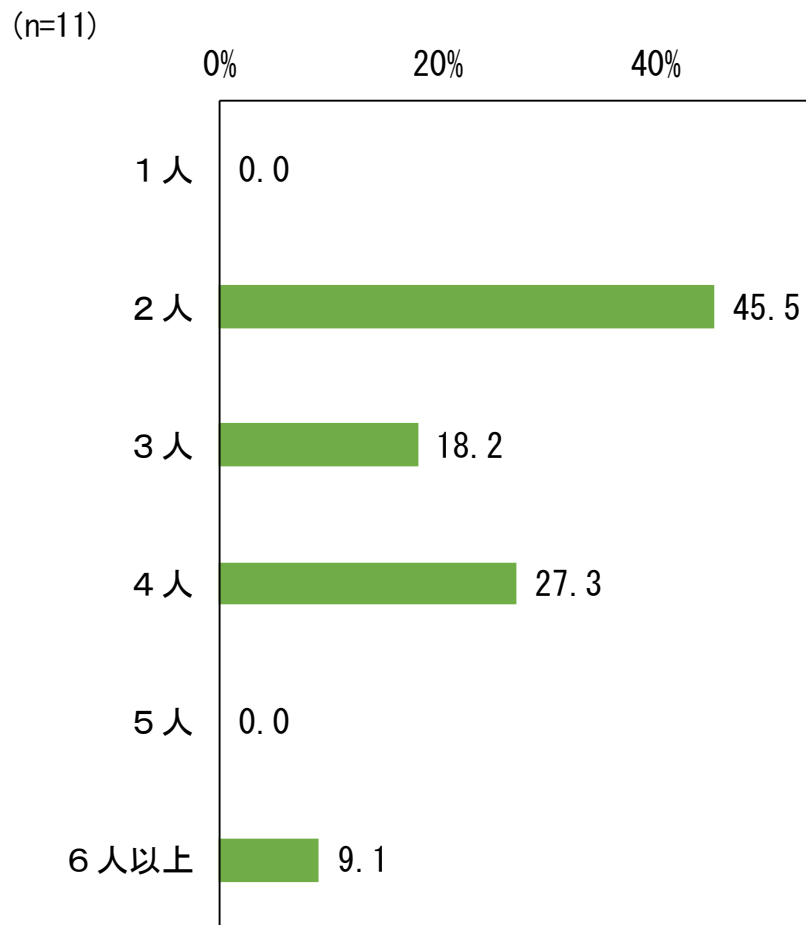


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(2) 同行者の人数

本イベントへの同行者の人数（回答者を含む）を尋ねたところ、「2人」（45.5%）の割合が4割台半ばで最も高く、以下「4人」（27.3%）、「3人」（18.2%）、「6人以上」（9.1%）などとなっている。



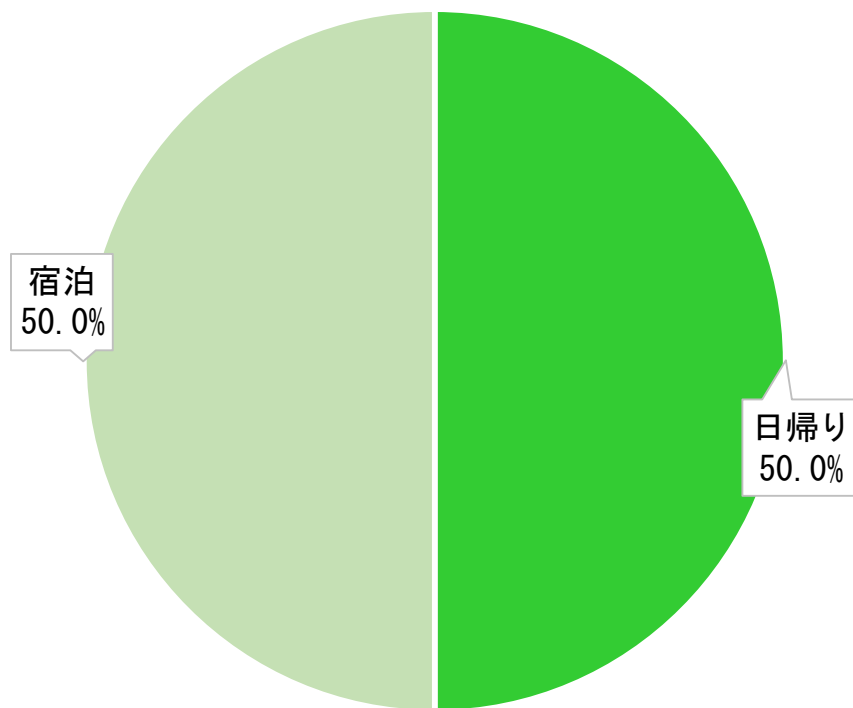
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(1) 日帰り・宿泊の別

日帰り・宿泊の別を尋ねたところ、「日帰り」「宿泊」(50.0%)とも、同割合の5割台となっている。

(n=12)



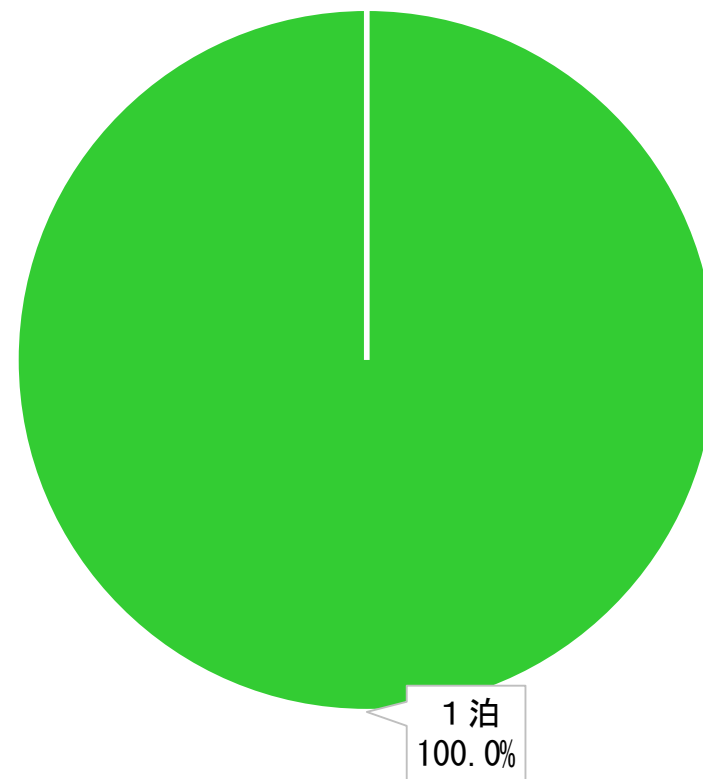
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(2) 宿泊数

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊数を尋ねたところ、「1泊」(100%)のみとなっている。

(n=6)



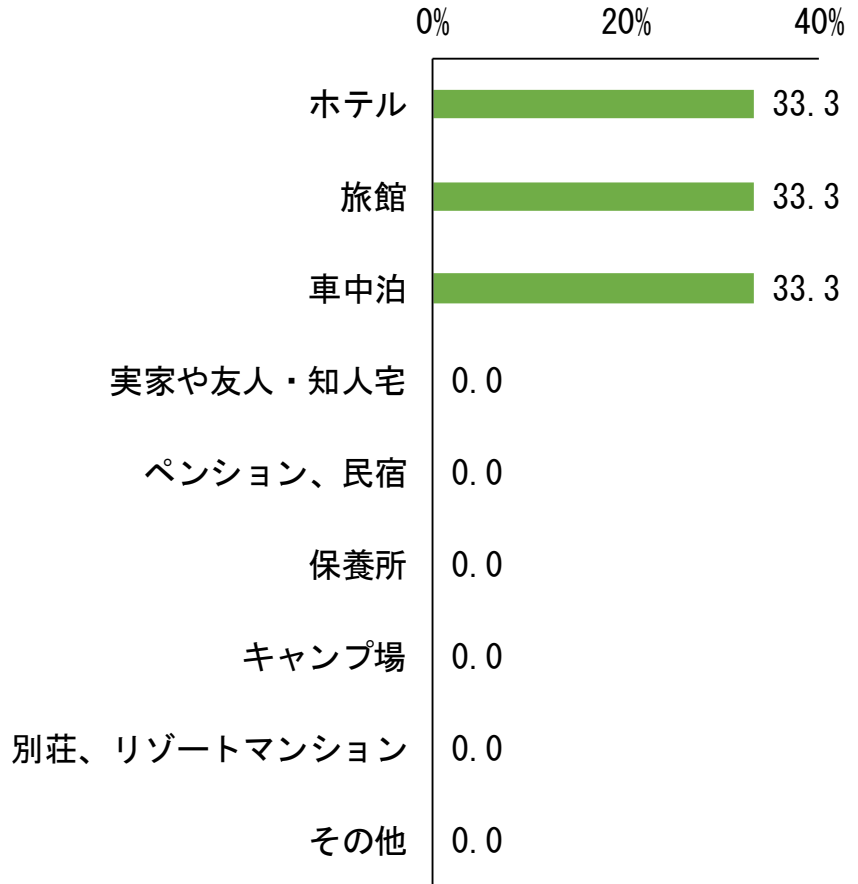
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(3) 宿泊した施設

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊した施設を尋ねたところ（複数回答）、「ホテル」「旅館」「車中泊」（それぞれ33.3%）の割合がそれぞれ約3割となっている。

(n=6)



※無回答がある場合、無回答を除く

6. 本イベント来訪に要した費用

本イベントに要した旅行費用を尋ねたところ、1人あたりの平均額で『日帰り客』が2,278円、『宿泊客』が15,250円、『日帰り客』と『宿泊客』を合わせた合計（参考）が13,198円となっている。

	日帰り客 (n=3)	宿泊客 (n=5)	合計（参考） (n=8)
交通費	1,167	700	875
宿泊費	-	7,500	7,500
土産代	0	1,400	875
飲食費	1,111	2,450	1,948
入場料	0	1,200	750
その他	0	2,000	1,250
合計	2,278	15,250	13,198

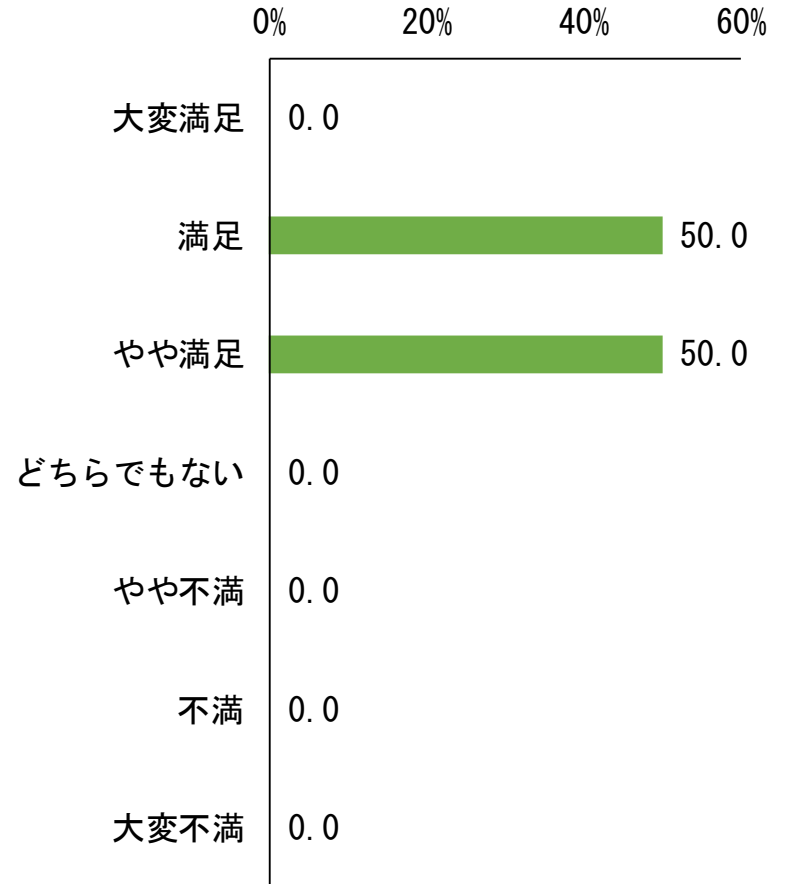
※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(1) 本イベントに対する評価

本イベントに対する評価を尋ねたところ、「満足」「やや満足」（ともに50.0%）がそれぞれ5割となっている。

(n=8)

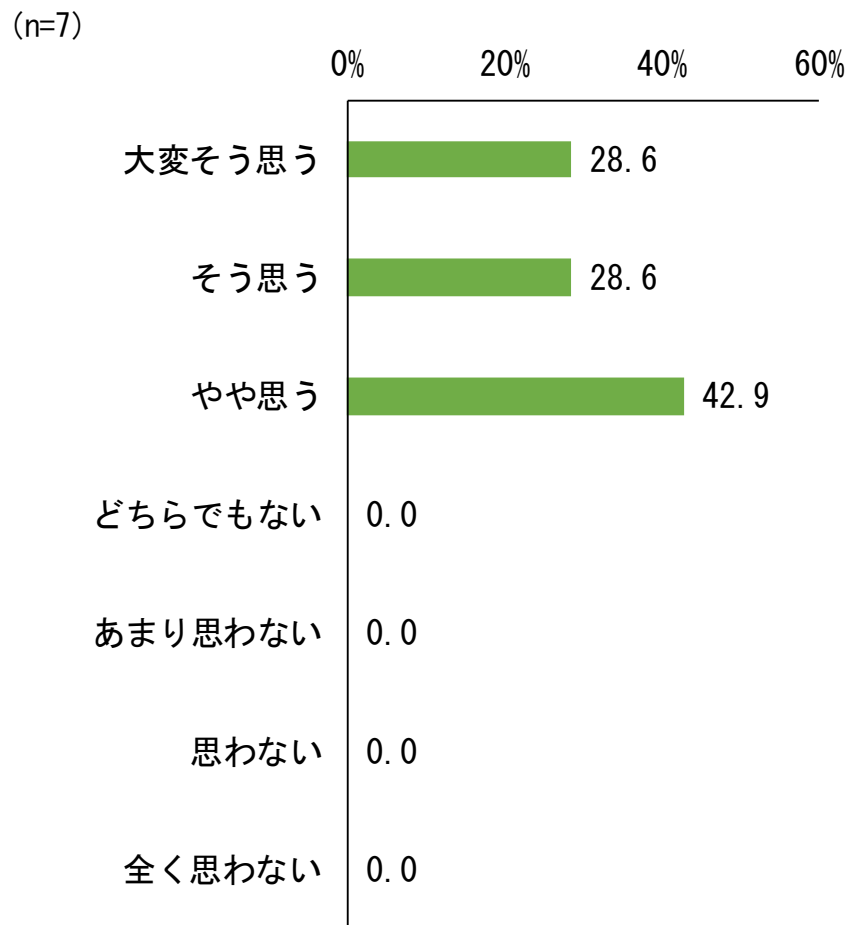


※無回答がある場合、無回答を除く

7. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(2) 再来訪意向

本イベントへの再来訪意向を尋ねたところ、「大変そう思う」「そう思う」（ともに28.6%）がそれぞれ約3割、「やや思う」（42.9%）が約4割となっている。



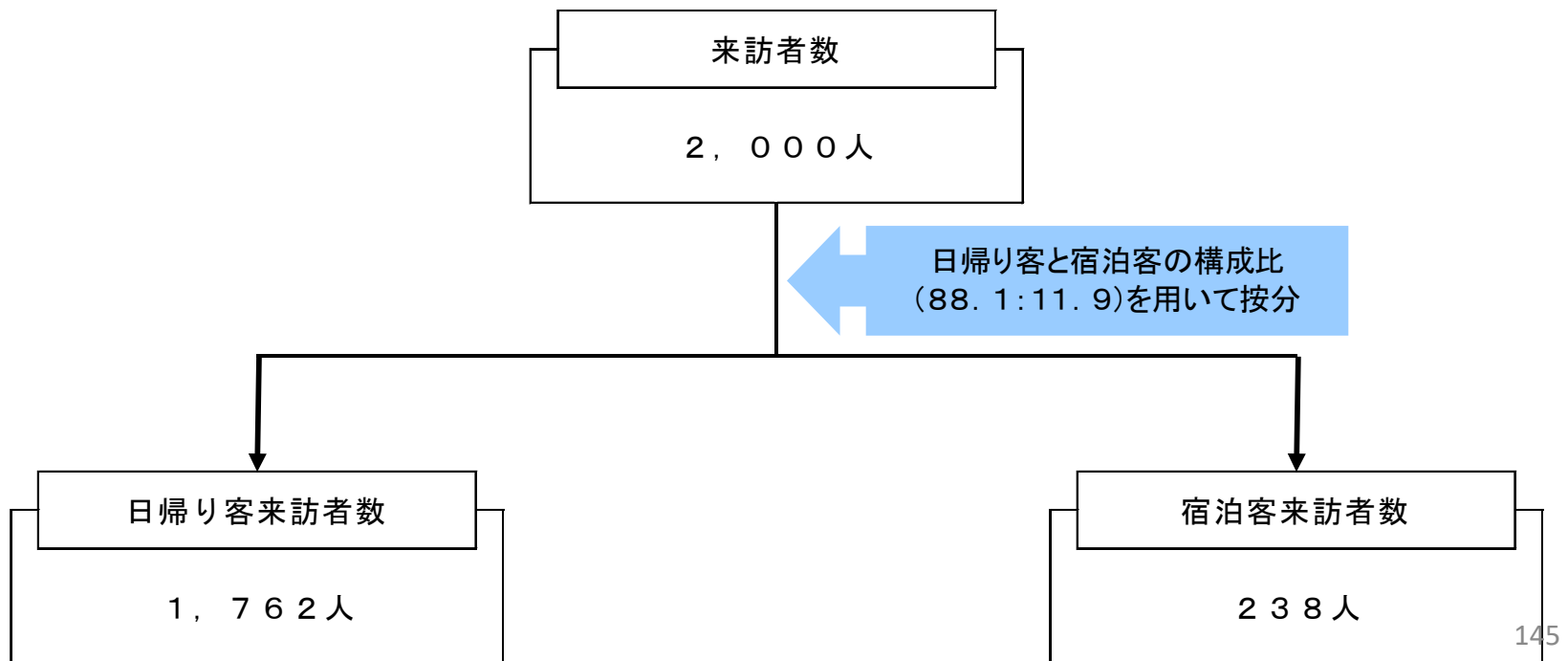
※無回答がある場合、無回答を除く

8. 経済波及効果の推計結果

(1) 消費支出額の推計

① 日帰り客と宿泊客の来訪者数の推計

本イベントの来訪者数は2,000人となっている。この来訪者数を群馬県観光局観光物産課「平成28年 観光客数・消費額調査(推計)結果」で公表されている群馬県内の観光入込客数の『日帰り客』と『宿泊客』の構成比(88.1:11.9)を用いて按分すると、『日帰り客』の来訪者数は1,762人、『宿泊客』の来訪者数は238人と推計される。



8. 経済波及効果の推計結果

②来訪者 1 人あたりの消費支出額の推計（142頁の再掲）

来訪者 1 人あたりの消費支出には、交通費、宿泊費、土産代等が考えられる。来訪者へのアンケート調査の結果をもとに『日帰り客』『宿泊客』それぞれについて、費目ごとの 1 人あたりの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』の費目ごとの消費支出額は以下の通りである。

	日帰り客 (n=3)	宿泊客 (n=5)	合計（参考） (n=8)
交通費	1,167	700	875
宿泊費	-	7,500	7,500
土産代	0	1,400	875
飲食費	1,111	2,450	1,948
入場料	0	1,200	750
その他	0	2,000	1,250
合計	2,278	15,250	13,198

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

8. 経済波及効果の推計結果

③ 来訪者全体の消費支出額の推計

①で算定した『日帰り客』『宿泊客』それぞれの来訪者数に、②で算定した費目ごとの単価をそれぞれ乗じ、来訪者全体の費目ごとの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』それぞれの費目ごとの消費支出額は以下の通りで、来訪者全体の消費支出額は7,643千円と推計される。

(単位：千円)

	日帰り客 (1,762人)	宿泊客 (238人)
交通費	2,056	167
宿泊費	－	1,785
土産代	0	333
飲食費	1,958	583
入場料	0	286
その他	0	476
合計	4,013	3,630
消費支出額	7,643	

8. 経済波及効果の推計結果

(2) 推計モデルを使った経済波及効果の推計

(1)の③で算定された消費支出額を群馬県産業連関表の推計モデルに投入し、最終需要増加額と直接効果、1次・2次間接波及効果を推計し、経済波及効果を推計した。産業ごとの波及効果は以下の通りである。

なお、(1)の③で算定された消費支出額は7,643千円となるが、消費支出額から流通マージン(商業マージン及び国内貨物運賃)と、県外での交通費(交通費の1/2を県外で支出したとみなす)を控除した6,532千円が最終需要増加額となる。また、推計の計算手順は参考資料に掲載している。

(単位：千円)

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
農林水産業	42	11	40	9	59
鉱業	0	0	2	0	2
飲食物品	213	28	99	29	156
繊維製品	31	0	0	0	1
パルプ・紙・木製品	4	1	13	3	16
化学製品	4	0	5	2	7
石油・石炭製品	243	7	6	2	15
プラスチック・ゴム	0	0	9	3	12
窯業・土石製品	6	1	1	0	2
鉄鋼	0	0	1	0	1
非鉄金属	0	0	1	0	1
金属製品	0	0	4	1	6
はん用機械	0	0	1	0	1
生産用機械	0	0	1	0	1
業務用機械	0	0	1	0	2
電子部品	0	0	3	1	5
電気機械	3	0	1	2	4
情報・通信機器	4	0	0	0	0
輸送機械	0	0	7	18	24

部門分類	最終需要 増加額	生産誘発額			経済波及 効果
		直接効果	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	
その他の製造工業製品	29	6	15	6	27
建設	0	0	52	22	73
電力・ガス・熱供給	0	0	127	37	164
水道	0	0	53	12	65
廃棄物処理	0	0	49	4	53
商業	0	87	224	142	453
金融・保険	0	0	52	85	137
不動産	0	0	106	346	452
運輸・郵便	985	727	221	68	1,016
情報通信	4	2	70	45	117
公務	0	0	6	4	11
教育・研究	50	39	8	24	71
医療・福祉	102	102	5	66	172
その他の非営利団体サービス	9	9	21	17	48
対事業所サービス	49	30	255	59	344
対個人サービス	4,753	4,034	56	168	4,258
事務用品	0	0	13	2	15
分類不明	0	0	29	7	36
全産業 合計	6,532	5,083	1,556	1,188	7,827

8. 経済波及効果の推計結果

(3) 経済波及効果の推計結果

群馬県産業連関表を利用した推計の結果、本イベントの開催がもたらした群馬県内への経済波及効果は、1次間接波及効果1,556千円、2次間接波及効果が1,188千円となり、直接効果5,083千円と合わせた経済波及効果の総額は7,827千円と算定された。

ただし、経済波及効果の推計結果における注意点として、アンケート調査の回答者のサンプル数が少ないため、来訪者全体の傾向を反映していない可能性があることに留意する必要がある。

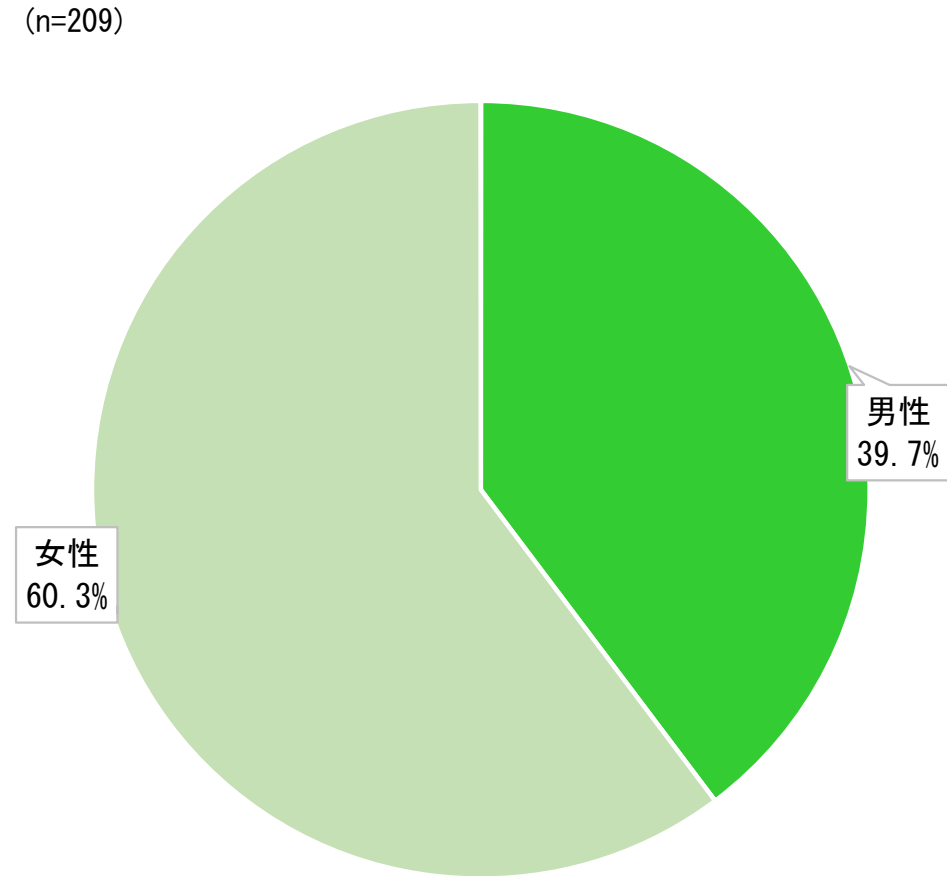
	推計金額
①直接効果	5,083 千円
② 1次間接波及効果	1,556 千円
③ 2次間接波及効果	1,188 千円
④経済波及効果 総額 (①+②+③)	7,827 千円
⑤生産誘発倍率 (④÷①)	1.54 倍

IX. 天空のナイトクルージング [秋]

1. 回答者の属性

(1) 性別

回答者を性別で見ると、「男性」(39.7%)が約4割、「女性」(60.3%)が約6割となっている。



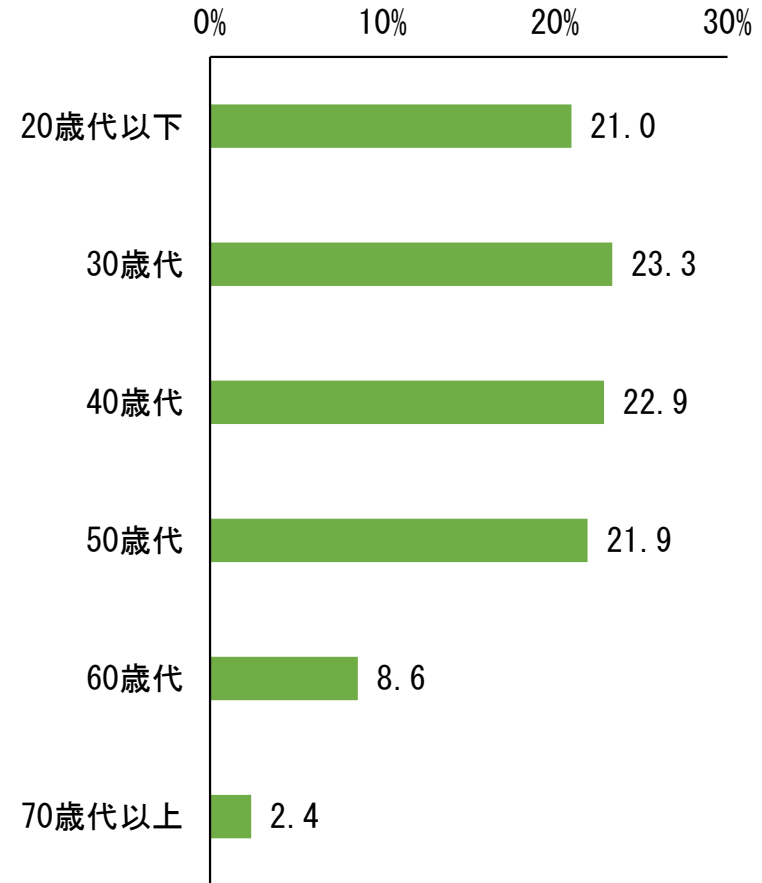
※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(2) 年代別

回答者を年代別で見ると、「20歳代以下」(21.0%)、「30歳代」(23.3%)、「40歳代」(22.9%)、「50歳代」(21.9%)の割合が、それぞれ約2割となっている。以下「60歳代」(8.6%)、「70歳代以上」(2.4%)となっている。

(n=210)

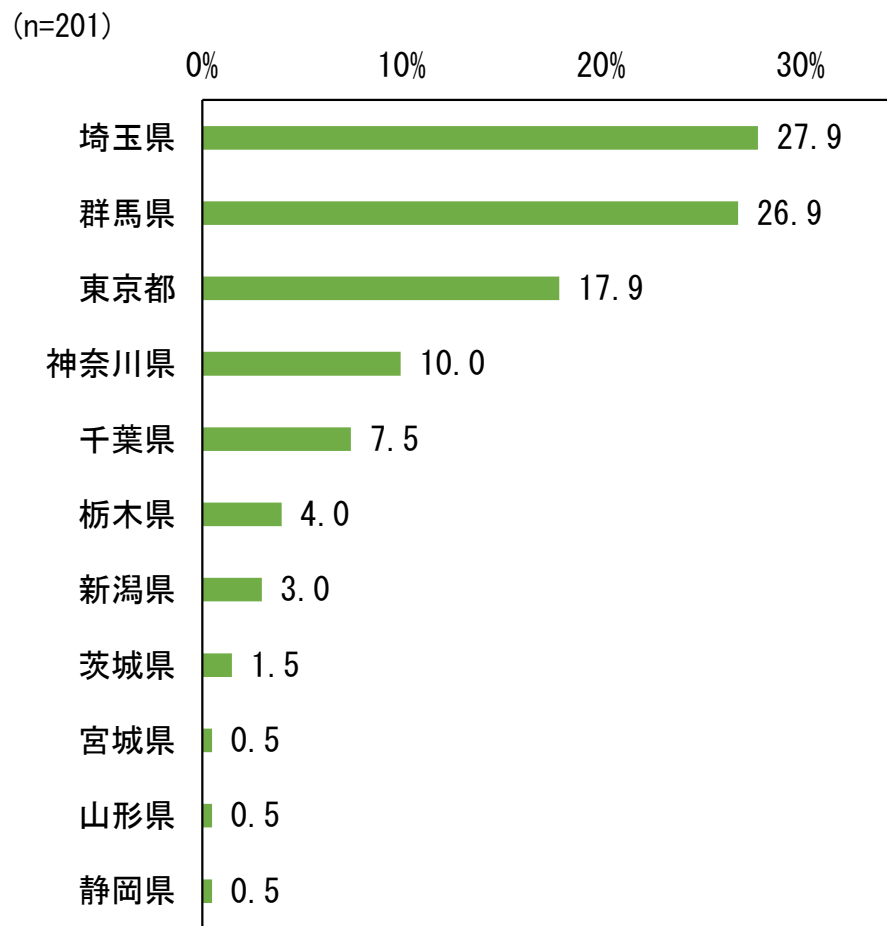


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(3) 現住所

回答者を現住所別にみると、「埼玉県」(27.9%)と「群馬県」(26.9%)の割合が、それぞれ約3割と高く、以下「東京都」(17.9%)、「神奈川県」(10.0%)、「千葉県」(7.5%)、「栃木県」(4.0%)、「新潟県」(3.0%)などとなっている。

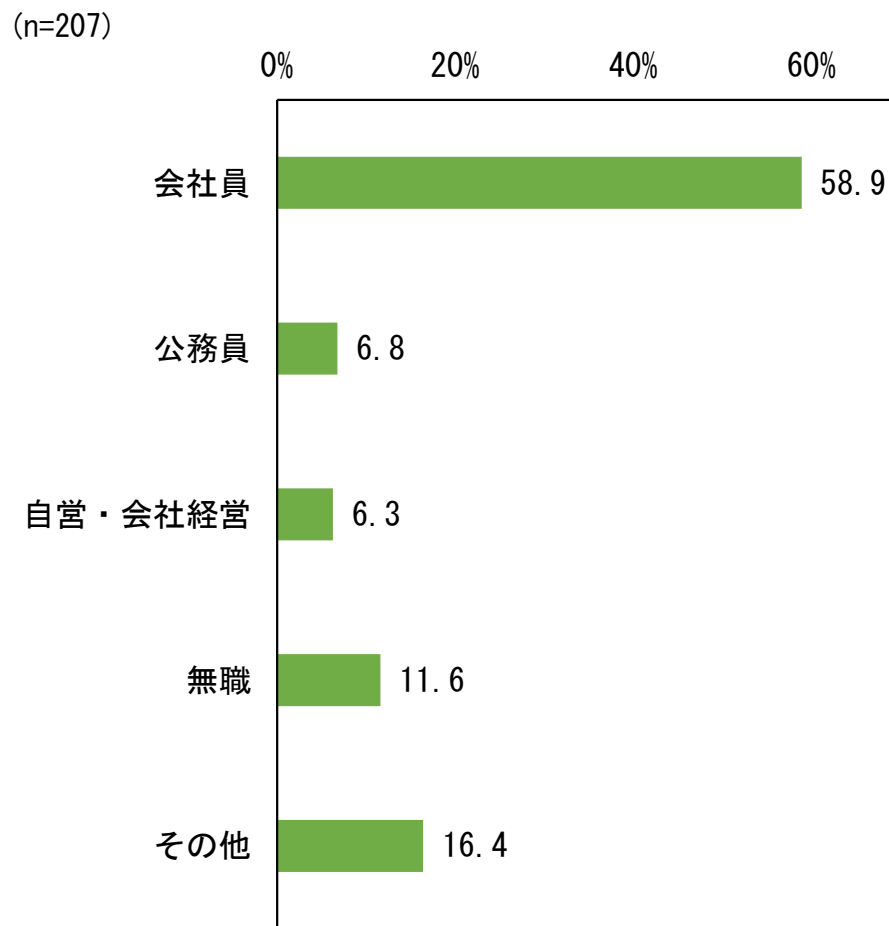


※無回答がある場合、無回答を除く

1. 回答者の属性

(4) 職業

回答者を職業別にみると、「会社員」(58.9%)の割合が約6割で特に高く、以下「その他」(16.4%)、「無職」(11.6%)、「公務員」(6.8%)、「自営・会社経営」(6.3%)などとなっている。

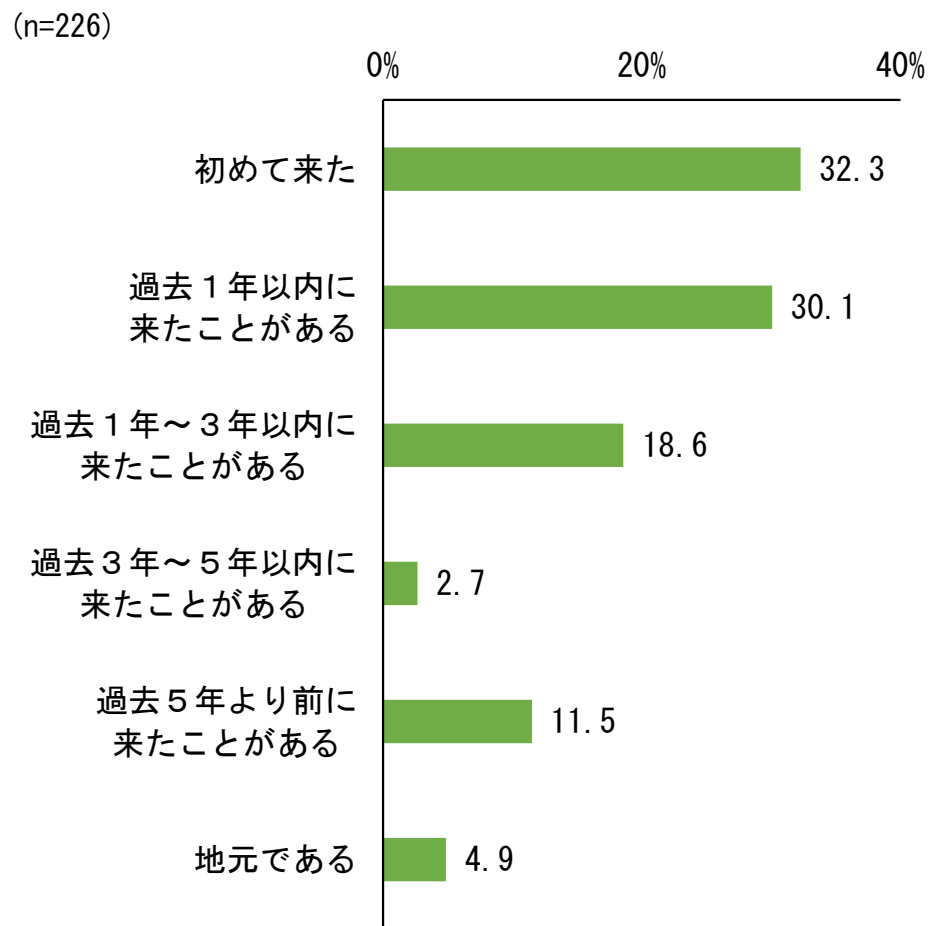


※無回答がある場合、無回答を除く

2. みなかみ町への来訪経験

これまでの“みなかみ町”への来訪経験を尋ねたところ、「初めて来た」（32.3%）とする割合が約3割となっている。

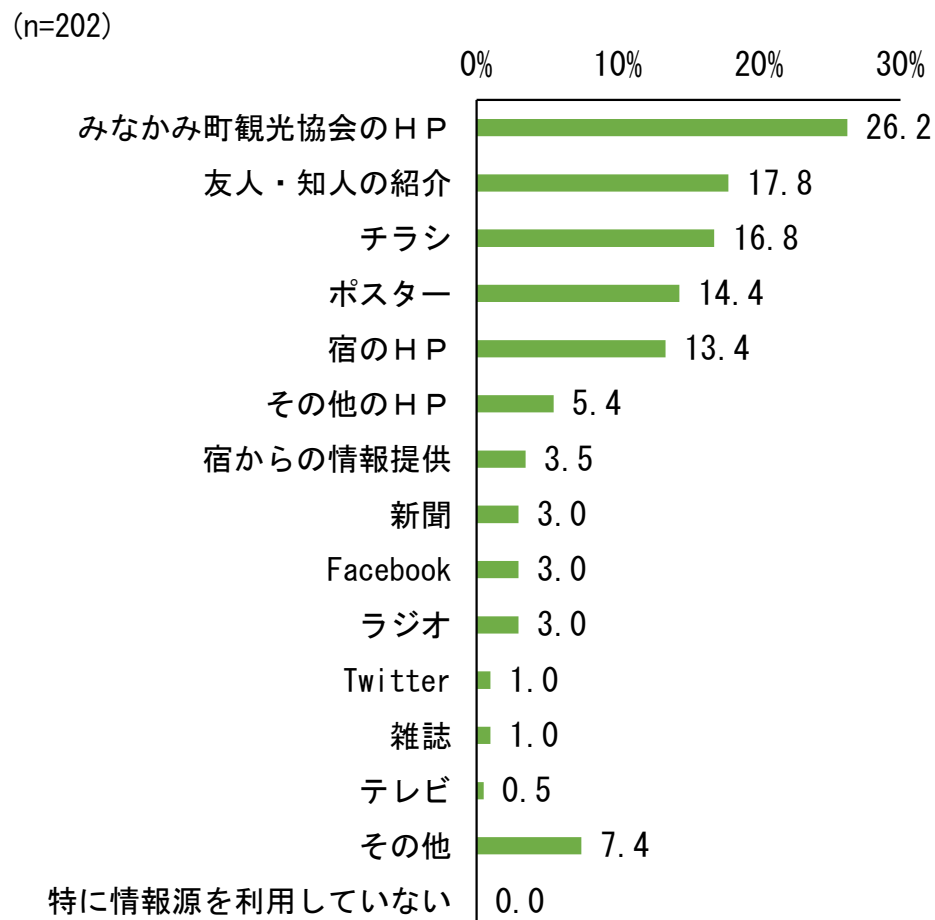
一方、「過去1年以内に来たことがある」（30.1%）の割合は約3割となっており、以下「過去1年～3年以内に来たことがある」（18.6%）、「過去5年より前に来たことがある」（11.5%）、「過去3年～5年以内に来たことがある」（2.7%）と続いている。また、「地元である」（4.9%）は1割に満たない。



※無回答がある場合、無回答を除く

3. 本イベントの情報源

本イベントの開催を知るきっかけとなった情報源を尋ねたところ（複数回答）、「みなかみ町観光協会のHP」（26.2%）が最も高く、以下「友人・知人の紹介」（17.8%）、「チラシ」（16.8%）、「ポスター」（14.4%）、「宿のHP」（13.4%）などとなっている。

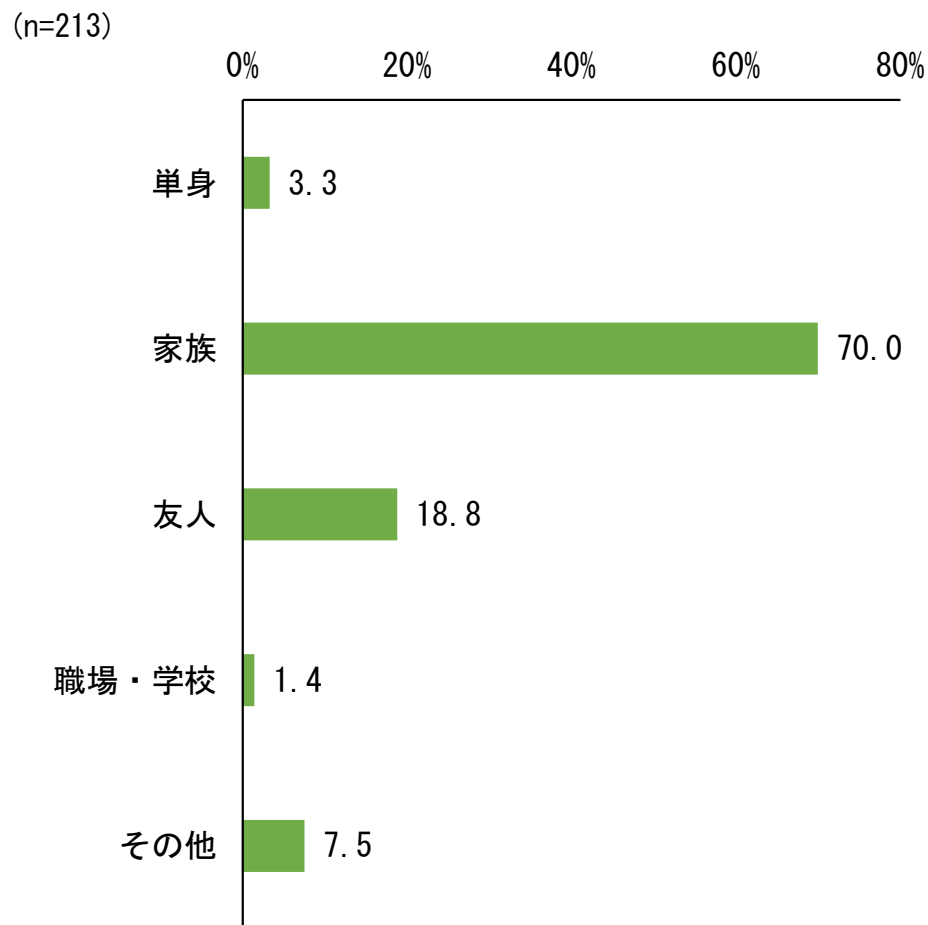


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(1) 同行者の属性

155頁で「地元である」と回答した来訪者以外（以下、「町外からの来訪者」）に、本イベントへの同行者の属性を尋ねたところ（複数回答）、「家族」（70.0%）の割合が7割で特に高く、以下「友人」（18.8%）、「その他」（7.5%）、「单身」（3.3%）、「職場・学校」（1.4%）などとなっている。

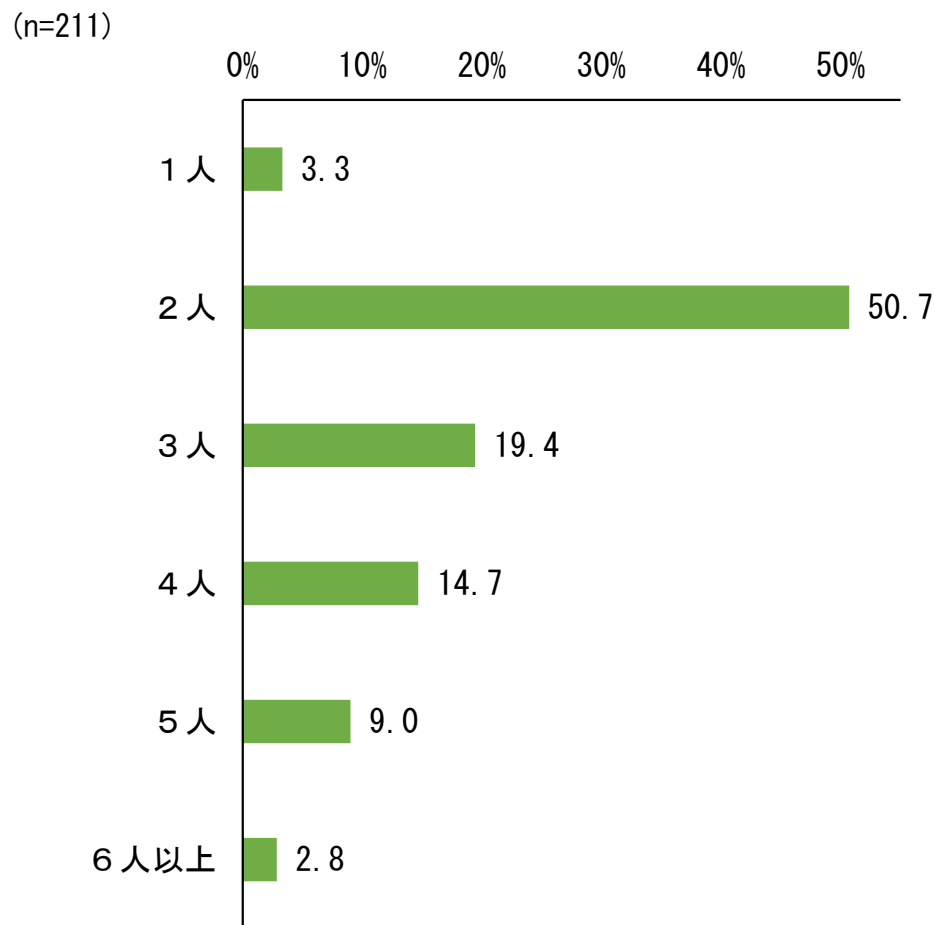


※無回答がある場合、無回答を除く

4. 本イベントへの同行者

(2) 同行者の人数

「町外からの来訪者」に、本イベントへの同行者の人数（回答者を含む）を尋ねたところ、「2人」（50.7%）の割合が約5割で最も高く、以下「3人」（19.4%）、「4人」（14.7%）、「5人」（9.0%）などとなっている。



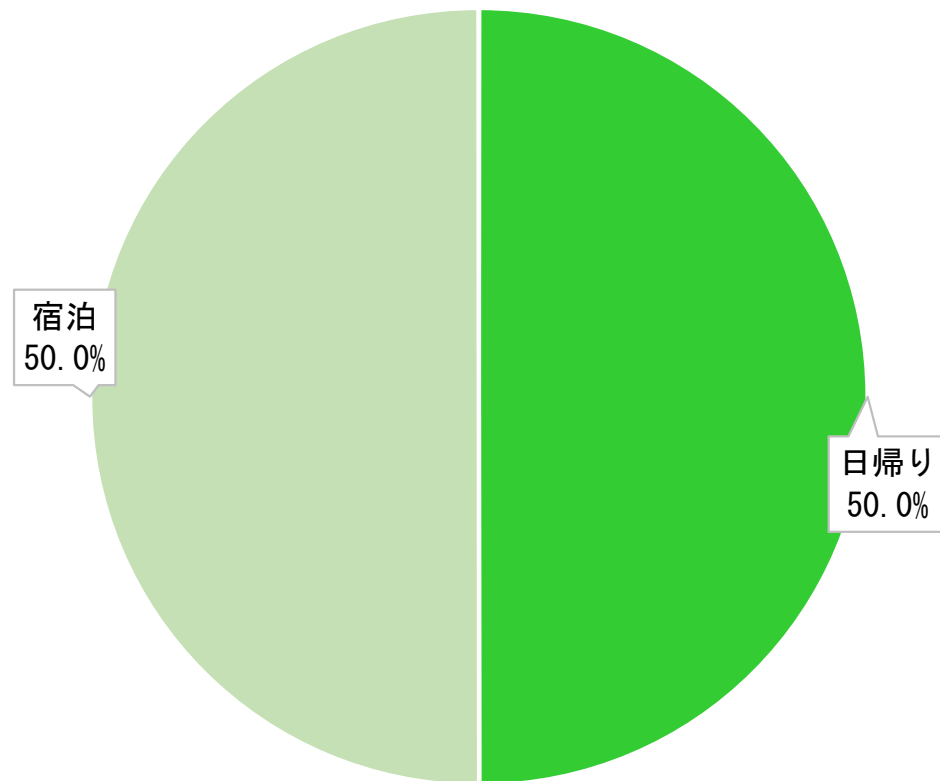
※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(1) 日帰り・宿泊の別

「町外からの来訪者」に、日帰り・宿泊の別を尋ねたところ、「日帰り」(50.0%)と「宿泊」(50.0%)の割合がそれぞれ5割となっている。

(n=216)

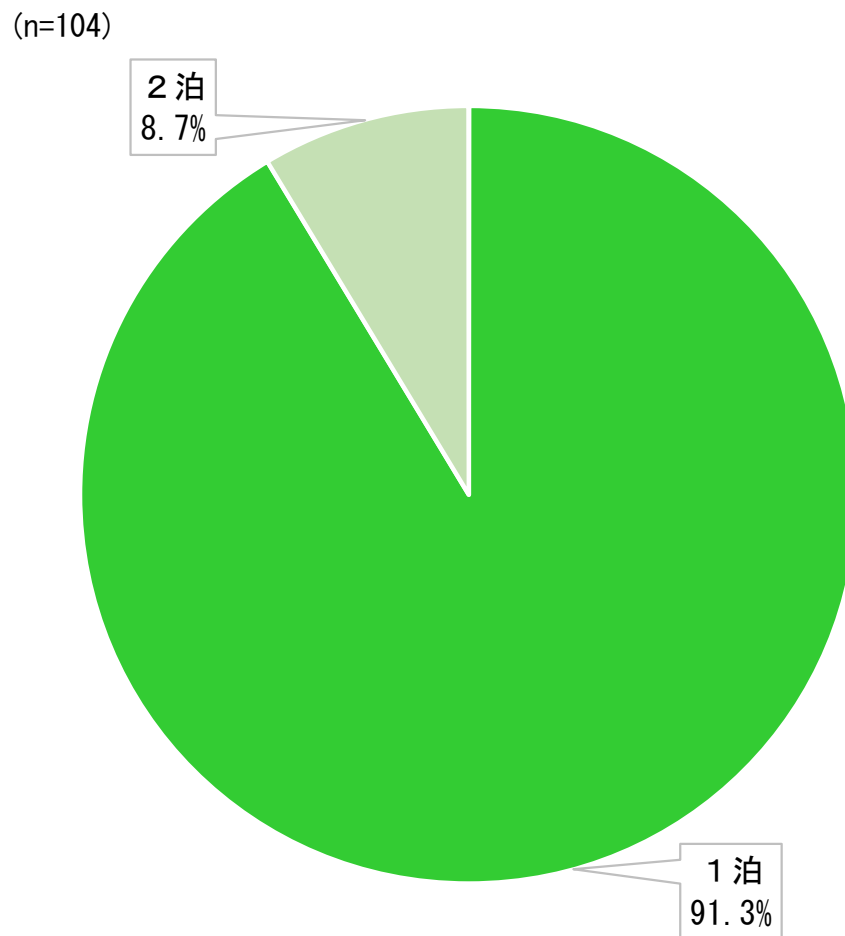


※無回答がある場合、無回答を除く

5. 日帰り・宿泊の状況

(2) 宿泊数

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊数を尋ねたところ、「1泊」(91.3%)の割合が約9割、「2泊」(8.7%)が1割弱となっている。

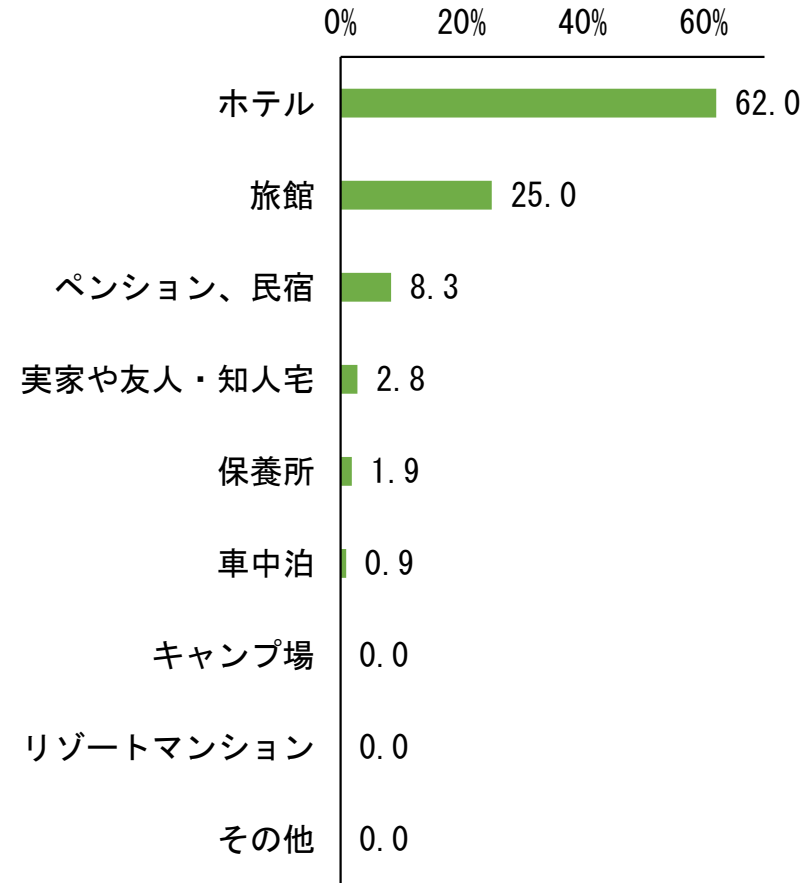


5. 日帰り・宿泊の状況

(3) 宿泊した施設

(1) で『宿泊』と回答した人に対し、宿泊した施設を尋ねたところ（複数回答）、「ホテル」（62.0%）の割合が約6割で最も高く、以下「旅館」（25.0%）、「ペンション、民宿」（8.3%）などとなっている。

(n=108)



※無回答がある場合、無回答を除く

6. 本イベント来訪に要した費用

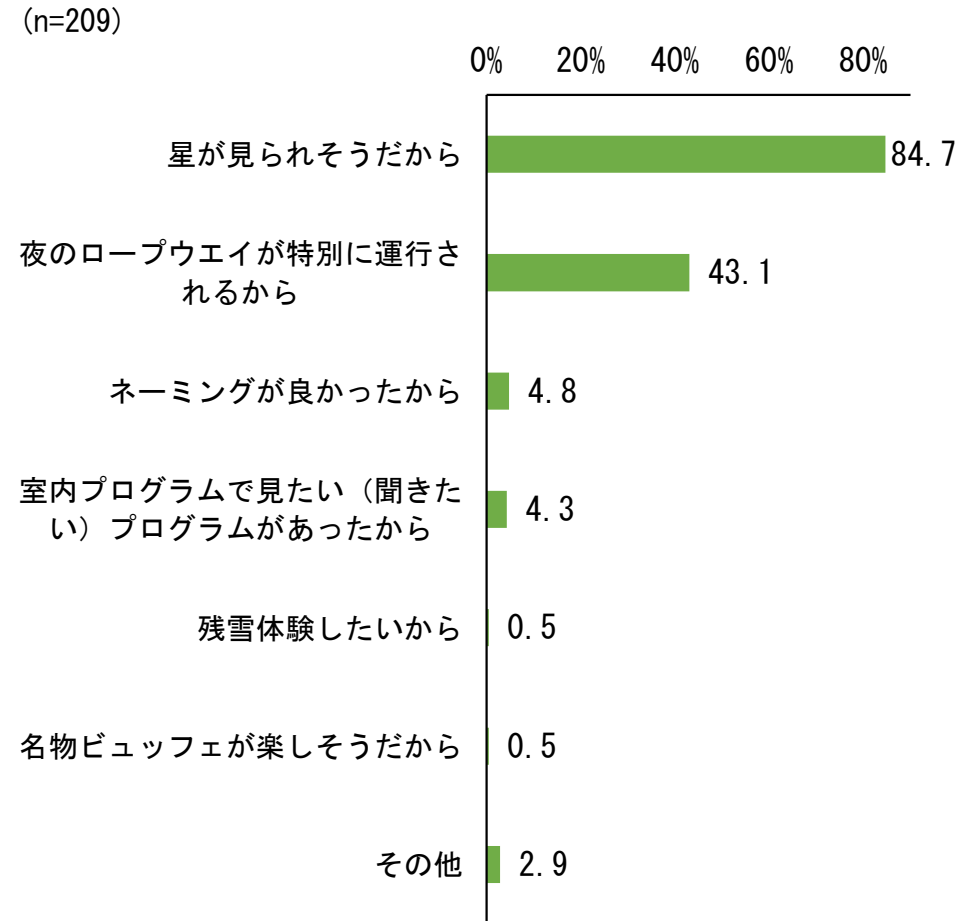
「町外からの来訪者」に、本イベントに要した旅行費用を尋ねたところ、1人あたりの平均額で『日帰り客』が5,149円、『宿泊客』が21,290円、『日帰り客』と『宿泊客』を合わせた合計（参考）が19,846円となっている。

	日帰り客 (n=50)	宿泊客 (n=87)	合計（参考） (n=137)
交通費	1,665	2,489	2,188
宿泊費	-	12,185	12,185
土産代	641	1,807	1,382
飲食費	1,198	2,178	1,820
入場料	1,496	2,253	1,977
その他	150	378	295
合計	5,149	21,290	19,846

※無回答を除く。合計（参考）の宿泊費は宿泊客の平均である

7. 本イベントへの参加理由

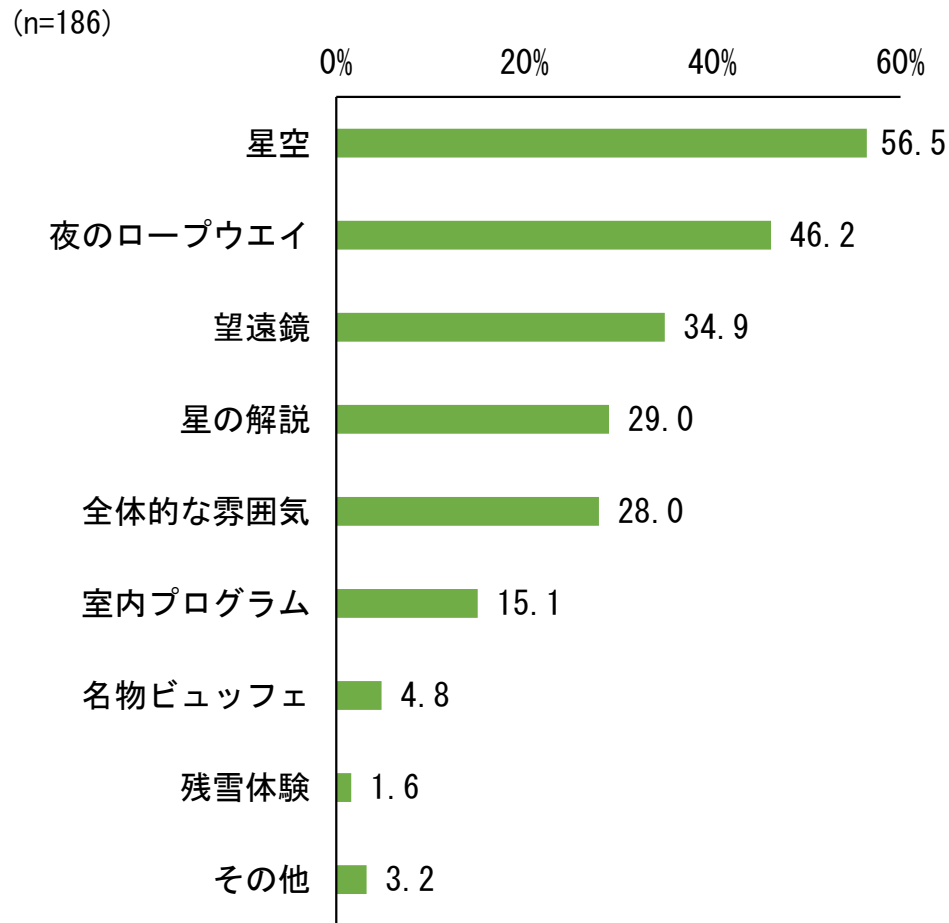
回答者全員に、本イベントへの参加理由を尋ねたところ（複数回答）、「星が見られそうだから」（84.7%）の割合が8割台半ばで最も高く、次いで「夜のロープウェイが特別に運行されるから」（43.1%）が約4割を占め、この2つの理由が特に高くなっている。それら以外では「ネーミングが良かったから」（4.8%）、「室内プログラムで見たい（聞きたい）プログラムがあったから」（4.3%）などとなっている。



※無回答がある場合、無回答を除く

8. 本イベントで楽しかったプログラム

回答者全員に、本イベントで楽しかったプログラムを尋ねたところ（複数回答）、「星空」（56.5%）の割合が5割台半ばで最も高くなっている。以下「夜のロープウェイ」（46.2%）、「望遠鏡」（34.9%）、「星の解説」（29.0%）、「全体的な雰囲気」（28.0%）、「室内プログラム」（15.1%）などとなっている。



※無回答がある場合、無回答を除く

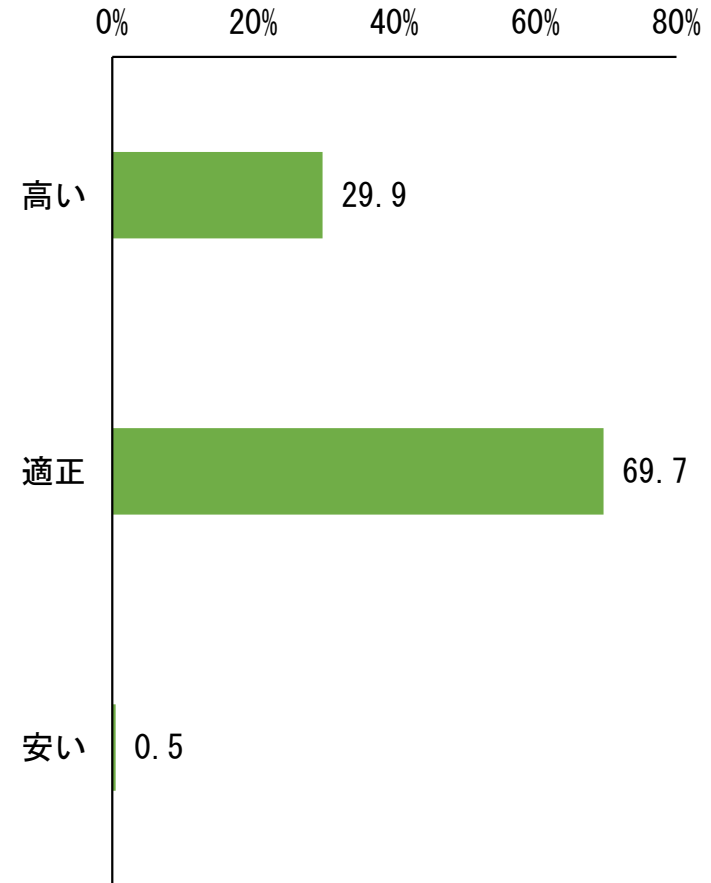
9. 参加費に対する感想

(1) 参加費に対する評価

回答者全員に、参加費に対する評価を尋ねたところ、「適正」(69.7%)の割合が約7割で特に高くなっている。

一方、「高い」(29.9%)の割合が約3割となっているのに対し、「安い」(0.5%)は少数となっている。

(n=201)

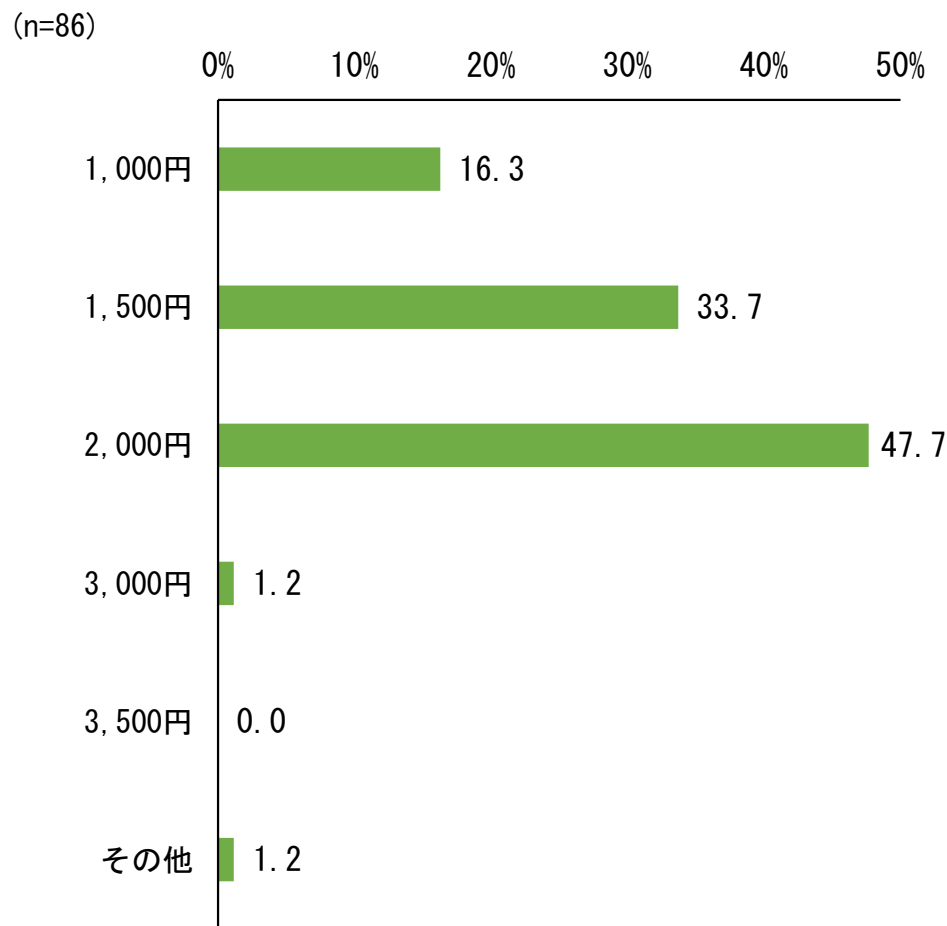


※無回答がある場合、無回答を除く

9. 参加費に対する感想

(2) 適正と思う価格

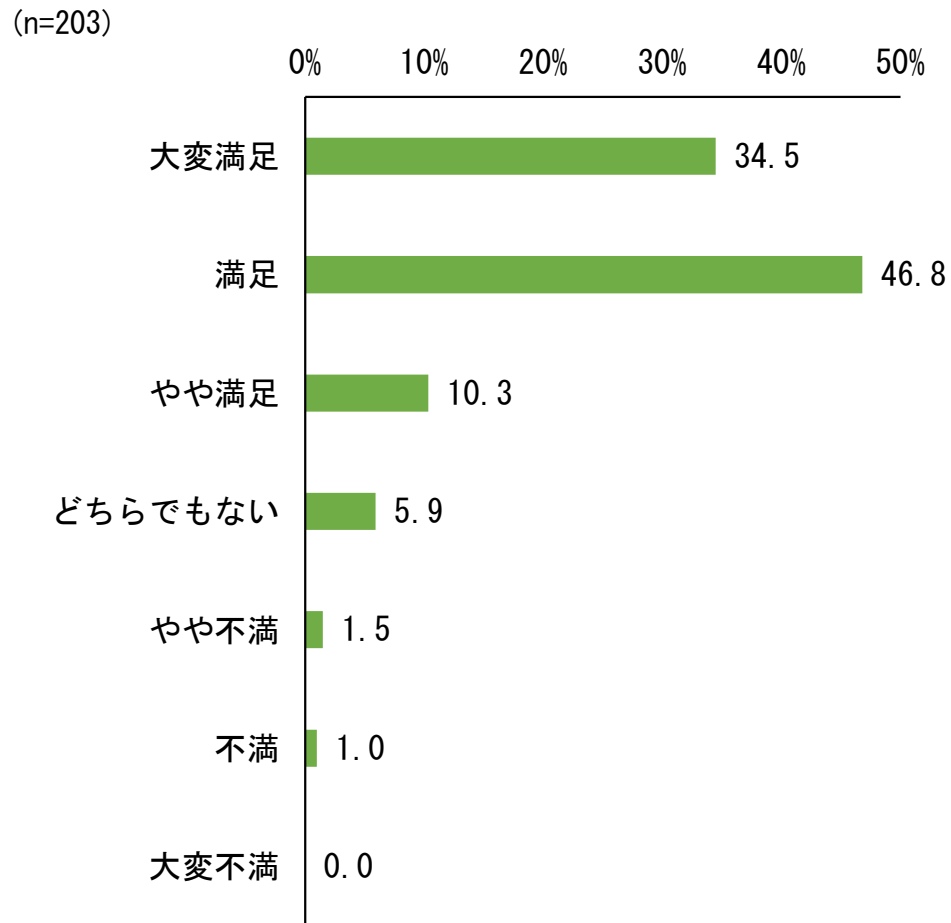
回答者全員に、適正と思う参加費の価格を尋ねたところ、「2,000円」(47.7%)の割合が約5割で最も高くなっている。以下「1,500円」(33.7%)が約3割、「1,000円」(16.3%)が1割台半ばなどとなっている。



※無回答がある場合、無回答を除く

10. スタッフに対する評価

回答者全員に、スタッフの対応についての評価を尋ねたところ、「大変満足」(34.5%)の割合が3割台半ば、「満足」(46.8%)の割合が4割台半ばを占めている。残りは「やや満足」(10.3%)、「どちらでもない」(5.9%)などとなっているほか、「やや不満」(1.5%)、「不満」(1.0%)などは少数にとどまっている。



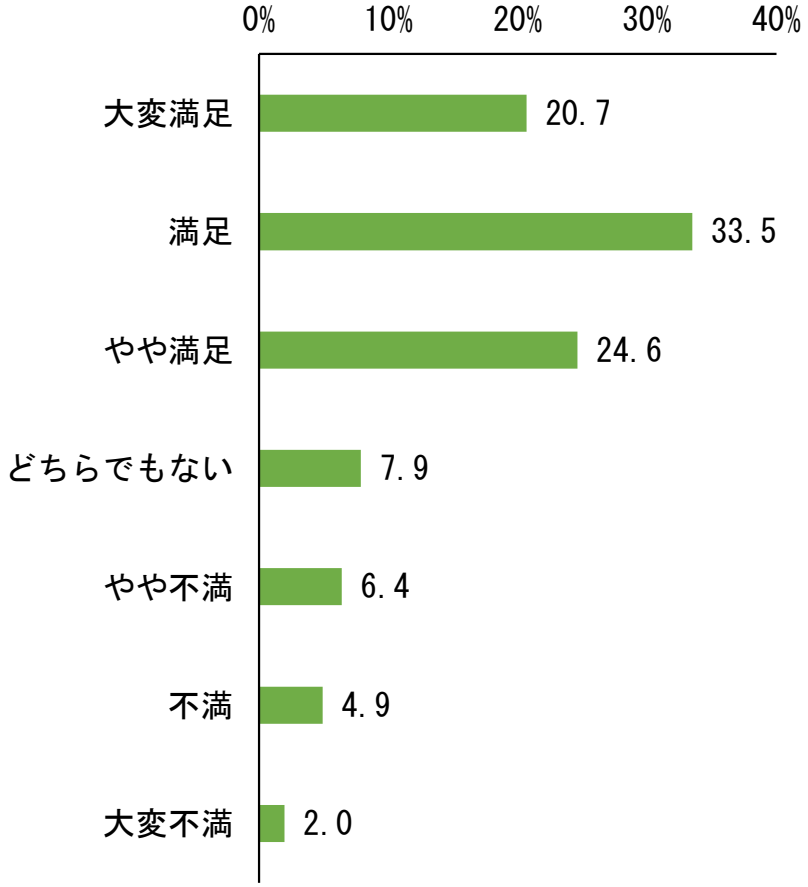
※無回答がある場合、無回答を除く

11. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(1) 本イベントに対する評価

回答者全員に、本イベントに対する評価を尋ねたところ、「大変満足」(20.7%)と「満足」(33.5%)の割合が合わせて5割台半ばを占めている。残りは「やや満足」(24.6%)、「どちらでもない」(7.9%)などとなっている。「やや不満」(6.4%)と「不満」(4.9%)の割合はそれぞれ1割未満となっている。

(n=203)

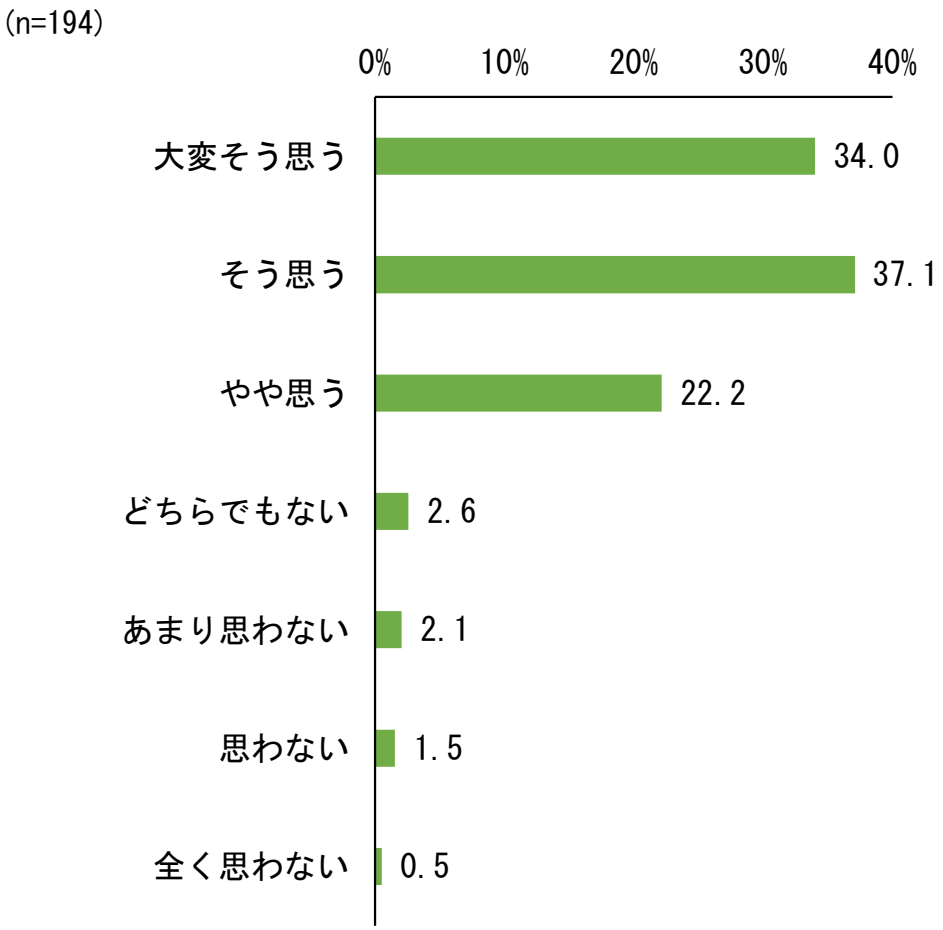


※無回答がある場合、無回答を除く

11. 本イベントに対する評価と再来訪意向

(2) 再来訪意向

回答者全員に、本イベントへの再来訪意向を尋ねたところ、「大変そう思う」(34.0%)が約3割、「そう思う」(37.1%)の割合が、それぞれ3割台半ばとなり、合わせて約7割を占めている。残りは「やや思う」(22.2%)、「どちらでもない」(2.6%)などとなっているほか、「あまり思わない」(2.1%)や「思わない」(1.5%)などは少数にとどまっている。



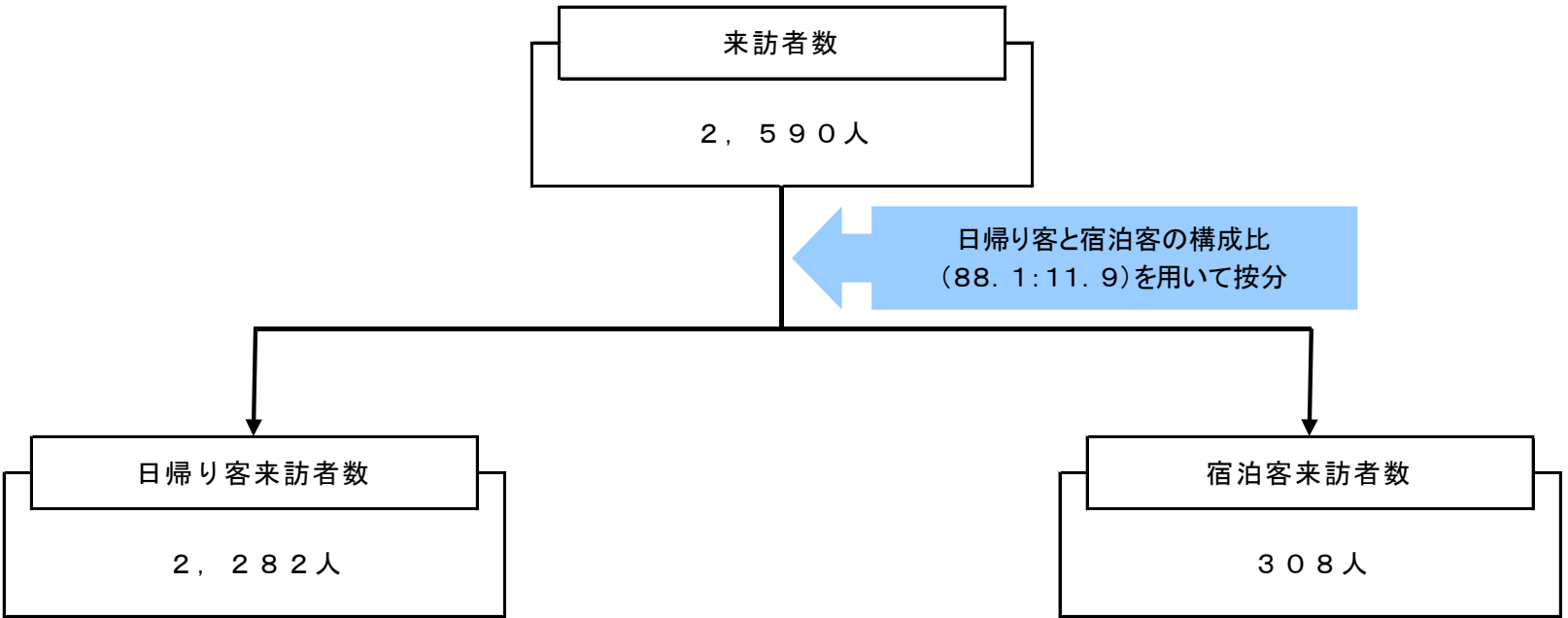
※無回答がある場合、無回答を除く

12. 経済波及効果の推計結果

(1) 消費支出額の推計

① 日帰り客と宿泊客の来訪者数の推計

本イベントの来訪者数は2,590人となっている。この来訪者数を群馬県観光局観光物産課「平成28年 観光客数・消費額調査(推計)結果」で公表されている群馬県内の観光入込客数の『日帰り客』と『宿泊客』の構成比(88.1:11.9)を用いて按分すると、『日帰り客』の来訪者数は2,282人、『宿泊客』の来訪者数は308人と推計される。



12. 経済波及効果の推計結果

②来訪者 1 人あたりの消費支出額の推計（162頁の再掲）

来訪者 1 人あたりの消費支出には、交通費、宿泊費、土産代等が考えられる。来訪者へのアンケート調査の結果をもとに『日帰り客』『宿泊客』それぞれについて、費目ごとの 1 人あたりの消費支出額を推計する。

『日帰り客』『宿泊客』の費目ごとの消費支出額は以下の通りである。

	日帰り客 (n=50)	宿泊客 (n=87)	合計(参考) (n=137)
交通費	1,665	2,489	2,188
宿泊費	-	12,185	12,185
土産代	641	1,807	1,382
飲食費	1,198	2,178	1,820
入場料	1,496	2,253	1,977
その他	150	378	295
合計	5,149	21,290	19,846

※無回答を除く。合計(参考)の宿泊費は宿泊客の平均である

12. 経済波及効果の推計結果

③ 来訪者全体の消費支出額の推計

①で算定した『日帰り客』『宿泊客』それぞれの来訪者数に、②で算定した費目ごとの単価をそれぞれ乗じ、来訪者全体の費目ごとの消費支出額を推計する。『日帰り客』『宿泊客』それぞれの費目ごとの消費支出額は以下の通りで、来訪者全体の消費支出額は18,308千円と推計される。

(単位：千円)

	日帰り客 (2,282人)	宿泊客 (308人)
交通費	3,799	767
宿泊費	-	3,753
土産代	1,462	557
飲食費	2,733	671
入場料	3,413	694
その他	342	117
合計	11,750	6,557
消費支出額	18,308	

12. 経済波及効果の推計結果

(2) 推計モデルを使った経済波及効果の推計

(1)の③で算定された消費支出額を群馬県産業連関表の推計モデルに投入し、最終需要増加額と直接効果、1次・2次間接波及効果を推計し、経済波及効果を推計した。産業ごとの波及効果は以下の通りである。

なお、(1)の③で算定された消費支出額は18,308千円となるが、消費支出額から流通マージン(商業マージン及び国内貨物運賃)と、県外での交通費(交通費の1/2を県外で支出したとみなす)を控除した16,025千円が最終需要増加額となる。また、推計の計算手順は参考資料に掲載している。

(単位：千円)

部門分類	最終需要増加額	生産誘発額			経済波及効果
		直接効果	1次間接波及効果	2次間接波及効果	
農林水産業	340	87	97	20	203
鉱業	0	0	4	1	5
飲食物品	1,205	156	230	69	455
繊維製品	252	3	1	1	5
パルプ・紙・木製品	25	4	32	6	42
化学製品	17	1	9	6	16
石油・石炭製品	477	13	14	4	31
プラスチック・ゴム	0	0	23	7	30
窯業・土石製品	28	3	3	1	7
鉄鋼	0	0	2	1	2
非鉄金属	0	0	1	1	2
金属製品	0	0	11	3	14
はん用機械	0	0	2	1	2
生産用機械	0	0	2	1	3
業務用機械	0	0	3	1	3
電子部品	0	0	8	3	11
電気機械	10	1	2	6	9
情報・通信機器	12	0	0	0	0
輸送機械	0	0	15	42	58

部門分類	最終需要増加額	生産誘発額			経済波及効果
		直接効果	1次間接波及効果	2次間接波及効果	
その他の製造工業製品	197	40	36	15	91
建設	0	0	122	52	174
電力・ガス・熱供給	0	0	298	89	387
水道	0	0	122	30	152
廃棄物処理	0	0	112	9	121
商業	0	436	514	340	1,290
金融・保険	0	0	121	204	325
不動産	0	0	245	830	1,075
運輸・郵便	1,997	1,506	522	163	2,192
情報通信	3	2	169	108	279
公務	0	0	16	10	26
教育・研究	524	414	20	58	492
医療・福祉	66	66	5	158	228
その他の非営利団体サービス	82	81	48	41	170
対事業所サービス	85	52	592	142	786
対個人サービス	10,707	9,086	125	404	9,615
事務用品	0	0	30	5	35
分類不明	0	0	72	17	89
全産業合計	16,025	11,949	3,627	2,850	18,426

12. 経済波及効果の推計結果

(3) 経済波及効果の推計結果

群馬県産業連関表を利用した推計の結果、本イベントの開催がもたらした群馬県内への経済波及効果は、1次間接波及効果3,627千円、2次間接波及効果が2,850千円となり、直接効果11,949千円と合わせた経済波及効果の総額は18,426千円と算定された。

ただし、経済波及効果の推計結果における注意点として、アンケート調査の回答者のサンプル数が少ないため、来訪者全体の傾向を反映していない可能性があることに留意する必要がある。また、旅行費用の1人あたり平均額に町内の回答者が含まれていないことに留意する必要がある。

	推計金額
①直接効果	11,949 千円
②1次間接波及効果	3,627 千円
③2次間接波及効果	2,850 千円
④経済波及効果 総額 (①+②+③)	18,426 千円
⑤生産誘発倍率 (④÷①)	1.54 倍

X. II～Ⅸのイベントの主な指標一覧

● II～IXのイベントの主な指標一覧

イベント名	来訪者数	アンケート サンプル数	満足度（大変 満足＋満足）	日帰り客 1人あたり 消費額	宿泊客 1人あたり 消費額	経済波及 効果総額
矢木沢ダム点検放流	2,050人	80人	96.2%	3,076円	14,044円	7,595千円
天空のナイトクルージング〔5月〕	300人	95人	74.1%	5,180円	21,089円	2,166千円
月夜野ホテルの夕べ	8,000人	26人	95.8%	2,493円	4,525円	17,888千円
谷川岳ウィーク	2,160人	98人	64.1%	4,745円	23,992円	11,175千円
赤谷湖上花火大会	14,500人	45人	93.3%	2,646円	11,971円	54,241千円
ニューアコースティックキャンプ	25,000人	21人	95.2%	10,000円	22,698円	256,458千円
アウトドアフェスティバル	2,000人	12人	50.0%	2,278円	15,250円	7,827千円
天空のナイトクルージング〔秋〕	2,590人	229人	54.2%	5,149円	21,290円	18,426千円